

電気設備工事特記仕様書

- 工事概要
 - 工事名称 津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事
 - 工事場所 津市 長岡町 地内
- 建物概要

建 物 概 要	構 造	階 数	延べ面積 (㎡)	用途区分
西が丘小学校	鉄筋コンクリート造	3階	2 3 5 6 . 1 4	消防法施行令別表第一 (7) 小学校

- II. 共通仕様
- 適用

図面及び特記仕様書に記載されていない事項については下記による。(最新のものを用いる)

 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編)
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準仕様書」(電気設備工事編・機械設備工事編)
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事監理指針」(電気設備工事監理指針・機械設備工事監理指針)
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編)
 - 国土交通省国土技術政策総合研究所及び独立行政法人建築研究所監修「建築設備耐震設計・施工指針」
 - 電気設備に関する技術基準を定める省令(電気設備技術基準)
 - 電気工事の業務の適正化に関する法律
 - 電気工事法
 - 労働安全衛生法
 - 消防関連法規(条例・所轄指導要領を含む。)
 - 電力会社供給約款
 - その他関連法令、関連標準

2. 一般共通事項
下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、●印のついたものを適用する。

項 目	特 記 事 項
1. 一般事項	(1) 工事の詳細については、本設計図書及び仕様書による他、上記各施工基準に準拠し監督員指示の下に入念かつ確實に施工すること。 (2) 設計図書に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難、不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に対応する問題点及び疑義、設計図書のとおり施工することで将来不具合が発生しうると予想される場合については、その都度、監督員と協議すること。 なお、設計図書のとおり施工であっても使用上の不具合が発生した場合は、協議のうえ改善策を講じることを。 (3) 他工事との取合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。 なお、調整不足による意図的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は、監督員の指示により早直し施工を行うこと。
2. 施工中の安全確保及び環境保全	低騒音型、低振動型の建設機械の使用に努めること。
3. 足場	設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン」(厚生労働省 平成21年4月)により「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び縦木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法等による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり専用足場方式により行うこと。
4. 三重県産業廃棄物税	本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に三重県産業廃棄物税支払請求書に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。 なお、この期間を過ぎれば請求することができない。 また、産業廃棄物処理集計表(マニフェストの数量の集計)を超えて請求することはできない。
5. 電気工作物の種類	一般電気工作物 ● 自家用電気工作物 ● 事業用電気工作物
6. 電気工事士	電気工事士の区分により施工するものとし、契約電力が500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工するものとする。
7. 有資格者の配座	(1) 消防設備の工事に従事する者は、当該設備に関する種消防設備士の資格を有する者とする。 (2) 電話設備、その他施工に資格が必要なものについては、関係法令に基づいた有資格者を配座し、施工するものとする。
8. 電気工事の業務の適正化に関する法律	電気工事の施工箇所ごとに、その見やすい場所に、氏名又は名称、登録番号その他の経済産業省で定める事項を記載した標識を掲げなければならない。
9. 電気主任技術者との調整	自家用電気工作物等で電気主任技術者が選任されている施設で工事を行う場合は、電気保安技術者を選任し、電気主任技術者が工事内容説明を行い、指導を受けるものとする。 また、工事期間中の電気工作物の保安業務も行う。
10. 現場事務所等に備え付ける図書	下記の図書(最新版のもの)を備え付ける。 ① 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編) ② 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準仕様書」(電気設備工事編・機械設備工事編) ③ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編) ④ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事監理指針」、「電気設備工事監理指針」、「機械設備工事監理指針」 ⑤ 工事実務の振り方・建設設備編 ⑥ その他、監督員の指示する図書及び工事の容量計算等に必要図書
11. 施工計画等	受注者は施工に先立ち、次の書類を提出し監督員と打合せを行う。 なお、書類の作成においては、関連する関係者と充分に調整すること。 ① 総合施工計画書 総合工事の場合は、電気設備工事施工計画書とする。 ② 工程別施工計画書(施工要領書) 各種工程ごとに作成し、停電及び搬入計画書も作成する。 ③ 施工図(フロア図、平面図、断面図、各種詳細図) 主要機器、質量機器、その他設備品取付等については、固定方法、吊り方法等の詳細図を作成し、充分な耐震性を確保する施工方法を提案すること。 ④ 耐震計算書、幹線計算書等 ⑤ 照度分布図、センサ動作範囲図など
12. 品質計画	品質計画については、監督員の承諾を受けること。
13. 測定機器の校正等	試験に使用する計測器類は2年以内の校正証明書(写)又は有効期限内の精度保証書(写)等を提出する。 機器類の能力、容量等(電動機出力は除く)は原則として表示された数値以上とする。
14. 工程表	関連業者間にて十分協議し実施工程表、月間工程表を作成して監督員に提出すること。 なお、月間工程表には埋設・隠蔽・高所等の施工確認項目の該当時期を印すること。
15. 工事写真	営繕工事写真撮影要領(平成28年版)に従って撮影すること。
16. 施工条件	監督員及び関係部局と協議調整し決定すること。 1) 施工可能日 ・指定なし ・一部指定あり(振動・騒音等作業、重機搬入等入退場、停電作業等) ・指定あり ・指定日(施設休業日・打ち合わせによる) その他() 2) 施工可能時間帯 ・指定なし ・一部指定あり(振動・騒音等作業、重機搬入等入退場、停電作業等) ・指定あり ・指定時間(()時~()時・打ち合わせによる) その他() 3) 概成工期 ・適用する(工事期日より()日前) ・適用しない 4) その他()
17. 事故の発生時	工事施工中に事故が発生した場合には直ちに監督員に連絡するとともに、所定の様式により工事事故報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出しなければならない。 なお、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取調査、検証等に協力すること。
18. 建設副産物	(1) 該負組1棟目以上の工事について、再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は工事の着手までに「再生資源利用計画書」(建設資材を搬入する場合)及び「再生資源利用促進計画書」(建設副産物を搬出する場合)を施工計画書に縦じ込んで監督員に提出する。 また、工事の変更又は完了した場合には「再生資源利用実施書」(建設資材を搬出した場合)及び「再生資源利用促進実施書」(建設副産物を搬出した場合)を作成し、監督員に提出する。 なお、計画書及び実施書の提出とともにJACIが運営する「建築副産物情報交換システム」へのデータ入力も併せて行う。 (2) 該負組1棟目以上の工事について、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」に従い、再資源化等が完了した後に報告書を出すこと。

- 発生材の処理等
 - (1) 引き渡しを要するもの
()
()
()
()
 - 上記以外の引き渡しを要するものについては別途、監督員が指示する。
(2) 特別管理産業廃棄物
・変圧器 ・コンデンサ
・その他()
現場内の監督員の指定する場所へ保管するものとする。
なお施工に際して、PCB等特別管理産業廃棄物及びびびり機器等を発見した場合は、監督員に報告し対応を協議するものとする。
(3) 現場内において再利用を図るもの
・発土
・その他()
(4) 再資源化を図るもの
・コンクリート塊 ・アスファルトコンクリート塊 ・建設発生木材
(5) 発土へ引き渡すものについては「現場発生品調査書」を提出すること。
また、再利用を図るものについても原簿を作成し、監督員へ提出すること。
(6) 引き渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い適正に処理し、監督員に報告すること。(マニフェストA、B2、D、E票を提示すること。)
- 官公署への手続き

工事の着手、着工、完成に当たり、関係官公署への必要な届出、手続き等を遅滞なく行う。
なお、当該手続きに係る費用は受注者の負担とする。

 - 消防設備関係 ●電気工作物関係 ●交番関係 ●通信関係 ●建設工事関係
 - その他()
- 消火関係の手続き
 - (1) 消火に係る消防用設備等設置届出書の作成
 - 本工事 () ・建築工事 ●電気設備工事 ・機械設備工事 () ・別途工事
 - (2) 防火対象物使用開始届出書
書類の作成(電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入)を行うこと。
構内への設置 ●できる(施設管理者と協議) ・できない
- 工事中等の保安管理

新築、増築等で自家用電気工作物の範囲が変更になった場合、工事着手から搬入終了までの電気保安管理等にかかる費用は本工事に含まれる。
- 搬入計画

大型機器、重量物等の搬入前に、搬入経路の有効活用(扉、天井高さ、搬入経路上の曲がり等)、障害物(足場等)、養生方法、運送車両、積重ね機、搬入機械の種類、台数及び数量、雨天の場合の配慮、受入検察の方法等を事前に監督員に提出する。
- 製品確認

受注者及び受注者の協議により仕様を決定し、製作するよう規格品でない製品並びに監督員が指定する製品については、試験及び検査等を行う機器が確保された施設内において、監督員等が製品の確認をするものとする。
- 機材等の検査及び試験

検査及び試験を行うべき機材等は、設計図書によるほか、監督員の指示による。
- 完成確認及び完成検査時の電源確保

機器の動作確認、電圧、極性、相回転等確認できるように電源を確保すること。
- 完成時の操作説明

タイム、総合盤、動力盤等操作の必要な機器については、使用開始前に操作説明を行うものとする。
また、必要に応じて操作説明書、操作注意事項を作成し、機内に備えるものとする。
- 不正経油の使用の禁止

市工事の施工に当たり、工事現場で使用し、又は使用させる車両(資機材の搬入車両を含む。)並びに建設機械等の燃料として、不正経油(地方税法第144条の3(製造物の承認を受けず製造等)の規定に違反する燃料をいう。)を使用してはならない。
受注者は、市が使用燃料の抽出検査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。
受注者は、不正経油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正経油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じよう管理及び監督しなければならない。
- 社会保険等未加入対策
 - (1) 適用除外でないにも関わらず社会保険等が未加入である建設業者を下請契約(受注者が直接締結する請負契約に限る。)の相手方としてはならない。
 - (2) 下請契約に先立ち、選定の候補となる業者について社会保険等の加入状況を確認し、適用除外でないにも関わらず社会保険等が未加入である場合には、早期に加入手続きを進めるよう指導を行うこと。
 - (3) 受注者は、施工体制台帳・再下請業者の「社会保険等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に加入しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。
- その他

設計図書に定められていない事項は監督員に報告し、指示を受けるものとする。

- 施工仕様
下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、●印のついたものを適用する。

項 目	特 記 事 項																																																																						
1. 既設設備等の調査	既設設備等の改修を含む場合、他の設備、施設運営に影響をきたさないよう、現地工事着工前に充分な調査を行うこと。 (1) 地中埋設管路 1) 項 目 ●埋設配管 ・構造物 ・その他() 2) 調査範囲 ●埋設ルート ・その他() (2) 貫通及びはつり 1) 項 目 ●鉄筋 ・配管 ・その他() 2) 調査範囲 ●施工部分 ・その他() (3) 既設との取合い 1) 項 目 ・接続箇所 ・増設箇所 ・その他() 2) 調査範囲 ・施工部分 ・その他()																																																																						
2. 施工前の測定等	改修工事に当たっては、工事範囲の既設機器の動作確認及び絶縁測定等を着工前に行い、監督員に報告すること。																																																																						
3. 耐震施工	(1) 想定される地震に対応するものとする。 (2) 耐震計算書を監督員に提出するものとする。																																																																						
4. 耐震基準	(1) 適用 耐震措置の計算及び施工方法は、最新版の「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説」(建設大臣官房官庁営繕部監修)及び「建築設備耐震設計・施工指針」(独立行政法人建築研究所監修)による。 (2) 設計用水平地震力 機器の重量に、設計用水平震度を乗じたものとする。 なお、特記なき場合、設計用水平震度は次のとおり。 設計用標準水平震度 (K _g)																																																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設 置 場 所</th> <th rowspan="2">機 器 種 別</th> <th colspan="4">耐震安全性の分類</th> </tr> <tr> <th colspan="2">● 特定の施設</th> <th colspan="2">一般の施設</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上層階、屋上及び塔屋</td> <td>機器</td> <td>2. 0</td> <td>1. 5</td> <td>1. 5</td> <td>1. 0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>防振支持の機器</td> <td>2. 0</td> <td>2. 0</td> <td>2. 0</td> <td>1. 5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>水槽類</td> <td>2. 0</td> <td>1. 5</td> <td>1. 5</td> <td>1. 0</td> </tr> <tr> <td>中間階</td> <td>機器</td> <td>1. 5</td> <td>1. 0</td> <td>1. 0</td> <td>0. 6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>防振支持の機器</td> <td>1. 5</td> <td>1. 5</td> <td>1. 5</td> <td>1. 0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>水槽類</td> <td>1. 5</td> <td>1. 0</td> <td>1. 0</td> <td>0. 6</td> </tr> <tr> <td>1階及び地下階</td> <td>機器</td> <td>1. 0</td> <td>0. 6</td> <td>0. 6</td> <td>0. 4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>防振支持の機器</td> <td>1. 0</td> <td>1. 0</td> <td>1. 0</td> <td>0. 6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>水槽類</td> <td>1. 5</td> <td>1. 0</td> <td>1. 0</td> <td>0. 6</td> </tr> </tbody> </table>	設 置 場 所	機 器 種 別	耐震安全性の分類				● 特定の施設		一般の施設				重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階、屋上及び塔屋	機器	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0		防振支持の機器	2. 0	2. 0	2. 0	1. 5		水槽類	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0	中間階	機器	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6		防振支持の機器	1. 5	1. 5	1. 5	1. 0		水槽類	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6	1階及び地下階	機器	1. 0	0. 6	0. 6	0. 4		防振支持の機器	1. 0	1. 0	1. 0	0. 6		水槽類	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6
設 置 場 所	機 器 種 別			耐震安全性の分類																																																																			
		● 特定の施設		一般の施設																																																																			
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																																		
上層階、屋上及び塔屋	機器	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0																																																																		
	防振支持の機器	2. 0	2. 0	2. 0	1. 5																																																																		
	水槽類	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0																																																																		
中間階	機器	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6																																																																		
	防振支持の機器	1. 5	1. 5	1. 5	1. 0																																																																		
	水槽類	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6																																																																		
1階及び地下階	機器	1. 0	0. 6	0. 6	0. 4																																																																		
	防振支持の機器	1. 0	1. 0	1. 0	0. 6																																																																		
	水槽類	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6																																																																		
5. はつり	(1) 穴開け及び補修 ・なし ●あり (2) 溝はつり及び補修 ・なし ・あり																																																																						
6. あと施工アンカー	性能確認試験及び施工確認試験 ・行う ・行わない																																																																						
7. 基礎の配線ピット	基礎に配線ピットを設ける場合、ピットの寸法は敷設するケーブルの曲げ半径、条数、将来増設時の作業性、事故時の対応、排水等に配慮する。																																																																						
8. 配管・配線の耐震処置	建物内込の配管の耐震処置 ・行う ・行わない 建物のエキスパンションジョイント部の配線の耐震処置 ・行う ・行わない																																																																						
9. 最上階の埋込配管	最上階のコンクリート屋根スラブへの埋込配管は、原則として行わない。																																																																						
10. 露出配管	(1) 雨線外など水気のある場所に施設する場合は、U字配管を行わない。 (2) 露出配管で人が容易に触れるおそれのある部分(2m以下)の配管には、突起のない支持金物又は保護カバーを使用する。 (3) 通路部分では床配管を避け、天井配管の場合は原則2.1m以上とする。 (4) 監督員の指示がある場合は、上記に拘わらずその指示に従う。																																																																						
11. 合成樹脂管	(1) 合成樹脂管の管壁には、プッシングを取り付ける。 (2) 原則として屋外の露出には使用しない。(PF管)																																																																						
12. 金属製電線管等の塗装	(1) 露出配管、露出ボックス、鋼製プルボックス等のうち下記の部分には、塗装を施す。 1) 屋外、屋内(電気室、機械室、EPS、居室、廊下)、その他建築意匠上必要な箇所。 2) 図面に特記なき場合は、溶融亜鉛メッキ鋼材製のポール及びブームは塗装しなくてもよい。ただし、図面に指示がある場合はその指示による。 3) 湿気、水気のある場所及びコンクリート埋込みの金属位置ボックスの内面には絶縁性防錆塗料を充分に塗布すること。(監督員が指示した場所は除く。) 4) 収容配線の金属配管には錆止の塗装を施すこと。 (2) 塗装はエッチングプライマー1種の下地処理のうえ、監督員の指定する色にて調査ペイント2回塗りとする。ただし、指定場所及びその他建築意匠上、必要な箇所の露出プルボックスは指定色塗付塗装とする。																																																																						
13. 導入線	連絡を行わない配管及び配線引抜き後となった配管には、導入線(φ1.2mm以上の樹脂被覆鉄線等)を挿入する。ただし、長さ1m以下の部分は省略することができる。																																																																						
14. ボックス類	位置ボックス及びジョイントボックス類は、図面に特記なき場合、原則として金属製とする。																																																																						
15. 軽重量仕切のボックス	軽重量仕切位置ボックスを固定する場合は、ボルト等により堅固に固定する。																																																																						
16. プルボックス	(1) 屋外形及び特別に製作された特殊形状又は大きいもの(辺が60mm以上のもの)は、製作図を提出すること。 (2) 屋外形プルボックスと露出配管等の接続部は、カップリング溶接等による。ただし、既設プルボックスに接続する場合は防水パテ等でシーリングを行う。 (3) 屋外形プルボックスはボックス内に支持ボルトが突出しない構造とし、取付部にはコーキングを行う。																																																																						
17. ボルト・ナット類	屋外に使用する支持金物及びボルト、ナット類で特記のないものは、ステンレス ・溶融亜鉛メッキ仕上げ																																																																						
18. ケーブル及び配線	(1) 表示 下記の箇所で、ケーブル等に行き先等表示札(ケーブル種別及びサイズ、行き先、用途等を表示。)を取り付け。 ① ケーブル分岐部分 ② プルボックス内 ③ マンホール及びハンドホールごと (2) ケーブル余長 1) 地中敷設の場合、マンホール、ハンドホール内でケーブル余長を見込む箇所数 ・2箇所 ・4箇所 ・()箇所 2) 架設敷設の場合、電柱上でケーブル余長を見込む箇所数 ・2箇所 ・()箇所																																																																						
19. 高圧ケーブル端末処理	高圧ケーブルの端末処理部、直線接続部等に処理者銘板(屋内外共、線名、作業日、氏名等を表示。)を取り付ける。																																																																						

20. 配線器具の設置	(1) 特殊コンセントはプラグ付とする。 (2) 電線の種類により色を区別する。 (3) 配線器具を取り付ける場所が金属の場合は、絶縁棒を使用する。 (4) プレートは、図面に特記なき場合、新金属製とする。 (5) カバープレートは、原則として新金属製とする。 なお、器具を実装しない位置ボックスには用途表示をすること。 (6) フロアプレートは、水平高低調整型(空防止リング付)とする。
21. 照明器具の設置	(1) コードペンダント以外の放電管及び水気のある場所の器具は接地する。なお、金属製の場合は、配管を利用してよい。(乾燥した場所のコンパクト形器具(27W以下)を除く。) (2) 接地電線は電灯配線と同一太さのケーブルの1芯(緑色)を使用する。ただし、監督員の指示により1.6mmの絶縁電線(緑線)を添えることもできる。 (3) 照明器具を設置する前に、照度分布図を作成し監督員の承認を得ること。 (4) 照明器具取付完了後、照度測定を行う。照度計は一般形A級とする。 (5) 天井下材料より支持する場合は、ワイヤ等により脱落防止の措置を行う。 (6) バイブ吊りの照明器具は振れ止めを施す。
22. 照明改修の際の測定	対象箇所の改修前後の照度及び回路電流値の測定を次のとおり行うこと。 測定箇所() 図
23. 分電盤、制御盤、キュービクル等	(1) 図面ホルダー内には、完成図及び回路の行き先がわかる図面を備える。 また、既設分電盤・制御盤等を改造した場合は、図面を修正するものとする。 (2) 盤内ケーブルネット等で電出配管をボックスに接続する場合は、カップリングを溶接等行い接続部から雨水等が浸入しない方法とする。ただし、既設ボックスに接続する場合はロックナットとボックスの間にゴムパッキン等を取付け、接続部からの雨水等が浸入しないようにする。
24. 受変電設備、発電設備の設置場所	(1) 保守点検、防火上有効な空間、維持管理の空間を考慮する。 (2) 基礎の高さは周囲の状況を考慮する。 (3) 電気室には水管、高気管、ガス管、ダクト等を通過させない。
25. 発電設備の燃料配管	(1) フレキシブルジョイント取付位置は、施工前に所轄の消防署と十分に打合せを行う。 (2) 配管の接続は、機器の取外し又は保守点検を容易に施工する。
26. 電圧降下の計算及び測定	(1) 計算書の提出 電圧降下測定結果による計算書提出 ・施工前 ・躯体上がり時 ・その他() (2) 測定の実施 1) 項目 全受電ケーブルの電圧降下、受電図面、等価C/N、ビット誤り率の測定及び映像写真の撮影を行う。 2) 測定時期 ・施工前 ・躯体上がり時 ・施工後 ・その他() 3) 報告書提出部数 ・2部 ・()部
27. 土工	(1) 埋戻しの材料及び工法 ・B種 (材料: 根切り土の中の上質土 / 工法: 機器による締め固め) ・その他() ただし、配管周りの埋戻し材料は山砂とする。 (2) 特記なき地中埋設配管の深さは、G _L -600mm以上とする。 (3) 根切りの種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受変電装置及び自家発電装置の基礎等は総掘り、埋設管等は布張り、外灯基礎、電柱等はつぼ掘りとする。 (4) 機械掘削は根切り度を乱さないようにする。
28. ハンドホール、マンホール	1) 地中線路及びハンドホール等次下が考慮される場合は、次下対策を施す。 2) 地耐力 ① 地耐力は、建築基準法施行令第93条の短期応力度とする。 ② 衝撃係数は、設置場所に応じた衝撃係数とする。 3) 高さ900mmを超えるものについては、タラップ付とする。 なお、タラップの取付は450mm間隔以内とし、前面として接地を施すこと。
29. 地中配線路の表示	下記の箇所に、地中配線路の表示杭を設置する。 ① 建物への引込口及び引出口付近 ② マンホール・ハンドホール付近 ③ 地中線路の曲折箇所 ④ 道路横断箇所 ⑤ 直線部分では30m程度に1個

3. 機器仕様	下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、●印のついたものを適用する。なお、詳細については、図面による。
項目	特記事項
【電力設備】	
1. 電灯設備	(1) 既設等との取り扱い ・無し ●盤改造 ●配線接続 ●電源供給 ●その他()
(2) 機器類	●一般照明器具 ●照明制御装置 ●外灯(単独設置) ●コンセント等 ●分電盤、制御盤等 ・その他()
(3) 一般照明器具	1) 形式 ●公共型 ●一般型 ●LED灯 ●HID灯 ●その他() 2) 器具 ●Hf蛍光灯 ●LED灯 ●その他() 3) 用途 ●屋内用 ●屋外用 ●防炎用 4) 環境 ●普通地域 ●塩害地域 ●塩害地域 5) 照明器具は、認証書又は認定書、試験成績書を提供すること。 6) 蛍光灯の点灯時にグローランプを使用するものは、電子点灯管に交換するものとする。 7) HIDランプを使用する下面開閉器及びグローランプの破損による飛散により怪我をする恐れのある場合は、飛散防止を施したランプとする。
(4) 照明制御装置	1) センサ類 ●明るさセンサ ●人感センサ ●タイマ ●異動スイッチ ・その他() 2) 調光方式 ●連続調光 ●段階調光 ●ON/OFF制御 ・その他()
(5) 外灯(単独設置)	1) 照明用ポール ●アルミニウム製 ●鋼製 ●溶融亜鉛メッキ ●その他() ② 配線用遮断器又はカットアウトスイッチが備わること。 2) 基礎 ●本工事 ●別途工事 ●既設利用 ●その他() 3) 灯具 ●水銀灯 ●ナトリウム灯 ●Hf蛍光灯 ●LED灯 ●その他() 4) 安定器 ●一般形高力率形(BH) ●低効電流形 ●その他() 5) 電源 ●商用電源(60Hz) (・200V・100V) ●単独電源(点灯時間()時間、不点灯保証日数()日) ●その他() 6) 制御 ●Eモイスチ ●タイマ ●その他() 7) 接地 ●単独接地(・本工事 ●別途工事 ●既設利用 ●共用 ●その他())
(6) コンセント等	●一般型 ●防水型 ●ハイテンションアウトレット(・固定型 ●上下動型(アップ式を含む))
(7) 分電盤、制御盤等	1) 鉄板には、公共建築工事標準仕様書(電気設備工事情)に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホルダーは、A4サイズ以上(キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。)とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検しやすい場所に設ける。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は室内の作業のしやすい場所に設ける。 6) 配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。 7) 電流計は赤指針付(定格電流指示)とする。
2. 動力設備	(1) 用途 (2) 容量 (3) 給電方式 (4) 整流装置等 (5) 蓄電池 (6) 性能 (7) 機器
3. 蓄電池設備	(1) 避雷針 1) 受雷部 ●突針 ●棒上導体 ●芯木の別途施工 2) 避雷導線 ●引下り導線 ●建築構体利用 ●測定用補助接地極 3) 接地極 ●接地埋設 ●建築構体利用 ●測定用補助接地極 4) 接地抵抗の測定 ① 測定方法 ●電位差計方式 ●電圧降下法 ② 測定回数 ●3回 ●()回 5) 接地極埋設標を設置する。 (2) 雷サージ保護 1) 耐雷トランス ●設置(・単相用 ●動力用) ●設置しない 2) SPD ●低圧用(・クラスI ●クラスII) ●適用用(・カテゴリC2 ●カテゴリD1) 3) 低圧用SPDクラスIの性能 別図による 4) 適用用SPDカテゴリD1の性能 別図による (3) 電源回路の保護 1) 低圧用SPDに使用する配線用遮断器は警報接点付とする。 2) 主幹機器の2次側に設ける場合は配線用遮断器は、定格遮断容量5kA以上とする。 (4) 通信回線の保護 電話回線、制御回線などの通信回線に侵入するおそれがある場所は、雷サージから機器を保護するため適用SPDを設置する。 4. 接地設備 (1) 接地工事 1) 種別 ●A種 ●B種 ●C種 ●D種 2) 施工 ●各種単独 ●共有有り() (2) 接地抵抗の測定 1) 測定方法 ●電位差計方式 ●電圧降下法 2) 測定回数 ●3回 ●()回 (3) 接地極埋設標 接地には接地極埋設標を施工し、接地極の位置がわかるようにする。 【受変電設備】 5. 受変電設備 (1) 既設との取り扱い ・無し ●改造(機器取替、追加等を含む) ●増設 ●配線接続 ・その他() (2) 機器類 ●盤類 ●交流遮断器 ●断路器 ●避雷器 ●負荷開閉器 ●変圧器 ●進相コンデンサ ●直列リアクトル ●配線用遮断器 ●電圧検出器 ●その他() (3) 盤類 1) 形式 ●キュービクル式配電盤(JISC 4620) ●高圧スイッチギア(・IEM 1.425) (・CX ●CW ●PW ●MW) ●開放形配電盤 ●その他() 2) 中通路 ●有 ●無し 3) 特記事項 () (4) 交流遮断器 真空遮断器(VCB) ① 操作方式 ●手動ばね操作 ●電動ばね操作 ●電磁操作 ② 引外し方式 ●電流引外し ●コンデンサ引外し ●直流電圧引外し

(5) 断路器	1) 形式 ●3極単投 ●単極単投(避雷器用に限る) 2) 操作方式 ●遠方手動操作 ●フック棒操作(避雷器用に限る)
(6) 負荷開閉器	1) 形式 ●配電盤用 ●引込柱用 ●地中引込用 2) 配電盤用 ① 操作方式 ●フック棒操作 ●遠方手動操作 ●電動操作 ② 配電盤用 ●有(ストライク付き) ●無し ③ 引込柱用 ●ストライク引外し ●電圧引外し ●無し 3) 引込柱用 ① 本体及び制御部の材質 ●ステンレス製 ●鋼製 ② 保護装置 ●過電流警勢トリップ付地絡方向継電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする ③ 避雷器 ●内蔵 ●無し 保護装置は、過電流警勢トリップ付地絡方向継電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする
(7) 変圧器	1) 形式 ●油入 ●モールド 2) 設置方式 ●屋外型 ●屋内型 3) ダイアル温度計 ●有(・最大値指針 有 ●最大値指針 無し) ●無し 油入500kVA以上、モールド150kVA以上の場合は必須とする
(8) 進相コンデンサ	1) 絶縁方式 ●油入 ●モールド ●ガス入 2) その他 ① 内部異常を感知して動作する保護接点を設けること ② 放電装置を附属又は内蔵すること
(9) 直列リアクトル(進相コンデンサ用)	1) 絶縁方式 ●油入 ●モールド 2) 容量 ●6% ●1.3% 3) その他 内部異常を感知して動作する警報接点を設けること
(10) 設備不平衡	高圧受電の三相3線式における不平衡の制限は、設備不平衡率が3%以下となるようにする。
(11) キュービクル等	1) 鉄板には、公共建築工事標準仕様書(電気設備工事情)に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホルダーは、A4サイズ以上(キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。)とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検しやすい場所に設ける。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は室内の作業のしやすい場所に設ける。 6) 配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。 (1) 用途 ●非常用照明器具電源 ●受変電設備制御電源 ●その他() (2) 容量 ●kVA (3) 整流装置 1) 出力電圧 直流(・12V ●24V ●48V ●()V) 2) 整流装置は、蓄電池を充電するための電流並びに監視及び制御等で消費される電流を考慮して選定する。 (4) 蓄電池 1) 種類 ●鉛蓄電池(・HS ●MSE ●長寿命形MSE) ●アルカリ蓄電池(・AH ●AMH) ●その他() 2) 最低蓄電池温度 ●5℃ ●15℃ ●25℃ ●-5℃ ●()℃ (5) 計測表示 遠方監視用接点 ●設けない ●設ける(詳細は別図による) (6) 状態・警報表示 移相用の遠方監視用接点の搭載を必須とする。 9. 分散電源 「エネルギー・マネジメントシステム」仕様詳細は別図による。 【発電設備】 10. 燃料式発電設備 (1) 用途 ●防災電源専用(防災認定品) ●防災電源兼用(防災認定品) ●一般用 (2) 区分 ●常用 ●非常用 ●屋内 ●屋外(・普通地域 ●塩害地域) (3) 機器 ●発電装置 ●燃料槽 ●給油ボックス ●燃料移送ポンプ ●その他() (4) 発電装置 1) 種類 ●ディーゼル発電装置 ●ガスタービン発電装置 ●ガスタービン発電装置 2) 形式 ●船形 ●オーブン式 ●キュービクル式(・85dB(A)・1m×75dB(A)・1m) 3) 始動時間(停電検出後) ●10秒以内 ●40秒以内 ()秒以内 4) 連続運転時間 ●2時間以上 ●10時間以上 ●24時間以上 ●72時間以上 ●その他() 5) 発電機 ① 電気方式 ●三相3線式(・6.6kV ●200V ●()V) ●単相3線式(200/100V) ●単相2線式(・200V ●100V ●()V) ② 定格周波数 ()Hz ③ 定格出力 ()kVA ④ 定格出力 ()kW以上 ()kW以下 ⑤ 冷却方式 ●ラジエータ方式 ●冷却水循環式 ●その他() 6) 原動機 ① 種類 ●軽油 ●灯油 ●A重油 ●A重油 ●その他() ② 引込燃料 ●メタン ●指定なし ●その他() 7) 燃料槽 1) 形式及び容量 ●パッケージ搭載タンク()リットル ●リットル ●燃料小出槽 ()リットル ●主燃料槽 ()リットル 2) 燃料小出槽 ●屋外型(・ステンレス製 ●鋼製) ●屋内型(・ステンレス製 ●鋼製) ① 設置場所 ●屋内 ●屋外(地上) ●地下埋設(・タンク室内埋設 ●直埋設) ② 形式 ●二重殻タンク ●一重殻タンク ③ 設置工事 ●本工事 ●別途工事 ●その他() ④ タンク室工事 ●本工事 ●別途工事 ●既設利用 ●その他() (7) 給油ボックス 1) 材質 ●ステンレス製 ●鋼製 ●その他() 2) 油量指示計 ●有 ●無し (8) 燃料移送ポンプ 1) 電動ポンプ ●商標ポンプ ●油中ポンプ 2) 手動ポンプ(ウイングポンプ) ●有 ●無し 3) 電動ポンプ水次防止カバー ●有 ●無し (9) 基礎 ●本工事(・21N/mm2 ●18N/mm2) ●別途工事 ●既設利用 ●その他()

11. 太陽光発電設備	(1) 機器 ●太陽電池アレイ ●パワーコンディショナ ●系統連系保護装置 ●接続箱 ●情報処理装置 ●その他() (2) 太陽電池アレイ 1) 発電能力 公称出力()kW 2) 架台は、JISC 8955「太陽電池アレイ用支持設計標準」による。 (3) パワーコンディショナ及び系統連系保護装置 1) 出力電気方式 ●三相3線式(・200V ●()V) ●単相2線式(・200V ●100V ●()V) 2) 定格周波数 60Hz 3) 設置場所 ●屋内 ●屋外 ●その他() 4) 設置方式 ●壁掛型 ●自立型 ●その他() 5) 機能 ●系統連系(・高圧連系 ●みなし低圧連系 ●低圧連系) ●自立運転 ●その他() 6) 系統連系技術要件は、関係法令や技術基準等を遵守し、電気事業者と十分協議する。 (4) 情報処理装置 1) 装置 ●データ処理装置 ●データ表示装置 ●気温計 ●日射計 ●その他() 2) 記録作成 ●日報 ●月報 ●年報 ●その他() 仕様詳細は「太陽光発電設備特記仕様書」による。 12. 風力発電設備 (1) 機器 ●風車発電装置 ●制御装置 ●系統連系保護装置 ●支持構造物 ●情報処理装置 ●その他() (2) 風車発電装置 1) 出力電気方式 ●三相3線式(・200V ●()V) ●単相3線式(200/100V) ●単相2線式(・200V ●100V ●()V) 2) 定格周波数 60Hz 3) 設置場所 ●屋内 ●屋外 ●その他() 4) 設置方式 ●壁掛型 ●自立型 ●その他() 5) 機能 ●系統連系(・高圧連系 ●みなし低圧連系 ●低圧連系) ●自立運転 ●その他() 6) 系統連系技術要件は、関係法令や技術基準等を遵守し、電気事業者と十分協議する。 自重、積載荷重、積雪、振動、衝撃等に対し、安全が確保されたものとする。 (4) 支持構造物 (5) 情報処理装置 1) 装置 ●データ処理装置 ●データ表示装置 ●風速計 ●風向計 ●気温計 ●その他() 2) 記録作成 ●日報 ●月報 ●年報 ●その他() 仕様詳細は「風力発電設備特記仕様書」による。 13. その他発電設備 ()の仕様詳細は別図による。 【通信・情報設備】 14. 構内情報通信設備 (1) インターフェース 1) LAN ●100BASE-T ●無線LAN () 2) WAN () (2) 機器 ●スイッチ ●ルータ ●メディアコンバータ ●ファイアウォール ●時刻同期装置 ●ネットワーク管理装置 ●機器収納ラック ●アウトレット ●その他() 各機器の仕様詳細は別図による。 (3) ケーブル 1) 幹線系 ●UTP ●光ファイバ ●その他() 2) 支線系 ●UTP ●光ファイバ ●その他() 3) フロア系 ●UTP ●その他() ●ローテーションアウトレット(・固定型 ●上下動型(アップ式を含む)) ●壁コンセント ●その他() 15. 構内交換設備 (1) 機器 ●交換機 ●電話機 ●端子盤類 ●アウトレット ●その他() (2) 交換装置 1) 種別 ●構内交換装置(・デジタルPBX ●IP-PBX ●VoIPサーバ) ●その他() ●ポタン電話装置 ●その他() 2) 局線応答方式 ●局線中継台方式 ●分散中継台方式 ●ダイヤルイン方式 ●ダイレクトインダイヤル方式 ●ダイヤレクトインダイヤル方式 ●その他() 3) 保安用接地 ●本工事 ●別途工事 ●既設利用 ●その他() 4) 本配電盤(MDF) ●本工事 ●自立フレーム(・片面形 ●両面形) ●交換機一体型 ●壁掛型 ●その他() 5) 電源装置 ① 形式 ●別置型 ●一体形 ●その他() ② 停電補償時間 ●30分以上 ()以上 (3) 電話機 ●一般電話機 ●多機能電話機 ●IP電話機 ●デジタルコードレス電話機(PHS方式) ●IPコードレス電話機(無線LAN方式) ●その他() (4) 端子盤類 1) 端子盤 ●中継端子盤(IDF) ●室内端子盤 2) 中継端子盤には実装数の20%以上、室内端子盤にはTOP以上の接続端子板スペースを見込む。 (5) アウトレット ●ローテーションアウトレット(・固定型 ●上下動型(アップ式を含む)) ●壁コンセント ●その他() 16. 情報表示設備 (1) 設備 ●マルチサイン装置 ●出退表示装置 ●時刻表示装置 ●警報等表示装置 ●その他() (2) マルチサイン装置 1) 機器 ●操作制御部 ●情報表示部 ●その他() 2) 通信方式 ●TCP/IP ●その他() 3) 操作制御部 ●イメージキャナ ●有 ●無し 4) 情報表示部 ●発光ダイオード式 ●液晶式 ●その他() (3) 出退表示装置 1) 機器 ●制御装置 ●出退表示部 ●その他() 2) 出退表示部 ●発光ダイオード式 ●液晶式 ●その他() (4) 時刻表示装置 1) 機器 ●時計 ●子時計 ●電源装置 ●単時計 ●その他() ① 形式 ●壁掛型 ●自立型 ●ラックマウント型(ラック架組込) ●時計補正機能 ●FM放送受信(・アンテナ設置 ●既設利用) ●長波帯電圧受信(・アンテナ設置 ●既設利用) ② 回数 ●電子チャイム()曲 ●時報 ●プログラムタイマ(引込・時計補正機能の取替及びプログラムムの入力を行うこと。) ③ 機能 ●アナログ式 ●デジタル式 3) 子時計 ① 方式 ●アナログ式 ●デジタル式 ② 設置場所 ●屋内 ●屋外 ●その他() ③ 時計補正機能 ●有 ●無し 4) 電源装置 運転可能時間(・10時間) ()時間 5) 単時計 ① 方式 ●アナログ式 ●デジタル式 ② 設置場所 ●屋内 ●屋外 ●その他() ③ 時計補正機能 ●有 ●無し (5) 警報等表示装置 1) 機器 ●表示部 ●検出装置 ●その他() 2) 表示部 ① 表示方式 ●表示窓式 ●その他() ② 施工 ●本工事 ●別途工事 ●既設利用 ●その他() 3) 検出装置 ① 検出方式 ●警報 ●警報発生 ●その他() ② 施工 ●本工事 ●別途工事 ●既設利用 ●その他() 4) 図面に特記明示がない場合、検出装置への接続は本工事とする。
-------------	--

17. 映像・音響設備	・映像機器 ・音響機器 ・操作装置
(1) 設備	
(2) 映像機器	1) 表示機器 ・プロジェクタ(・前面投射式 ・背面投射式) ・スクリーン(・反射マトリクス形 ・反射ストライプ形 ・透過形) ・その他(・スクリーン巻上装置(・電動式 ・手動式) ・液晶ディスプレイ)) 2) 付属機器 ・録音再生装置(・HDD ・Blu-ray/DVD ・その他) ・テレビチューナー(・UHF ・BS ・CS ・その他) ・カメラ ・パソコン ・その他の機器()
(3) 音響機器	1) 増幅器 ① 出力 () W ② 方式 ・ステレオ ・モノラル ③ 出力インピーダンス ・L.O形 ・Hi形 2) 付属機器 ・グラフィックコイザー ・オーディオミキサー ・電源制御器 ・録音再生装置(・CD ・メモリーオーディオ ・その他) ・ラジオチューナー(・FM ・AM ・その他) ・有線マイクロホン ・無線マイクロホン(・電波式(・アナログ ・デジタル) ・赤外線式) ・その他の機器() 3) スピーカー ・天井分散配置方式 ・集中配置方式 ・併用方式 ・その他()
(4) 操作装置	1) 形状 ・卓型 ・キャビネットラック型 ・その他() 2) 設置 ・固定式 ・可動式()
18. 拡声設備	
(1) 機器	●増幅器 ●付属機器 ●操作装置 ●スピーカー ・その他()
(2) 増幅器	●非常放送兼用(仕様は非常放送装置を参照) ・専用 出力 インピーダンス ・L.O形 ・Hi形
(3) 付属機器	・オーディオミキサー ●リコモミキサー ・電源制御器 ・録音再生装置(・CD ・メモリーオーディオ ・その他) ・アナウンスレコーダ(・チャイム ・独自メッセージ ・プログラムタイム) ・有線マイクロホン ・無線マイクロホン(・アナログ ・デジタル) ・赤外線式) ・ラジオチューナー(・FM ・AM ・その他) ・スピーカー切替装置()
(4) 操作装置	・卓型 ・キャビネットラック型 ●壁掛型 ・その他()
(5) スピーカー	●非常放送兼用(仕様は非常放送装置を参照) ・専用 接続 ●1W ・3W (10) W インピーダンス ・L.O形 ・Hi形 設置場所 ●屋内 ・屋外 ・その他()
19. 誘導支援設備	
(1) 設備	・音声誘導装置 ●インターホン ●トイレ等呼出装置
(2) 音声誘導装置	1) 検出方式 ・磁気式 ・無線式 ・画像認識式 ・その他() 2) 設置場所 ・屋外(防雨形) ・屋内 3) 機能 ・自動火災報知設備より火災報知信号を受信した場合停止するタイムスラジュームにより停止及び開始を可能とする 4) 機器 ・制御装置 ・送信機 ・受信機 ・その他() 5) 制御装置 ・壁掛型 ・卓上型 ・複合機組込 ・その他() 6) 送信機 ・壁掛型 ・卓上型 ・埋込型 ・その他() 7) 受信機 ・スピーカー式 ・イヤホン式 ・その他()
(3) インターホン	1) 用途 ●内部受付用 ・外部受付用 ・夜間防犯用 ・身体障害者用 ・保守用 2) 機能 ●音声通話 ・映像モニタ 3) 連絡機 ●開閉式 ・複合式 4) 通話方式 ●同時通話式 ・交互通話式 ・その他() 5) 機器 ・親機 ●子機 ・その他() 6) 親機 ①形状 ・壁掛型 ・卓上型 ・複合機組込 ・その他() ②送話器 ・電話機形 ・マイク形 ・その他() 7) 子機 ①形状 ●壁掛型 ・卓上型 ・埋込型 ・その他() ②送話器 ・電話機形 ・マイク形 ・その他()
(4) トイレ等呼出装置	1) 用途 ●トイレ呼出 ・受付呼出 ・非常通報 2) 機器 ・親機 ●呼出スイッチ ・警報装置 ・その他() 3) 親機 ●壁掛型 ・卓上型 ・複合機組込 ・その他() 4) 呼出スイッチ ●開閉式 ●引錠式 ・その他() 5) 警報装置 ●光 ・音声 ●ブザー ・ベル ・その他()
20. テレビ共同受信設備	
(1) 受信放送	・UHF ・BS ・CS ・FM ●CATV ・その他()
(2) 機器	●増幅器 ・混合器 ・分波器 ●分岐器 ●分配器 ・機器収容箱 ・アンテナ ・その他()
(3) アンテナ	1) 放送 ・UHF ・BS ・CS ・FM ・その他() 2) マスト ・地上波用(・壁面取付 ・自立 ・既設利用 ・その他()) ・衛星用(・壁面取付 ・自立 ・既設利用 ・その他()) 3) 自立用基礎 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他()
21. テレビ電波障害防除設備	
(1) 対象戸数	() 戸
(2) 機器	・増幅器 ・混合器 ・分波器 ・分岐器 ・分配器 ・機器収容箱 ・アンテナ ・ヘッドエンド装置 ・その他()
(3) アンテナ	1) 放送 ・UHF ・BS ・CS ・FM ・その他() 2) マスト ・地上波用(・壁面取付 ・自立 ・既設利用 ・その他()) ・衛星用(・壁面取付 ・自立 ・既設利用 ・その他()) 3) 自立用基礎 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他()
22. 監視カメラ設備	
(1) 機器	・カメラ ・モニタ装置 ・録画装置 ・ハウジング ・旋回装置 ・その他()
(2) 伝送方式	・アナログ伝送方式 ・ネットワーク伝送方式 ・その他()
(3) カメラ	1) 色方式 ・白黒 ・カラー 2) 駆動方式 ・固定式 ・遠隔可動式 3) 撮影条件 ・昼間 ・薄明時 ・夜間 4) 設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他()
(4) モニタ装置	1) 色方式 ・白黒 ・カラー 2) モニタ ・液晶 ・P.L. ・その他() 3) 設置 ・自立型 ・卓上型 ・その他()
(5) 録画装置	1) 記憶媒体 ・デジタル記憶媒体とする 2) 記録容量 () 3) 時刻補正機能 ・FM放送受信(・アンテナ設置 ・既設利用) ・長波標準電波受信(・アンテナ設置 ・既設利用) ・その他()

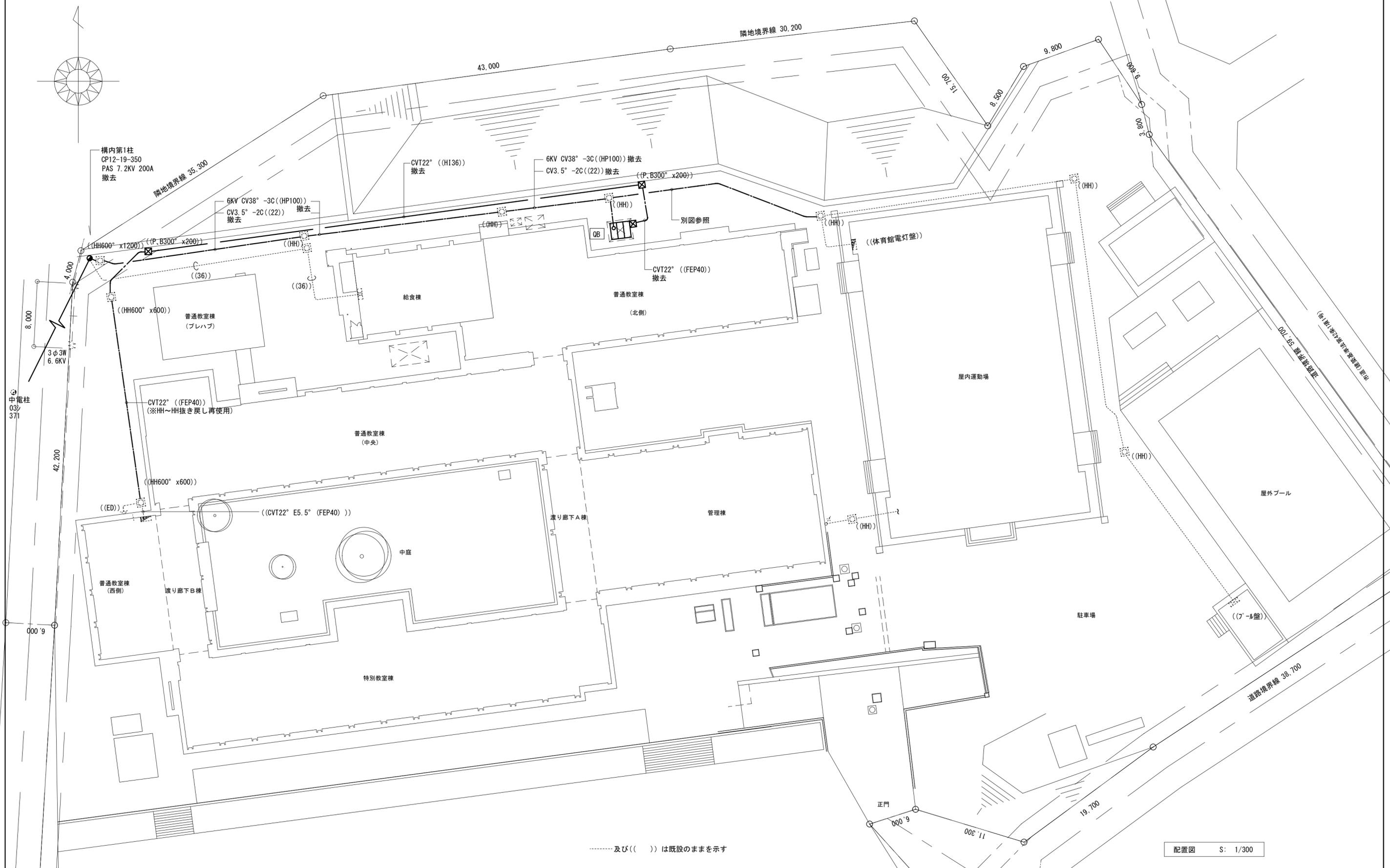
23. 駐車場管制設備	
(1) 機器	・管制盤 ・検知器 ・信号灯 ・警報灯 ・発券機 ・カーゲート ・カードリーダー ・その他()
(2) 管制盤	1) 機能 ・入場管理 ・退場管理 ・発券管理 ・その他() 2) 形式 ・自立型 ・壁掛型 ・卓上型 ・その他()
(3) 検知器	1) 方式 ・赤外線式 ・超音波センサ式 ・ループコイル式 ・その他() 2) 検知器外箱 ・ステンレス製 ・鋼製 3) 検出対象車両 四輪駆動自動車以上 4) 検出対象速度 ・2~4.0km/h ・その他()
(4) 信号灯・警報灯	1) 方式 ・発光ダイオード式 ・その他() 2) 警報音 ・音声 ・ブザー ・その他() 3) 外箱 ・ステンレス製 ・鋼製
(5) 発券機	1) 発行券 ・磁気式 ・ICカード式 ・その他() 2) 発券方式 ・入場時発行 ・事前発行 ・その他()
(6) カーゲート	・バー式(・ガラスファイバー製 ・アルミ製 ・鋼製(防錆処理)) ・その他()
24. 防犯・入退室管理設備	
(1) 設備	・防犯装置 ・入退室管理装置
(2) 防犯装置	1) 機器 ・センサ ・制御装置 ・その他() 2) センサ ・パッシブセンサ ・赤外線センサ ・画像センサ ・マグネットセンサ ・ガラス破壊センサ ・その他() 3) 制御装置 ① 形式 ・自立型 ・壁掛型 ・卓上型 ・複合機組込 ・その他() ② 時刻補正機能 ・FM放送受信(・アンテナ設置 ・既設利用) ・長波標準電波受信(・アンテナ設置 ・既設利用) ・その他() 4) 機能 ・警報 ・記録 ・監視カメラ連動制御 ・センサ入切制御 ・その他()
(3) 入退室管理装置	1) 機器 ・制御装置 ・認識器 ・電気錠(・本工事(・建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用) ・セキュリティゲート ・その他() 2) 制御装置 ① 形式 ・自立型 ・壁掛型 ・卓上型 ・複合機組込 ・その他() ② 時刻補正機能 ・FM放送受信(・アンテナ設置 ・既設利用) ・長波標準電波受信(・アンテナ設置 ・既設利用) ・その他() ③ 基本機能 施錠解除制御(許可・不許可設定、設定データバックアップ機能、こじ開け警告の搭載は必須とする) ④ 特記機能 遠隔施錠解除制御 ・スケジュール設定制御 ・記録機能 ・照明空調制御 ・防災防犯インテグレーション機能 ・その他() 3) 認識器 ・バイオメトリック ・指紋センサー ・磁気カード ・ICカード ・その他() 4) セキュリティゲート 仕様詳細は別図による。
25. 自動火災報知設備	
(1) 機器	・受信機 ・副受信機(表示装置) ・中継器 ●発信機 ●感知器 ・その他()
(2) 受信機	1) 型式 ●P型1級 ・P型2級 ・R型 2) 回線数 ()回線 (遠方復帰機構()回路) 3) 試験機能 ・自動試験機能 ・遠隔試験機能 4) 筐体形式 ・複合機組込 ・自立型 ・壁掛型 ・その他()
(3) 副受信機(表示装置)	1) 筐体形式 ・自立型 ・壁掛型 ・その他() 2) 回線数 ()回線 ()アドレス 3) 表示装置の仕様詳細は別図による。
(4) 中継器	試験機能 ・自動試験機能 ・遠隔試験機能 1) 型式 ・アドレス付 ●P型1級 ・P型2級 2) 消火栓ポンプ起動 特記なき場合は、発信機連動方式とし、発信機表面に「消火栓起動」等の文字を併記する 3) 設置 ・単独設置 ・機器収容箱に組込 ・消火栓ボックス(別途)に組込 ・その他()
(5) 感知器	1) 型式 ・アドレス付 ●一般型 ●熱感知器 ●煙感知器 ●感知器 2) 種類 ●熱感知器 ●煙感知器 ●感知器 3) 試験機能 ・自動試験機能 ・遠隔試験機能 4) 設置場所 ●屋内(●一般 ・防水 ・防塵 ・防食 ・その他()) ・屋外(・防水 ・その他())
26. 自動閉鎖設備	
(1) 機器	・連動制御器 ●感知器 ・自動閉鎖装置 ・自動閉鎖装置 ・その他()
(2) 連動制御器	1) 制御対象 ・防火戸 ・防火シャッター ・防排煙装置 ・非常口等の扉 2) 回線数 ()回線 (遠方復帰機構()回路) 3) 設置 ・単独(・壁掛形 ・自立形) ・火災受信機などの複合機
(3) 感知器	1) 型式 ・アドレス付 ●一般型 2) 種類 煙感知器(・2種 ●3種) 3) 試験機能 ・自動試験機能 ・遠隔試験機能 4) 設置場所 ●屋内(●一般 ・防水 ・防塵 ・防食 ・その他()) ・屋外(・防水 ・その他())
(4) 自動閉鎖装置	1) 方式 ・電磁式 ・ラッチ式 ・その他() 2) 施工 ・本工事(●建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用 ・その他()
(5) 自動閉鎖装置	1) 方式 ・電気錠 ・その他() 2) 施工 ・本工事(●建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用 ・その他()
27. 非常警報設備	
(1) 設備	・非常放送装置 ・非常ベル
(2) 非常放送装置	1) 消防法基準適合マーク品とする。 2) 機器 ●増幅器 ・スピーカー ・非常用リモコンマイク 3) 増幅器 ① 出力 () W ② 方式 ・ステレオ ・モノラル ③ 出力インピーダンス ・L.O形 ・Hi形 ④ 機能 ・マイク放送 ・自動火災報知設備連動放送 ・緊急地震速報設備連動放送 ・その他() 4) スピーカー ⑤ 用途 ・拡声設備兼用 ・非常放送専用 ② インピーダンス ・L.O形 ・Hi形 ③ 設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他() ④ 用途 ・拡声設備兼用 ・非常放送専用 5) 非常用リモコンマイク 型式 ・壁掛形 ・ラック収納形 ・卓上形 ・その他()
(3) 非常ベル(自動式サイレンを含む)	1) 機器 ・起動装置 ・非常ベル ・表示灯 ・その他() 2) 設置 ・単独設置 ・機器収容箱に組込 ・消火栓ボックス(別途)に組込 ・その他()
28. ガス漏れ火災警報設備	
(1) 機器	・受信機 ・副受信機 ・中継器 ・検知器 ・警報器 ・その他()
(2) 受信機	1) 回線数 ()回線 2) 種類 ●都市ガス用 ・液化石油ガス用 3) 設置 ・単独(・壁掛形 ・自立形) ・火災受信機などの複合機 ・その他()
(3) 副受信機	設置 ・単独(・壁掛形 ・自立形) ・火災受信機などの複合機 ・その他()
(4) 検知器	1) 動作 ・単独(単独動作) ・連動(受信機に伝送) 2) 定格電圧 ・AC100V ・DC24V(受信機等から供給) ・その他() 3) ガス検知出力値号 ・有電圧出力方式 ・無電圧接点方式

【中央監視制御設備】	
29. 中央監視制御設備	
(1) 監視制御対象設備	・動力設備 ・受変電設備 ・発電設備 ・火災報知設備 ・その他()
(2) 既設との取り合い	・無し ・盤改造 ・配線接続 ・その他()
(3) 機器	・監視操作装置 ・信号処理装置 ・記録装置 ・伝送装置 ・端末装置 ・その他()
(4) 機能	仕様詳細は別図による。
(5) 監視操作装置	1) 形式 ・壁掛型 ・自立型 ・卓型 ・その他() 2) 表示装置 ・液晶ディスプレイ ・その他() 3) 操作装置 ・タッチパネル ・キーボード ・マウス ・その他()
(6) 信号処理装置	1) 形式 ・壁掛型 ・自立型 ・卓型 ・ラック型 ・卓上型 ・その他() 2) 設置 ・単独 ・監視操作装置に組込 ・その他()
(7) 記録装置	1) 形式 ・壁掛型 ・自立型 ・ラック型 ・卓上型 ・その他() 2) 設置 ・単独 ・監視操作装置に組込 ・その他() 3) 装置 ・プリント ・記録メディア() ・その他()
【医療関係設備】	
30. 非接地電源用分電盤	
(1) 機器	・絶縁変圧器 ・絶縁監視装置 ・電流監視装置 ・医用接地センタポディー ・その他()
(2) 仕様詳細	仕様詳細は別図による。
31. ナースコール設備	
(1) 形式	・基本形ナースコール装置 ・携帯形ナースコール装置 ・情報表示形ナースコール装置 ・病床ユニット
(2) 仕様詳細	仕様詳細は別図による。
【構内配電線路】	
32. 構内配電線路	
(1) 配線方式	●地中線式(・直埋 ・管路) ・架空線式(・直接 ・ちょう架線添架) ・建築物等添架式(・露出配管 ・隠蔽配管 ・その他()) ・その他()
(2) 建柱	1) 施工 ・本工事(・建築工) ・既設柱利用 ・その他() 2) 電柱 ・コンクリート柱 ・鋼管柱 ・ハンダマスト 3) 支持材 ・据合せ ・根はじき ・根巻き ・底板 ・支線(保護ガード) ・有 ・無し 4) 装柱材料 ・有 ・無し 5) 銘板 ・有 ・無し
(3) 装柱機器	1) 機器 ・開閉器 ・避雷器 ・カットアウト ・碍子 2) 耐環境性 ・一般用 ・耐塩用 3) 閉閉器 仕様は 5. 受変電設備 (6) 負荷閉閉器 による。
(4) 装柱機器	1) 機器 ・開閉器 ・開閉器箱 ・避雷器 ・カットアウト ・碍子 ・その他() 2) 耐環境性 ・一般用 ・耐塩用
(5) ハンドホール・マンホール	1) 形式 ・ブロック式 ・現場打ち 2) 施工 ・本工事(・建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用 ・その他() 3) ケーブル支持金物の取付 ・2箇所 ・4箇所 ()箇所
(6) 錆鉄蓋	1) 錆鉄蓋の刻印は「強電」、「電力」又は「高圧」とする。 2) 雨水の流れ込みを防ぐため防水バッキン付とする。
(7) 地中ケーブル保護材料	1) 種類 ●FEP ・GLT(PEライニング管) ・VE ・HIVE ・SGP ・厚膜電線管 ・その他() 2) 標示杭埋設 ・コンクリート製 ・鉄製(アスファルト部分) 3) 埋設構設シート ●2倍長 ・その他() 4) 埋設構設シートの表記は電圧用であることがわかるものとする。
【構内通信線路】	
33. 構内通信線路	
(1) 用途	・電話用 ・拡声用 ・時刻表示用 ・火災報知用 ・非常警報用 ・インターホン用 ・テレビ共同受信用 ・防犯用 ・制御用 ・その他()
(2) 配線方式	・地中線式(・直埋 ・管路) ・架空線式(・直接 ・ちょう架線添架) ・建築物等添架式(・露出配管 ・隠蔽配管 ・その他()) ・その他()
(3) 建柱	1) 施工 ・本工事 ・既設柱利用 ・現場打ち 2) 電柱 ・コンクリート柱 ・鋼管柱 ・ハンダマスト 3) 支持材 ・据合せ ・根はじき ・根巻き ・底板 ・支線(保護ガード) ・有 ・無し 4) 装柱材料 ・有 ・無し 5) 銘板 ・有 ・無し
(4) ハンドホール・マンホール	1) 形式 ・ブロック式 ・現場打ち 2) 施工 ・本工事(・建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用 ・その他() 3) ケーブル支持金物の取付 ・2箇所 ・4箇所 ()箇所
(5) 錆鉄蓋	1) 錆鉄蓋の刻印は「弱電」又は「通信」とする。 2) 雨水の流れ込みを防ぐため防水バッキン付とする。
(6) 地中ケーブル保護材料	1) 種類 ●FEP ・GLT(PEライニング管) ・VE ・HIVE ・SGP ・厚膜電線管 ・その他() 2) 標示杭埋設 ・コンクリート製 ・鉄製(アスファルト部分) 3) 埋設構設シート ・2倍長 ・その他() 4) 埋設構設シートの表記は弱電用であることがわかるものとする。
【その他】	
34. 消火器	1) 設置 ・本工事(・建築工事 ・電気設備工事 ・機械設備工事) ・別途工事 2) 消火器 種類 () 数量 () 本 3) 消火器収納箱 材質 () ・数量 () 面

III. 機器標準取付高さ				
標準的な高さであり、詳細については監督員と協議する。(○印はバリアフリー対応)				
電力				
	名 称	側 点	取付高さ (mm)	備 考
	接地端子盤	床下~下端		
	取引用計器	地上~室中心	1,800~2,000	
	引込開閉器	床下~中心	1,800~2,000	
電灯				
	分電盤	床下~中心	1,500	上端1,900mm
	スイッチ	床下~中心	1,300	○1,000mm
	コンセント(一般)	床下~中心	300	○400mm
	コンセント(和室)	床下~中心	200	
	コンセント(台土)	床下~中心	150	
	コンセント(WP)	床下~中心	1,000	
	コンセント(地下)	床下~中心	1,000	
	コンセント(土間)	床下~中心	500	
	ブラケット(一般)	床上~下端	2,100~2,300	
	ブラケット(鏡上)	鏡上端~中心	150	
	ブラケット(処理場)	床下~中心	2,500	
動力				
	壁掛型制御盤	床下~中心	1,500	上端1,900mm
	手元開閉器	床下~中心	1,500	
	操作スイッチ	床下~中心	1,300	
電話				
	端子盤	床下~下端	300	
	保安装置	床下~中心	2,000	
	壁位置ボックス	床下~中心	300	
	壁位置ボックス(和室)	床下~中心	200	
時計・拡声				
	壁掛型時計	床下~中心	1,500	上端1,900mm
	子時計	床下~中心	2,300	
	壁掛型スピーカ	床下~中心	2,300	2,500mm
	アッテネータ	床下~中心	1,300	
表示				
	表示器	床下~中心	2,300	
	壁付発信器	床下~中心	1,300	
	ベル・ブザー・チャイム	床下~中心	2,300	
インターホン				
	壁付インターホン	床下~中心	1,300	
	壁位置ボックス	床下~中心	300	
	壁位置ボックス(和室)	床下~中心	200	
	子機(身障者用)	床下~中心	1,100	
	呼出しボタン(身障者用)	床下~中心	800~950	標準先端から後方へ100~200mm 2個目(高700mm、標準先端から前方400mm)
テレビ				
	機器収容箱	床下~中心	2,000	
	直列ユニット	床下~中心	300	
	直列ユニット(和室)	床下~中心	200	
火災報知				
	受信機、副受信機	床下~中心	1,500	
	発信器	床下~中心	1,300	
	表示灯	床下~中心	1,800	
	ベル	床下~中心	2,300	

参考資料：高齢者が居住する住宅の設計に係る指針(最終改正 平成21年国交省告示006号) ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例 整備基準の解説等(平成25年4月 三重県)

撤去図



アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号
伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

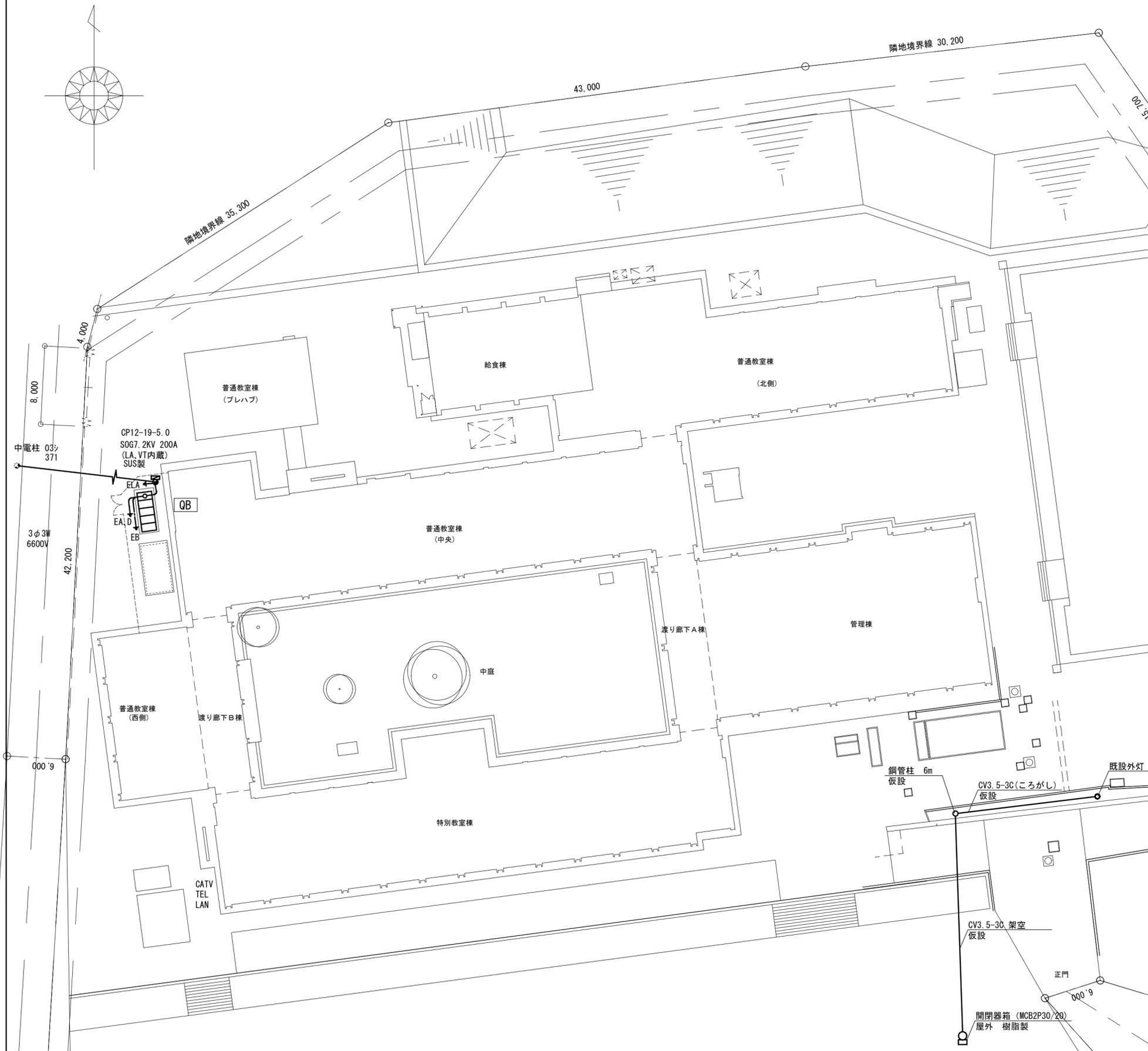
原図: A2

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

配置図 (撤去図)

E - 4

S: 1/300

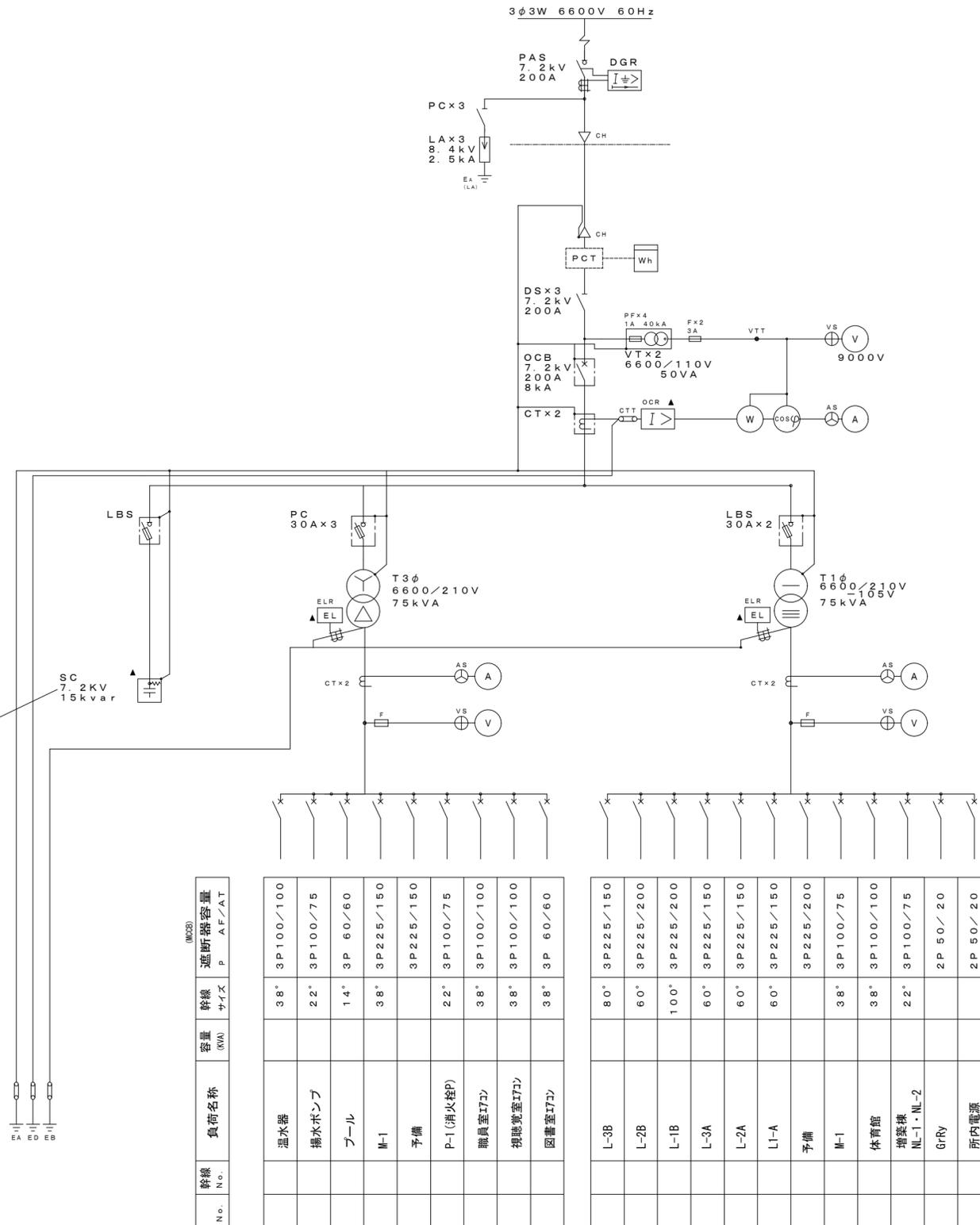


幹線リスト表

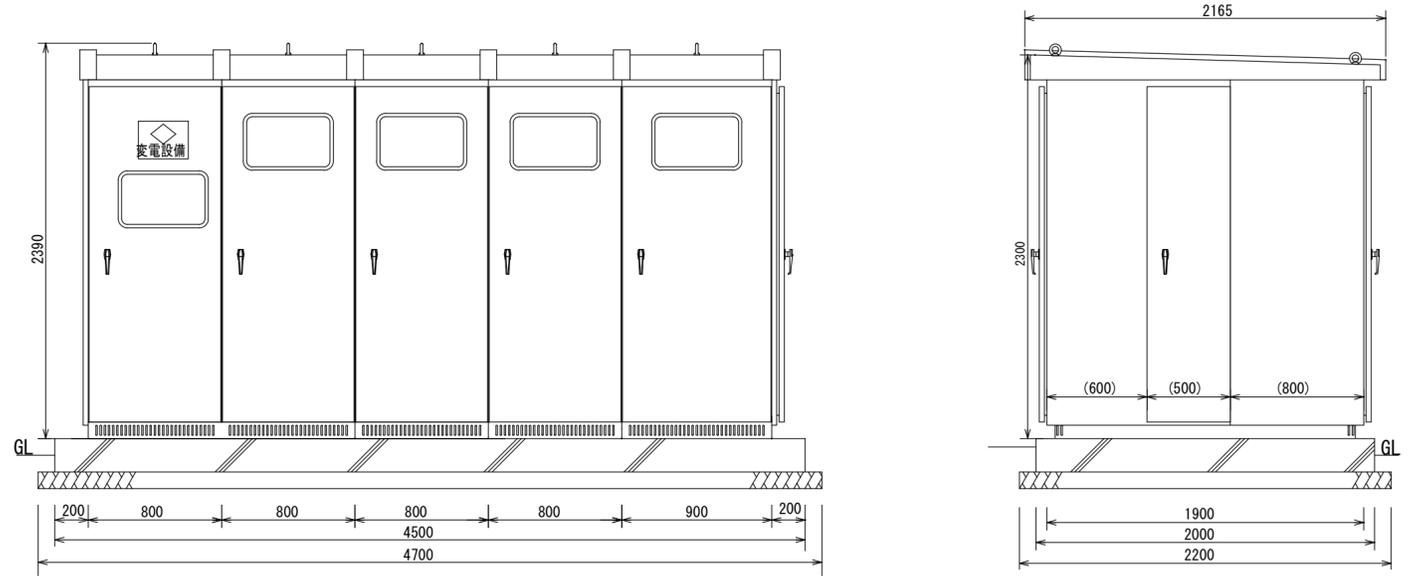
幹線NO	負荷盤名称	ケーブルサイズ	配管		備考
			地中	露出	
Ⓜ 1	キュービクル	6KV CVT38°	FEP80x2	PE82x2	
ⓔ A, D	EA, D	IV 100°	FEP50	—	
ⓔ B	EB	IV 60°			
ⓔ LA	ELA	IV 14°	—	PE16	
Ⓟ 1A	P-1A	CVT 60° E14°	FEP65	G54	
Ⓟ 1B	P-1B	CVT 22° E5.5°	FEP50	G36	
Ⓦ 1	揚水ポンプ制御盤	CV8° -3C E5.5°	FEP40	HIVE36	
ⓕ 1	消火栓ポンプ制御盤	FPT 22° E5.5°	FEP50	HIVE54	
Ⓟ M	M-1	CVT 60°	FEP65	E63	
Ⓟ 7	アール盤	CVT 100° E5.5°	FEP80	G82	
ⓔ P	図書室空調開閉器盤	CVT 38° E8°	FEP50	—	
Ⓡ A	屋上動力盤	CVT 38° E8°	FEP50	G54	
ⓛ 1A	L-1A	CVT 60° E14°	FEP65	—	
ⓛ 1B	L-1B	CVT 100° E22°	FEP80	—	
ⓛ 2A	L-2A	CVT 60° E14°	FEP65	—	
ⓛ 2B	L-2B	CVT 100° E22°	FEP80	—	
ⓛ 2C	L-2C	CVT 100° E22°	FEP80	—	
ⓛ 3A	L-3A	CVT 60° E14°	FEP65	—	
ⓛ 3B	L-3B	CVT 60° E14°	FEP65	—	
ⓛ M	M-1	CVT 60° E14°	FEP65	E63	
ⓛ 体	体育館電灯盤	CVT 60° E14°	FEP65	G70	
Ⓚ 1	~	Ⓚ 9	各警報 AE 1.2-2C	FEP30	HIVE22

配置図 S: 1/300

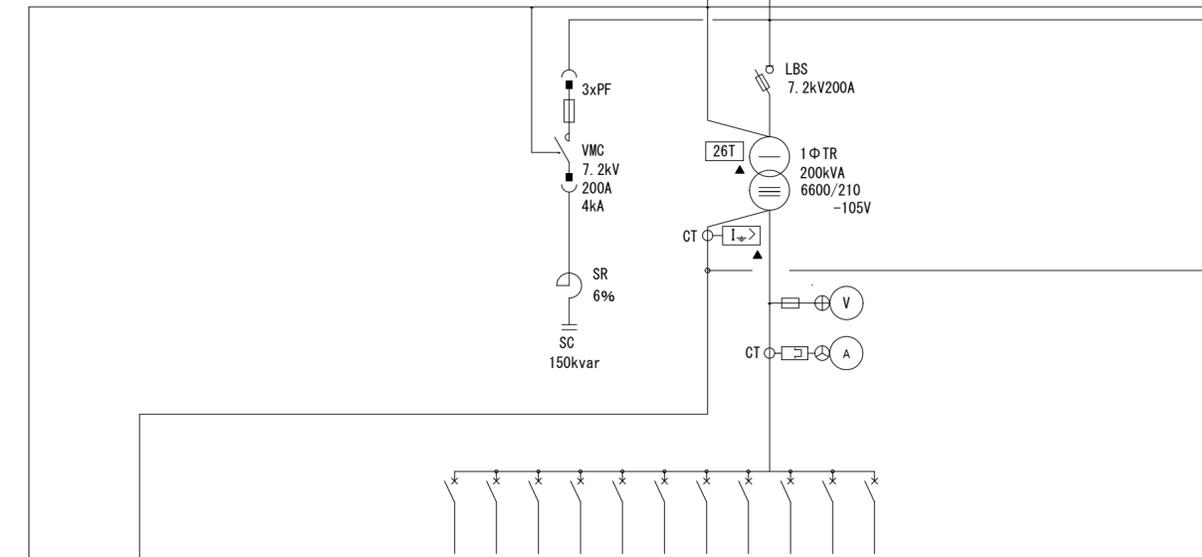
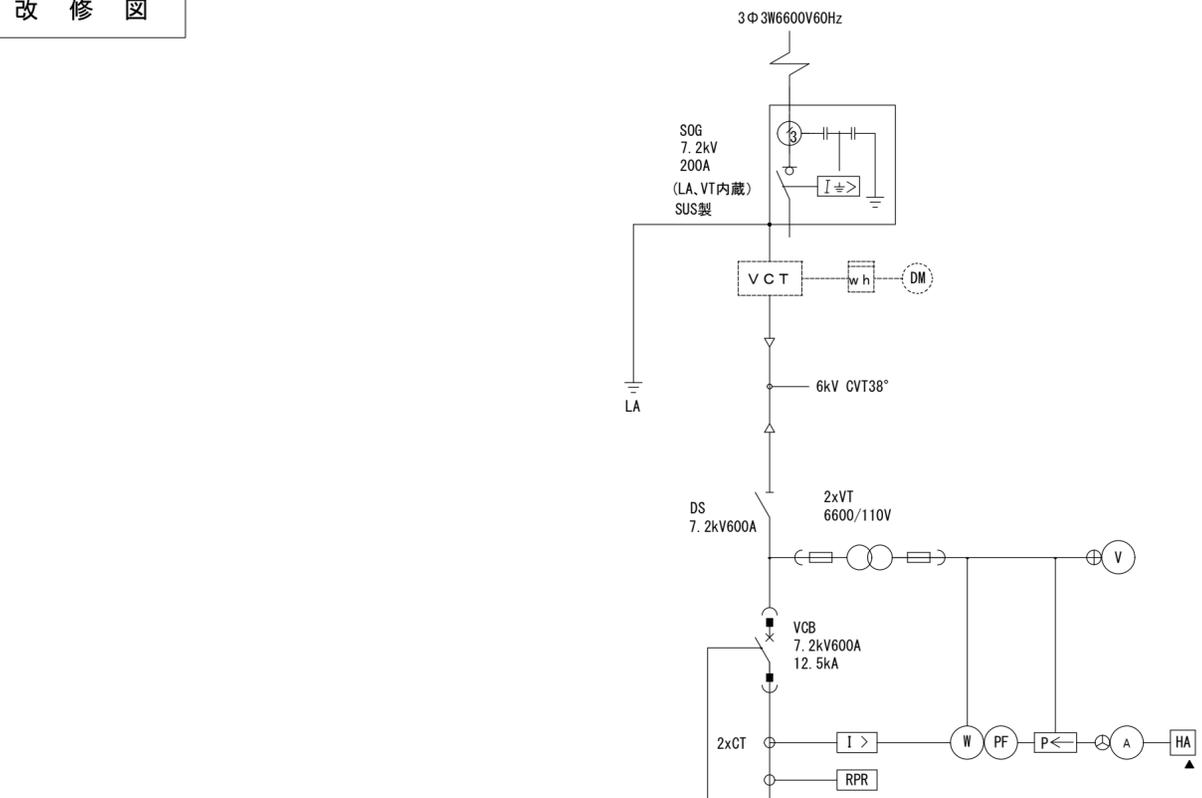
※PCB含有機器は保管箱(SUS製、南京錠、標示板共)指定場所に保管とする。



新設キュービクル参考姿図



- ・コンクリート基礎は 建築工事とする。
- ・フェンスは 建築工事とする
- ・消防認定品とする
- ・ブレーカーは表面タイプとする。



No.	幹線 No.	真荷名称	容量 (kVA)	幹線サイズ	遮断器容量	
					P	AF/AT
1	1A	L1-A	16.0	60°	3P 225/125	
2	1B	L1-B	30.9	100°	3P 225/200	
3	2A	L2-A	17.5	60°	3P 225/125	
4	2B	L2-B	20.3	100°	3P 225/150	
5	2C	L2-C	21.5	100°	3P 225/150	
6	3A	L3-A	16.5	60°	3P 225/125	
7	3B	L3-B	11.6	60°	3P 225/125	
8	4	構築棟 (NL-1・NL-2))	2.2*	3P 100/75		
9	5	((体育館))	6.0*	3P 100/100		
10	6	((M-1))	6.0*	3P 100/100		
11	7	所内電源	2P 50/20			
12	8	予備A'-A	3P 225AF			
13	9	予備A'-A	3P 225AF			
14	10	予備A'-A	3P 100AF			
15	11	予備A'-A	3P 100AF			

16	12	予備	30.1	60°	3P 225/125	
17	13	P-1B	11.4	22°	3P 100/75	
18	14	(動力盤)	21.7	38°	3P 100/100	
19	15	排水ポンプ	5.6	8°	3P 50/50	
20	16	((空調制御盤))	9.5	38°	3P 60/60	
21	17	プール	9.5	100°	3P 60/60	
22	18	消火栓ポンプ盤	10.7	22°	3P 100/75	
23	19	太陽光発電 (特菜用)			ELB 3P 50/50 (逆接続可能型)	
24	20	ELV (特菜用)			ELB 3P 50/40	
25	21	予備A'-A			3P 100AF	
26	22	予備A'-A			3P 100AF	

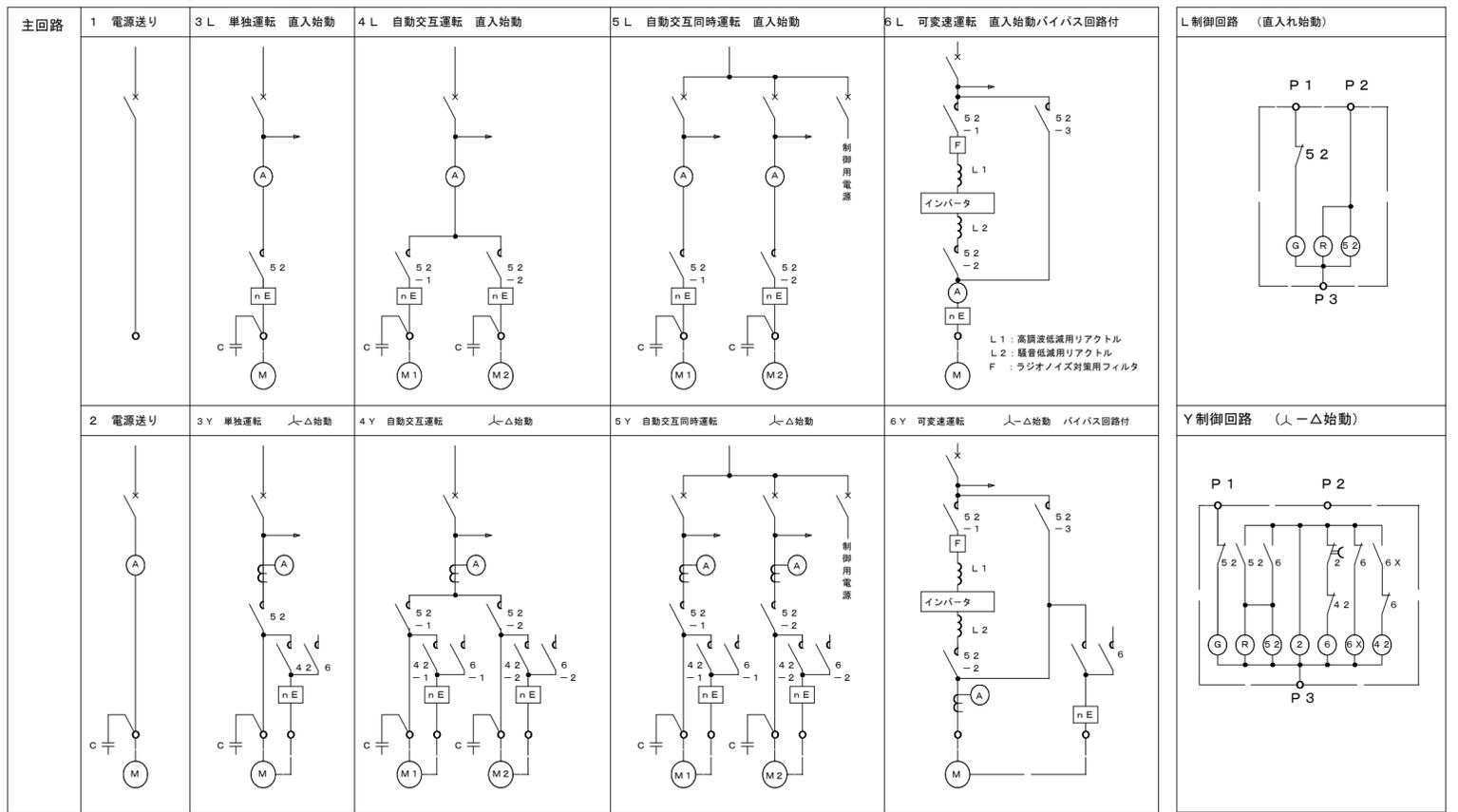
27	23	(M-1))	34.3	60°	3P 225/150	
28	24	厨房用(将来用)	96.9		3P 400/400	
29	25	厨房用(将来用)	71.2		3P 400/250	
30	26	厨房用(将来用)	63.2		3P 225/225	
31	27	厨房用(将来用)	59.5		3P 225/225	
32	28	厨房用(将来用)	54.0		3P 225/225	
33	29	予備A'-A			3P 225AF	
34	30	予備A'-A			3P 100AF	

記号	名称	備考
SOG	高圧負荷開閉器	気中式
VCT	電力需給用取引変成器 (電力会社支給品)	
LA	避雷器	
DS	断路器	
VCB	真空遮断器	
PF	電力ヒューズ	
VCS	高圧真空開閉器	
LBS	ヒューズ付負荷開閉器 (突入電流抑制形)	
VMC	高圧真空開閉器	
SR	直列リアクトル	油入式
SC	電力コンデンサ	油入式
CT	計器用変流器	
VT	計器用変圧器	
ZPD	接地用コンデンサ	
ZCT	零相変流器	
MCCB	配線用遮断器	
TR	第二次トランスランナー型油入変圧器	油入式
DC	放電コイル	
U<	不足電圧継電器	
U>	過電圧継電器	
I>	過電流継電器	
U->	地絡過電圧継電器	
I->	地絡方向継電器	
I->	地絡	
□	熱動過電流	
f	高速不足電圧継電器	
26T	ダイヤル温度計 (警報接点付)	
APFC	自動力率調整装置	
V	電圧計	
A	電流計	
W	電力計	
PF	力率計	
VA	無効電力計	
wh	電力量計	
HA	高調波メーターリレー	
+	漏電防止板	
RPR	逆電力継電器	太陽光発電機
電力監視項目		
▲	故障を示す。	
※キュービクルの故障一括警報を警報盤へ出力。		

動力制御盤表

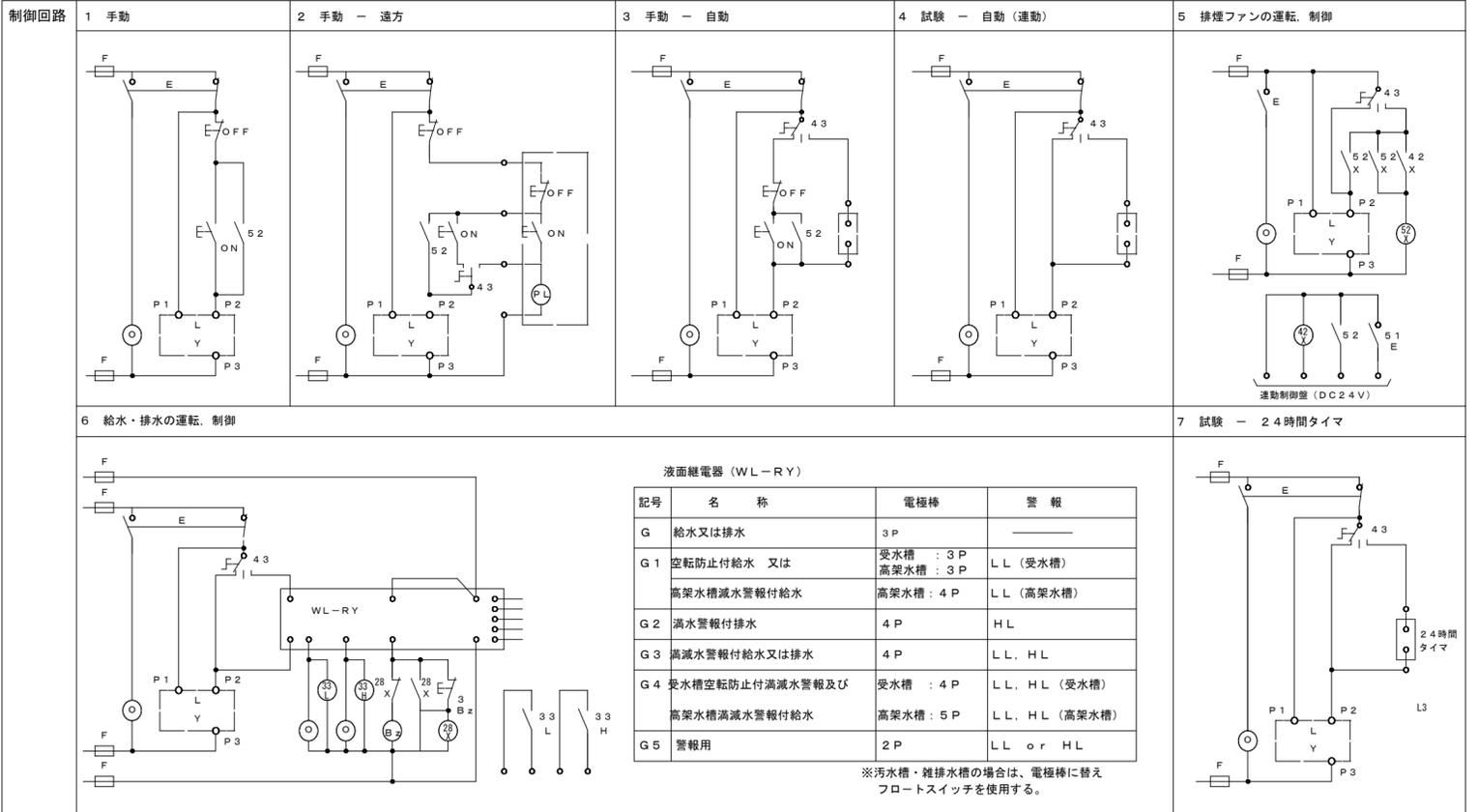
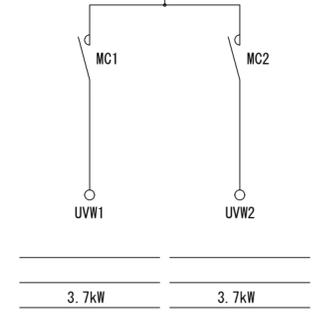
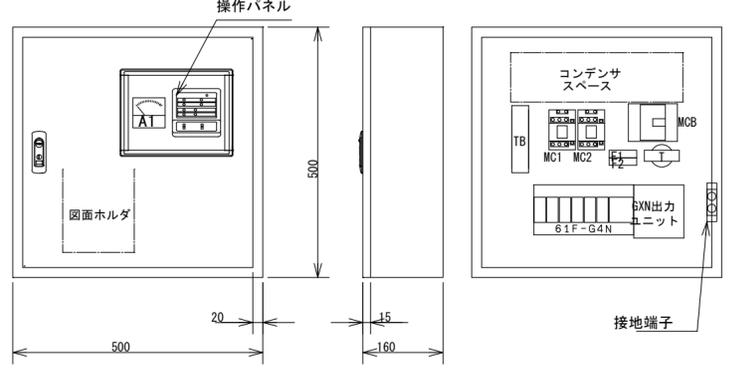
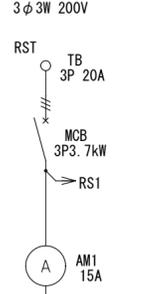
動力制御盤														
盤名称 盤形式	壁内結線 主開閉器 負荷合計	負荷名称	容量 (KW)	台数	分岐開閉器	結線記号		電流 計	表示			運動 インター ロック	備 考	
						主回路	制御 回路		運転	故障	異常			
P-1A 屋外型 SUS製 壁掛型	60° MCCB3P 225/125	ACP-2	5.15	1	ELCB 3P 50/30	1		1					1 30mA 0.1sec以下 CV5.5° -3C E5.5°	
		GHP-1	3.6	1	ELCB 3P 50/30	1		2					2 30mA 0.1sec以下 CV5.5° -3C E5.5°	
		予備 (エアコン用)	5.96	1	ELCB 3P 50/30	1		3						3 30mA 0.1sec以下 CV5.5° -3C E5.5°
		予備 (エアコン用)	5.96	1	ELCB 3P 50/30	1		4						4 30mA 0.1sec以下 CV5.5° -3C E5.5°
		予備入-ス			ELCB 3P 50AF	1								
		予備入-ス			ELCB 3P 50AF	1								
計 20.67KW														
P-1B 屋外型 SUS製 壁掛型	22° MCCB3P 100/75	GHP-1	3.6	1	ELCB 3P 50/30	1		1					1 30mA 0.1sec以下 CV5.5° -3C E5.5°	
		GHP-2	0.77	1	ELCB 3P 50/20	1		2					2 30mA 0.1sec以下 CV5.5° -3C E5.5°	
		予備 (エアコン用)	2.4	1	ELCB 3P 50/30	1								
		予備 (エアコン用)	2.4	1	ELCB 3P 50/30	1								
		予備 (エアコン用)	2.4	1	ELCB 3P 50/30	1								
計 7.2KW														

基本回路図および基本制御回路図



WP-1 (ポンプ制御盤)
参考型番: G4-A-37M

COS 試験: 強制入 停止: 強制切 自動: 電極棒による自動運転
 No. 1: 1の単独運転 自交: 1と2の交互運転 No. 2: 2の単独運転
 用途 高架水槽の満水, 減水警報, 受水槽の満水, 減水警報, 及び空転防止を備えた
 給水の自動交互運転-電極棒5極-4極
 E6以下で運転, E5で停止, E4で高架水槽の満水, E7以下で減水警報発生
 E1で受水槽の満水, E3以下で空転防止によるポンプ停止と減水警報発生, E2で両方解除
 (注) 停電復旧時, E2以下の場合, 空転防止がかかります



分電盤表(1)

盤名称	L-1A		電気方式 盤形式記号			1φ3W B	備考
	回路 番号	分岐用 遮断器 記号	電灯	コンセント	その他		
60° Mccb 3P 225/125 鋼板製 屋内・壁掛型 (上部が外付)							
	①	A	918		200		教室 電灯
	②	A	459		100		教室 電灯
	③	A	152		200		WC 電灯
	Ⓜ	A			200		防火扉連動制御盤
	Ⓐ	A	450	200			教室 コンセント
	Ⓑ	A	450	200			教室 コンセント
	Ⓒ	A	450	200			教室 コンセント
	⑩	A		600			廊下 コンセント
	⑤①	C			800		W.WC ユニタリ
	⑤②	C			800		W.WC ユニタリ
	⑤③	C			830		W.WC ユニタリ他
	⑤④	C			420		M.WC ユニタリ
	⑤⑤	C			440		M.WC ユニタリ
	⑤⑥	C	17	150			ポンプ室 電灯, コンセント
	②	A	2100			(200V)	既設 電灯
	③	A	3000			(200V)	既設 電灯
	⑤	C	520				廊下・外灯
	⑥	A			190		既設 負荷
	⑦	A	810		200		既設 負荷
	⑧	A					廊下 コンセント
	⑩	A		900			既設 コンセント
	⑫	A		450			既設 コンセント
	⑬	A		900			既設 コンセント
	Ⓜ	A			500		HUB盤
	Ⓐ	C			309		17号室内機電源
		C					17号室内機電源
		A					ELV-S内コンセント
		A					ELV-S内電灯
		C					H,C WC
		C					予備
		C					予備
		C					予備
		C					予備
		C					予備
		C					予備
		A					予備
		A					予備
合計 15940VA			7976	4350	5789		
			(x1.0)	(x0.5)	(x1.0)		

盤名称	L-1B		電気方式 盤形式記号			1φ3W B	備考
	回路 番号	分岐用 遮断器 記号	電灯	コンセント	その他		
100° Mccb 3P 225/200 鋼板製 屋内・壁掛型 (上部が外付)							
	⑦	A			200		機械警備電源
	E				9000		ﾌﾟﾚｯｼﾞ送ﾘ
	④	A			200		T-1-3
	⑤	A	389		300		保健室 電灯
	⑥	A	370		300		廊下 他 電灯
	⑦	A	102				階段C 電灯
	⑧	C	551				昇降口・渡り廊下A 電灯
	⑨	A	770		200		廊下 他 電灯
	⑩	A	125				階段B 電灯 他
	⑪	A		1050			昇降口 他 電灯
	⑫	A		750	100		保健室 コンセント
	⑬	C			1000		保健室 洗濯機
	⑭	C			500		保健室 冷蔵庫
	⑰	A		600			廊下 コンセント
	⑱	C			300		レピータ盤
	Ⓜ	A			100		防火扉連動制御盤
	⑤①	C			800		W.WC ユニタリ
	⑤②	C			420		W.WC ユニタリ他
	⑤③	C			450		M.WC ユニタリ他
	①	A	2100			(200V)	第1理科室 電灯
	②	A	2100			(200V)	第2理科室 電灯
	③	A	2700			(200V)	図書室 電灯
	○	A			2000	(200V)	既設 負荷
	○	A			2000	(200V)	既設 負荷
	⑮	A		450			既設 コンセント
	⑯	A			500		既設 FAN
	Ⓐ	C			309		17号室内機電源
		C					予備
		C					予備
		C					予備
		C					予備
		A					予備
		A					予備
合計 30867VA			9072	2850	20370		
			(x1.0)	(x0.5)	(x1.0)		

盤名称	L-1C		電気方式 盤形式記号			φ W	備考
	回路 番号	分岐用 遮断器 記号	電灯	コンセント	その他		
							凡例
							遮断器記号
		A					配線用遮断器 MCCB2P50AF 20AT
		B					配線用遮断器 MCCB1P50AF 20AT
		C					漏電遮断器 ELCB2P50AF 20AT
		D					配線用遮断器 ELCB1P50AF 20AT
		E					配線用遮断器 MCCB3P50AF/NT
		F					漏電遮断器 ELCB3P50AF 20AT
		G					漏電遮断器 ELCB2P50AF 30AT
							付属回路記号
		a					リモコンリレー 2P 20A
		b					リモコンリレー 1P 20A
		c					リモコントランス 100V/24V
		d					電磁開閉器+24時間停電保証タイマー
		e					電磁開閉器+24時間停電保証タイマー+光電SW
		f					電磁開閉器+停電検出リレー
		g					電磁開閉器(2P20A)
		h					リモコン T/U
		i					ソーラータイマー(1回路型)
		j					
		k					
		l					
							盤形式記号
		A					埋込形折曲げ式
		B					露出形折曲げ式
		C					一種耐熱形
		D					二種耐熱形
		F					
							<注記>
							○ 1φ 100V
							◎ 1φ 200V
							(200V) 傍記は 1φ 200V

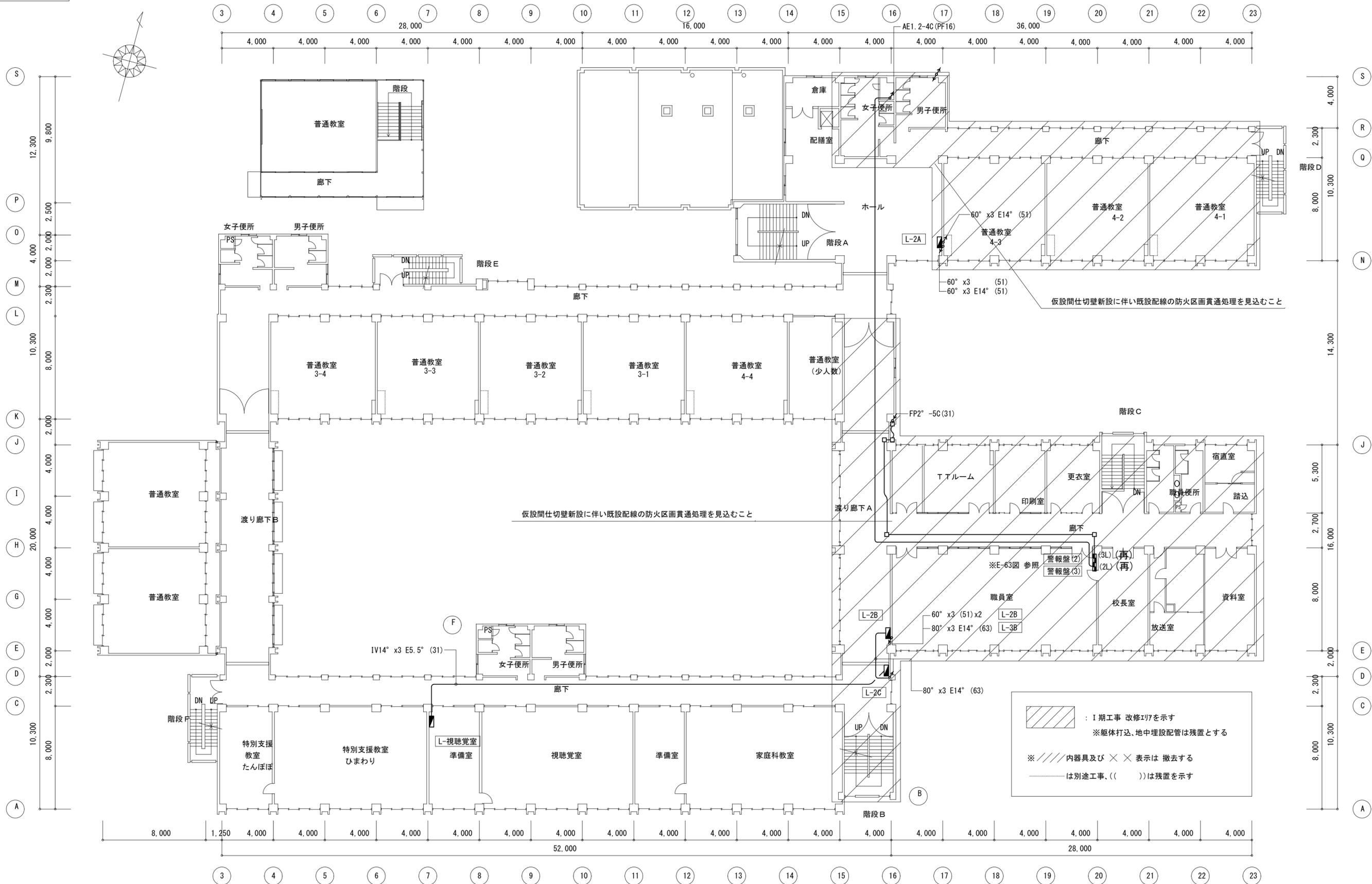
分電盤表 (3)

盤名称 結線図 主開閉器容量	L-3A		電気方式 盤形式記号			1φ 3W B	備考
	回路 番号	分岐用 遮断器 記号	電灯	コンセント	その他		
	①	A	1118				教室 電灯
	②	A	559				教室 電灯
	③	A	352				WC 電灯
	④	A		650			教室 コンセント
	⑤	A		650			教室 コンセント
	⑥	A		650			教室 コンセント
	⑦	A		900			廊下 コンセント
	⑧	C			800		W.WC ユニテット
	⑨	C			800		W.WC ユニテット
	⑩	C			830		W.WC ユニテット他
	⑪	C			420		M.WC ユニテット他
	⑫	C			440		M.WC ユニテット他
	⑬	A	2400			(200V)	既設 電灯
	⑭	A	3000			(200V)	既設 電灯
	⑮	A	1278				既設 廊下電灯 他
	⑯	A	250				既設 配膳室電灯
	⑰	A		1050	200		既設 コンセント 他
	⑱	A		600			既設 コンセント
	⑲	A		1200			既設 コンセント
	⑳	A	810		100		既設 電灯
	㉑	C			309		エアコン室内機電源
		C					予備
		C					予備
		C					予備
		C					予備
		C					予備
		C					予備
	C					予備	
	C					予備	
	A					予備	
	A					予備	
	A					予備	
	A					予備	
合計 16516VA			9767	5700	3899		
			(x1.0)	(x0.5)	(x1.0)		

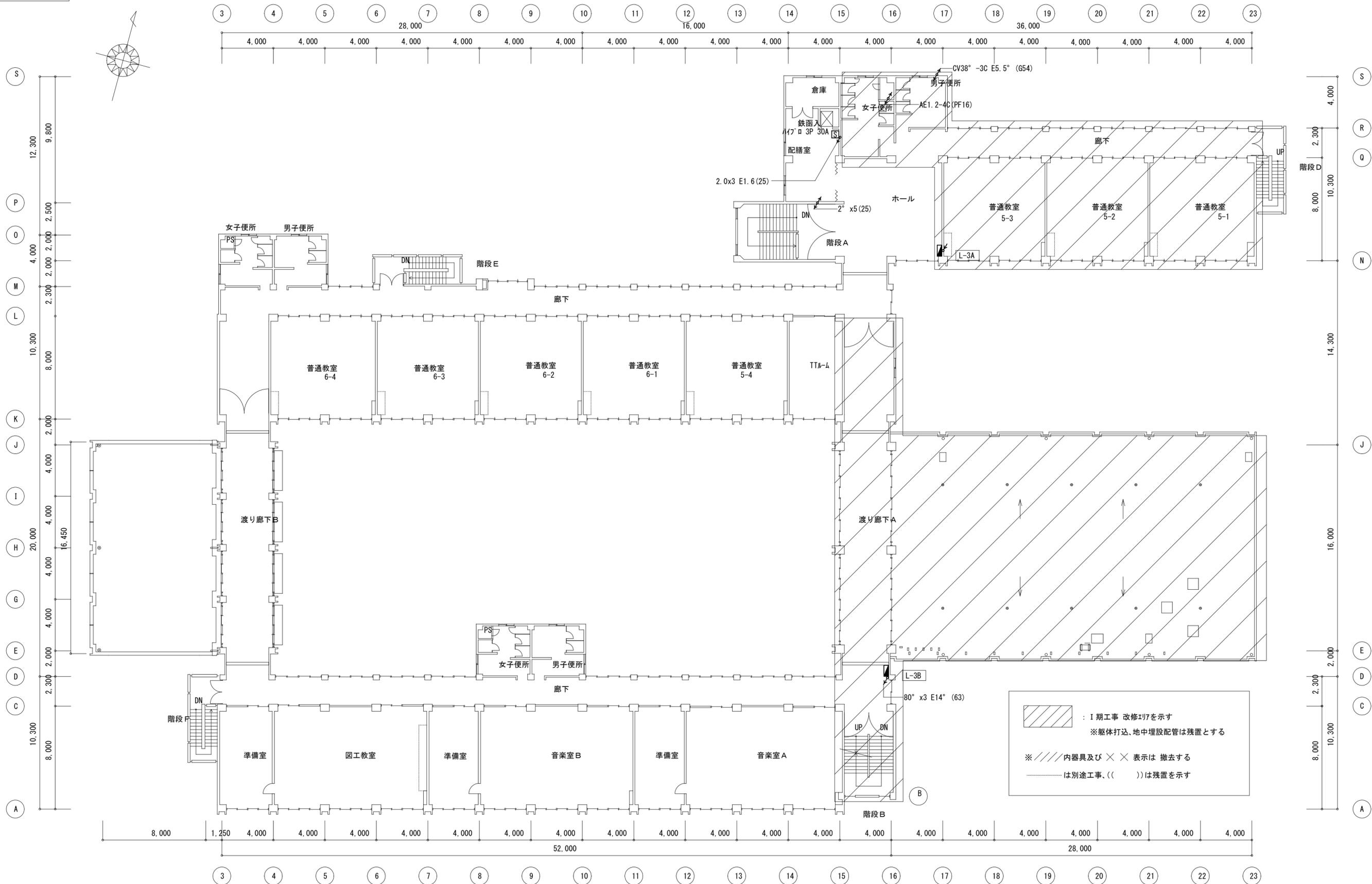
盤名称 結線図 主開閉器容量	L-3B		電気方式 盤形式記号			1φ 3W B	備考
	回路 番号	分岐用 遮断器 記号	電灯	コンセント	その他		
	④	A	628		100		廊下 電灯 他
	①	A	2200			(200V)	既設 電灯
	②	A	2200			(200V)	既設 電灯
	③	A	2200			(200V)	既設 電灯
	④	A		600			既設 コンセント
	⑤	A		600			既設 コンセント
	⑥	A		600			既設 コンセント
	⑦	A		600			既設 コンセント
	⑧	A		600			既設 コンセント
	⑨	A		600			既設 コンセント
	⑩	A		600			既設 コンセント
	⑪	A		600			既設 コンセント
	⑫	A		600			既設 コンセント
	⑬	A		600			既設 コンセント
	⑭	A		600			既設 コンセント
	⑮	A		600			既設 コンセント
	⑯	A		600			既設 コンセント
	⑰	A		600			既設 コンセント
	⑱	A		600			廊下 コンセント
	⑲					(200V)	既設 負荷
	⑳						既設 負荷
	㉑						既設 負荷
	㉒						既設 負荷
	㉓						既設 負荷
	㉔	C					予備
	㉕	C					予備
	㉖	C					予備
㉗	C					予備	
㉘	C					予備	
㉙	C					予備	
㉚	C					予備	
㉛	C					予備	
㉜	A					予備	
㉝	A					予備	
合計 11528VA			7228	8400	100		
			(x1.0)	(x0.5)	(x1.0)		

盤名称 結線図 主開閉器容量	φ W		電気方式 盤形式記号			φ W	備考
	回路 番号	分岐用 遮断器 記号	電灯	コンセント	その他		
凡例							
遮断器記号							
A							配線用遮断器 MCCB2P50AF 20AT
B							配線用遮断器 MCCB1P50AF 20AT
C							漏電遮断器 ELCB2P50AF 20AT
D							配線用遮断器 ELCB1P50AF 20AT
E							配線用遮断器 MCCB3P50AF/NT
F							漏電遮断器 ELCB3P50AF 20AT
G							漏電遮断器 ELCB2P50AF 30AT
付属回路記号							
a							リモコンリレー 2P 20A
b							リモコンリレー 1P 20A
c							リモコントランス 100V/24V
d							電磁閉閉器+24時間停電保証タイマー
e							電磁閉閉器+24時間停電保証タイマー+光電SW
f							電磁閉閉器+停電検出リレー
g							電磁閉閉器 (2P20A)
h							リモコン T/U
i							ソーラータイマー (1回路型)
j							
k							
l							
盤形式記号							
A							埋込形折曲げ式
B							露出形折曲げ式
C							一種耐熱形
D							二種耐熱形
F							
(注記)							
○ 1φ 100V							
◎ 1φ 200V							
(200V) 傍記は 1φ 200V							

撤去図

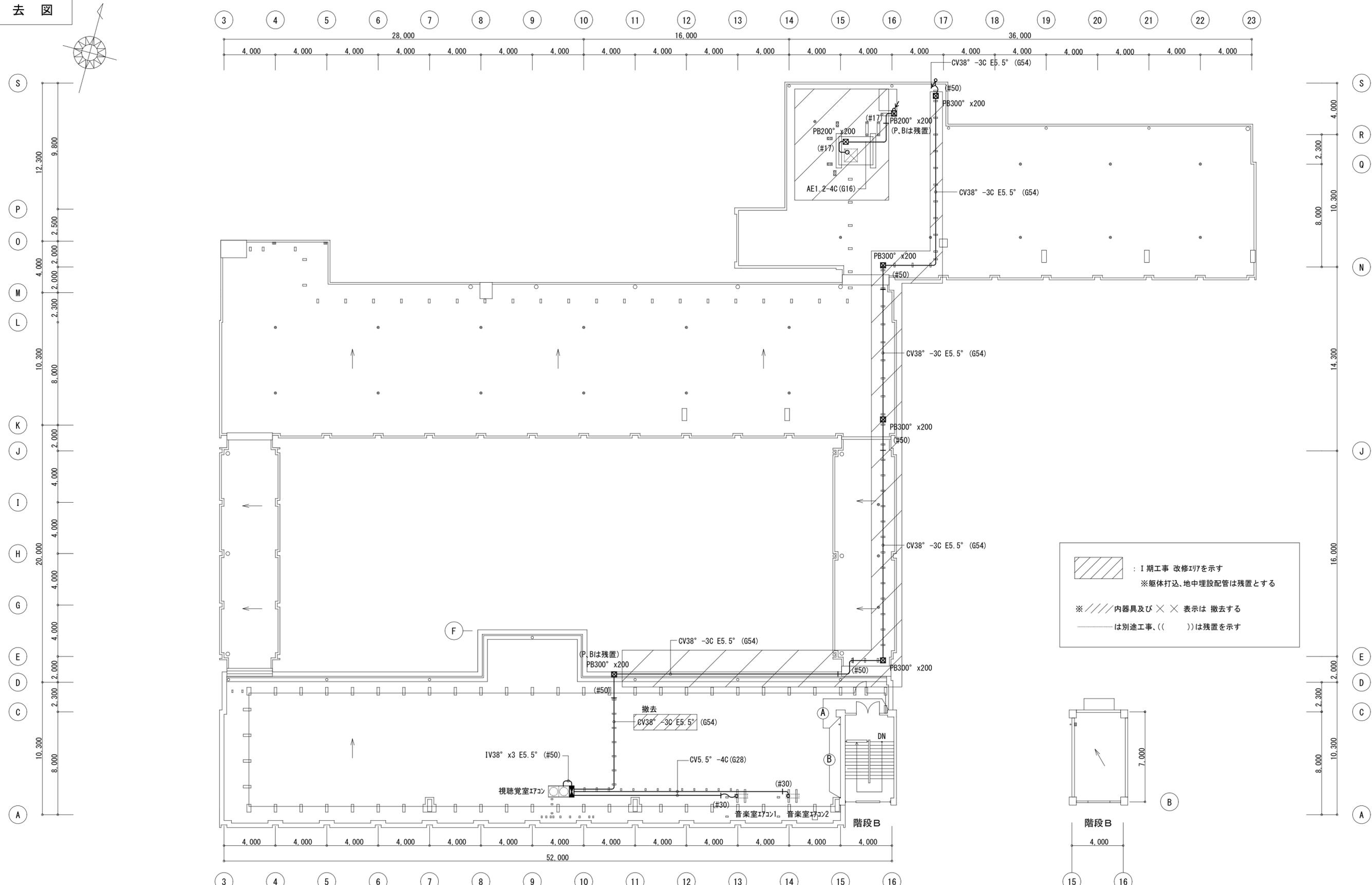


撤去図

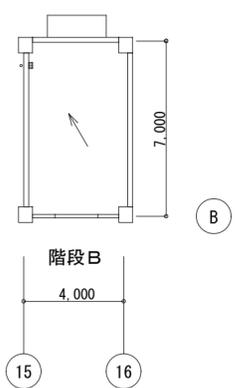


3階平面図 S: 1/200

撤去図



 : I期工事 改修工を示す
 ※躯体打込、地中埋設配管は残置とする
 ※ // 内器具及び × × 表示は 撤去する
 は別途工事、() は残置を示す



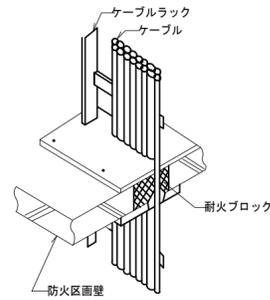
((動力盤)) (残置)
 M-3P100A 500Wx730Hx160D
 B-3P50A (ELB) x1 (自立架台 H=1200x450D)
 L-3P30A (ELB) x2 (L-50x50x5t SUS)

屋根伏図 S: 1/200

PH屋根伏図 S: 1/200

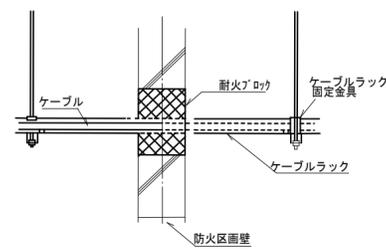
防火区画貫通処理 防火区画貫通処理工法（建築基準法施工令第129条）

防火区画貫通（床貫通ケーブルラック施工）



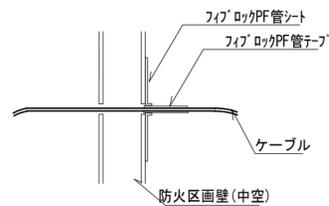
認定番号 PS060 FL-0497

防火区画貫通（壁貫通ケーブルラック施工）



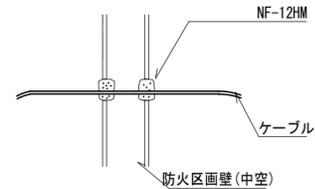
認定番号 PS060 WL-0231

防火区画貫通



認定番号 PS060 WL-0297

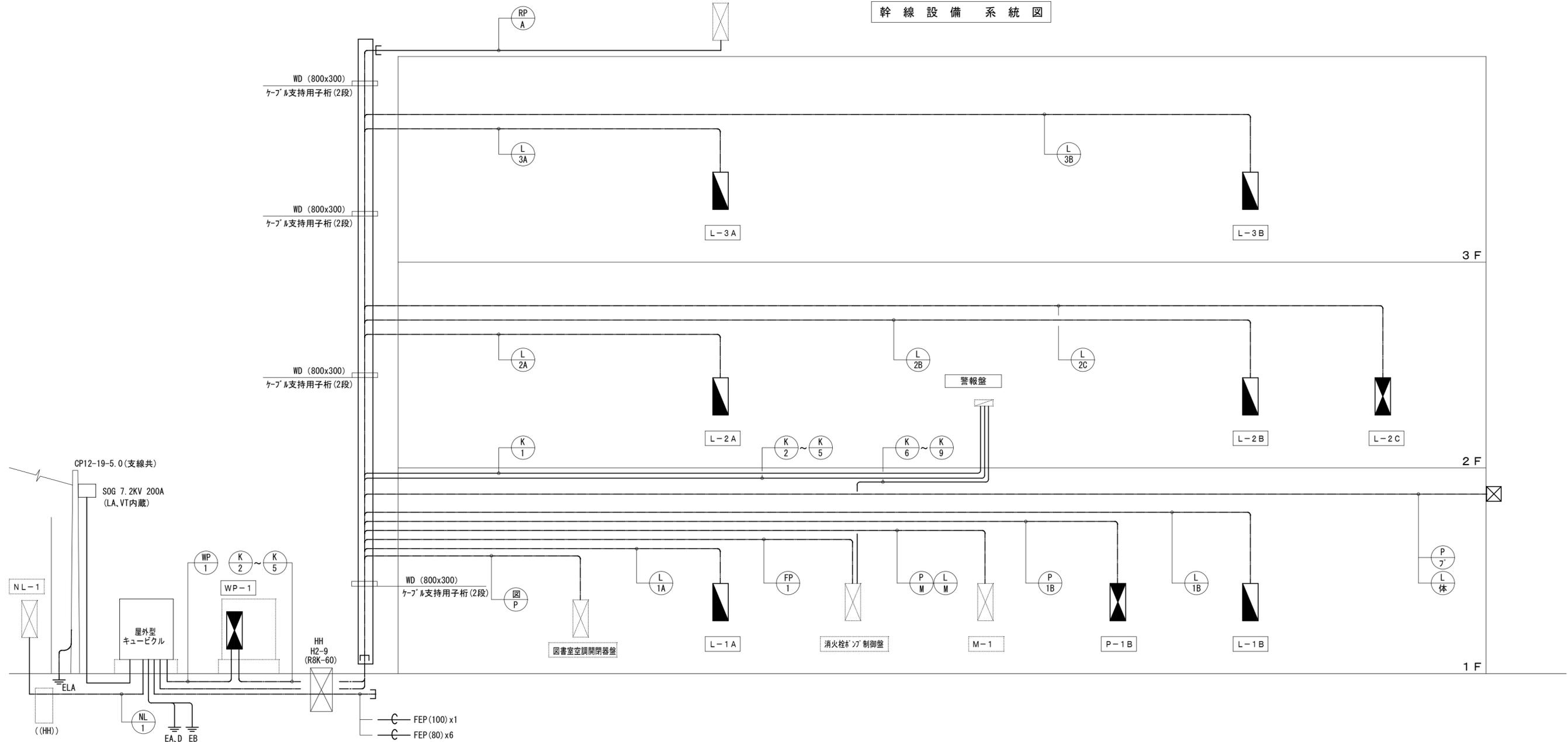
防火区画貫通



認定番号 PS060 WL-0575

受信盤 諸警報 表示内容				
Ⓚ1	キュービクル	異常	Ⓚ6	消火栓ポンプ 故障
Ⓚ2	受水槽	減水	Ⓚ7	消火栓ポンプ 起動
Ⓚ3	受水槽	満水	Ⓚ8	消火水槽 減水
Ⓚ4	高架水槽	減水	Ⓚ9	呼水槽 減水
Ⓚ5	高架水槽	満水		

幹線設備系統図



アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

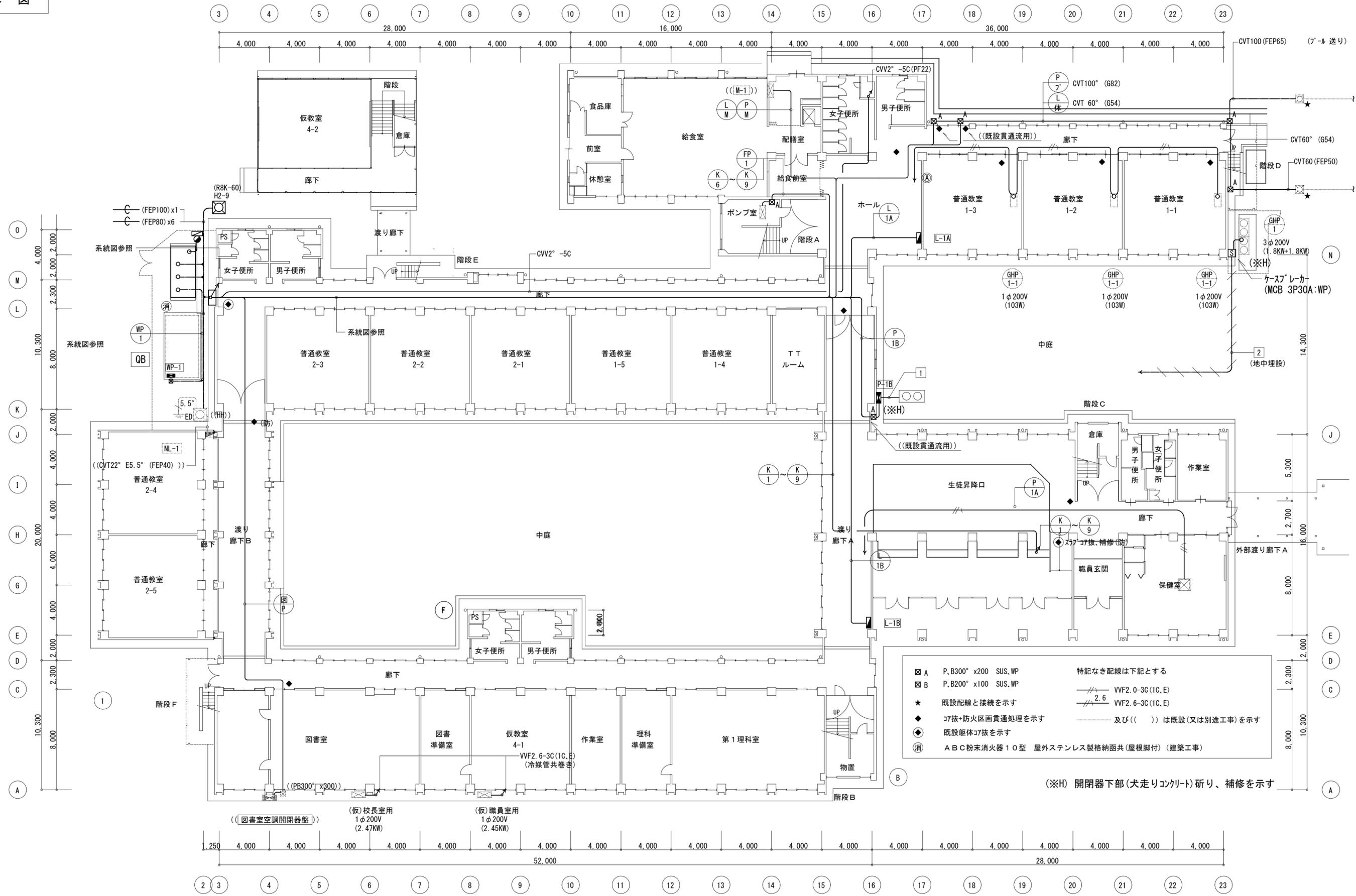
一級建築士 第177266号
伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

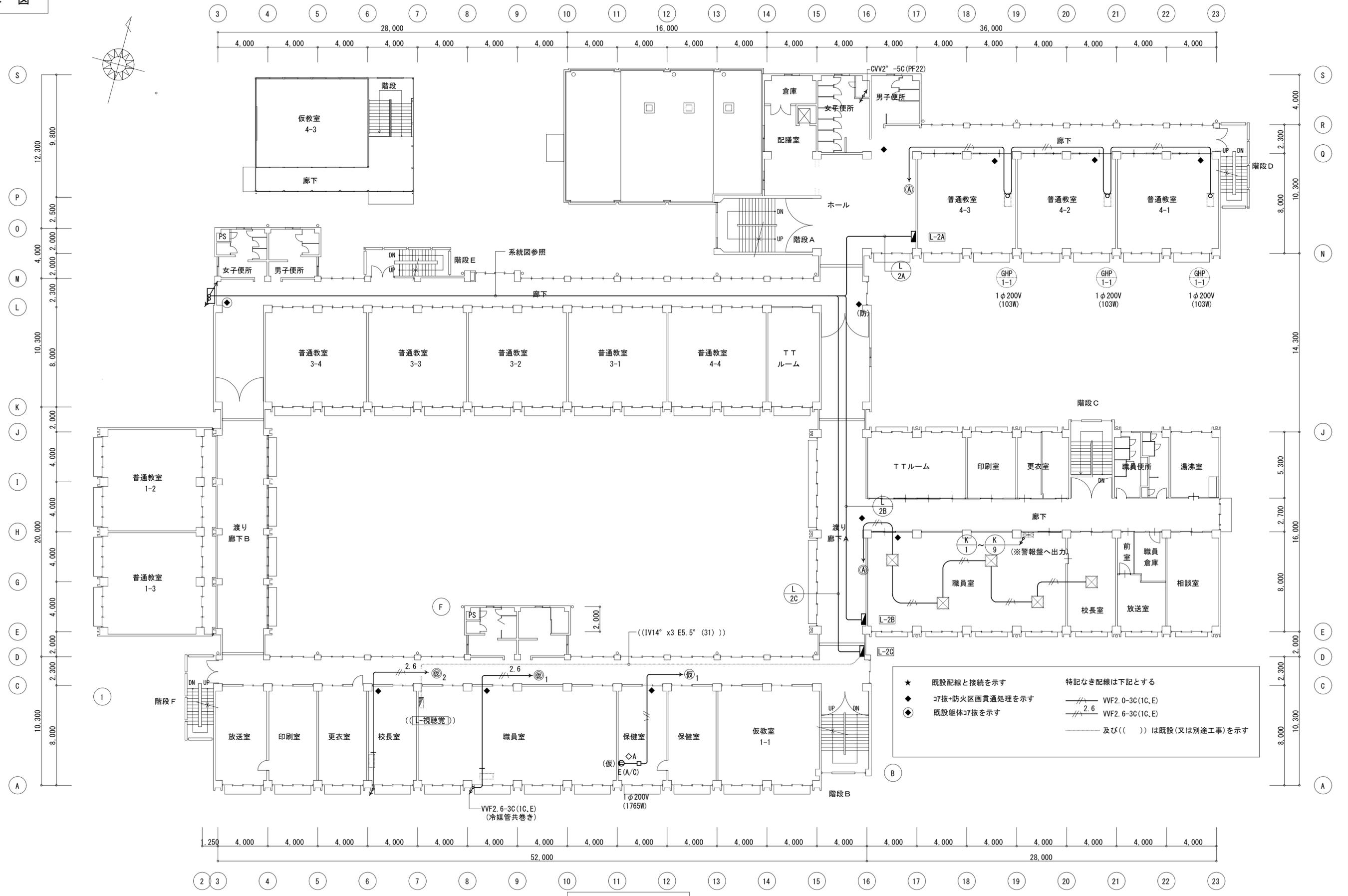
原図: A2

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

幹線設備 系統図

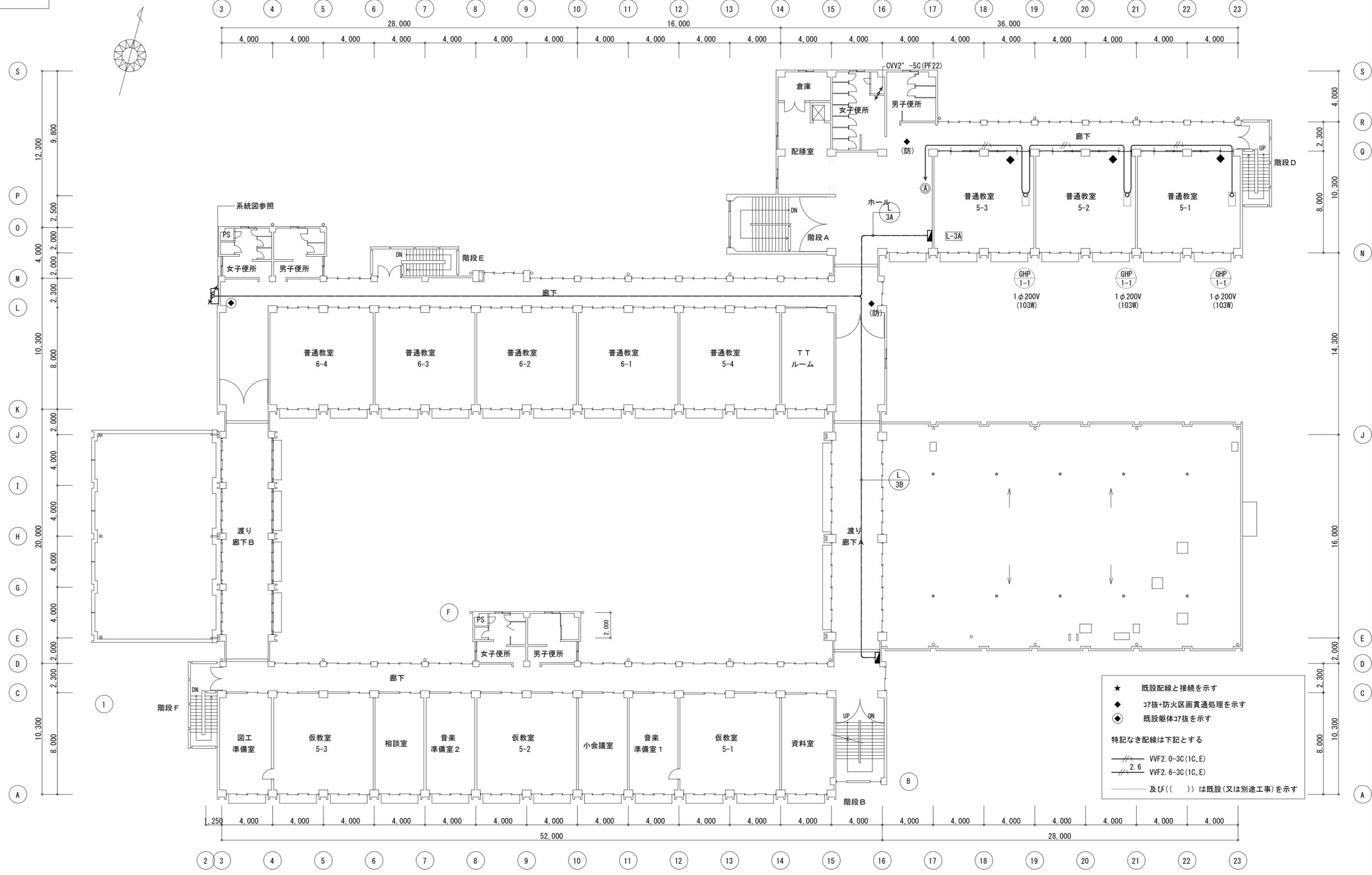


1階平面図(改修後) S: 1/200



★	既設配線と接続を示す	特記なき配線は下記とする
◆	コア+防火区画貫通処理を示す	— VVF2.0-3C(10,E)
●	既設躯体コア抜を示す	— 2.6 VVF2.6-3C(10,E)
		— 及び() は既設(又は別途工事)を示す

2階平面図(改修後) S: 1/200



★ 既設配線と接続を示す
 ◆ ｺﾞ抜+防火区画貫通処理を示す
 ● 既設躯体ｺﾞ抜を示す

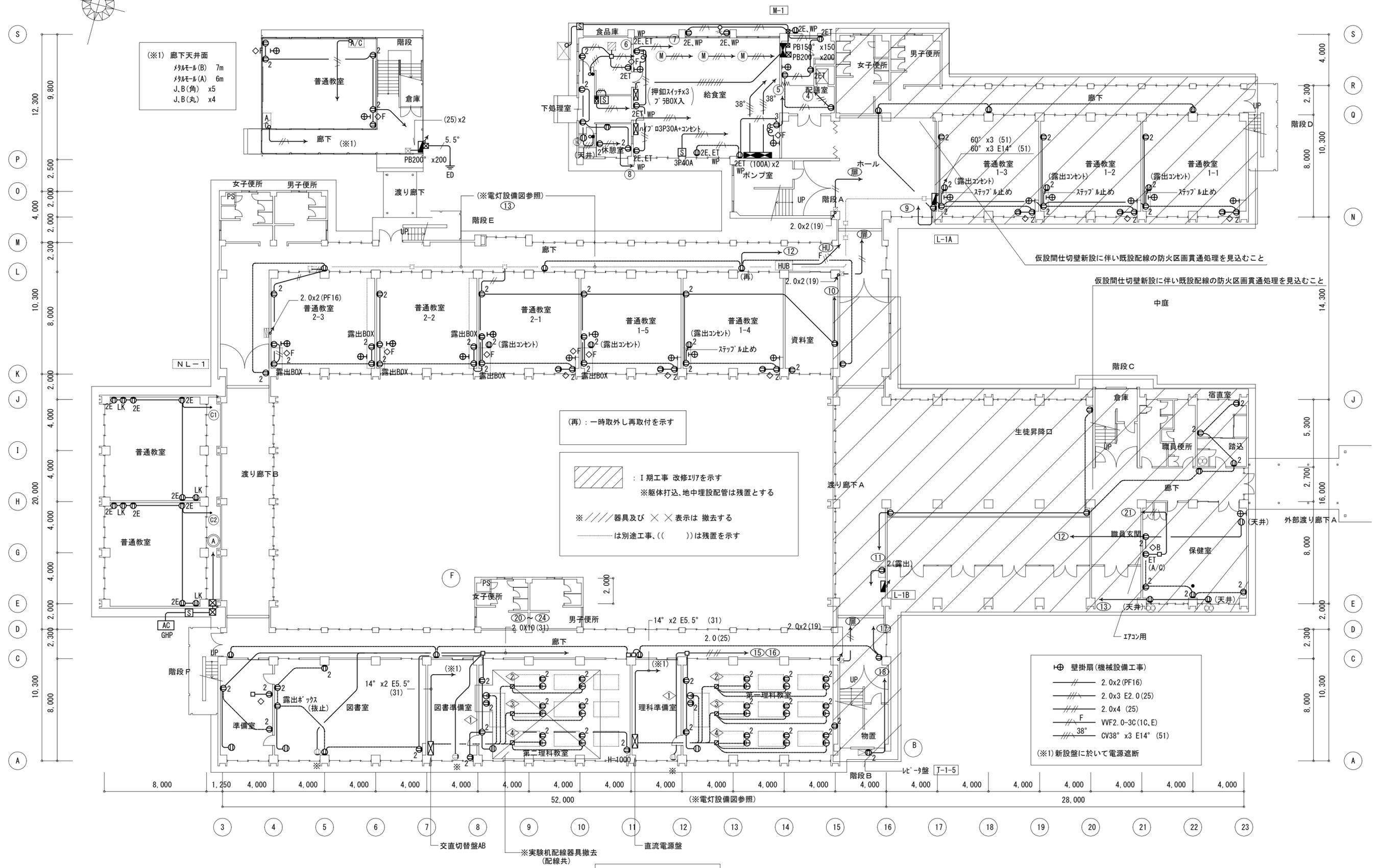
特記なき配線は下記とする

--- VVF2.0-3C(1C,E)
 --- 2.6 VVF2.6-3C(1C,E)

--- 及び(())は既設(又は別途工事)を示す

3階平面図(改修後) S: 1/200

撤去図



(※1) 廊下天井面
 均等丸(B) 7m
 均等丸(A) 6m
 J,B(角) x5
 J,B(丸) x4

(再) : 一時取外し再取付を示す

: I期工事 改修工7を示す
 ※躯体打込、地中埋設配管は残置とする

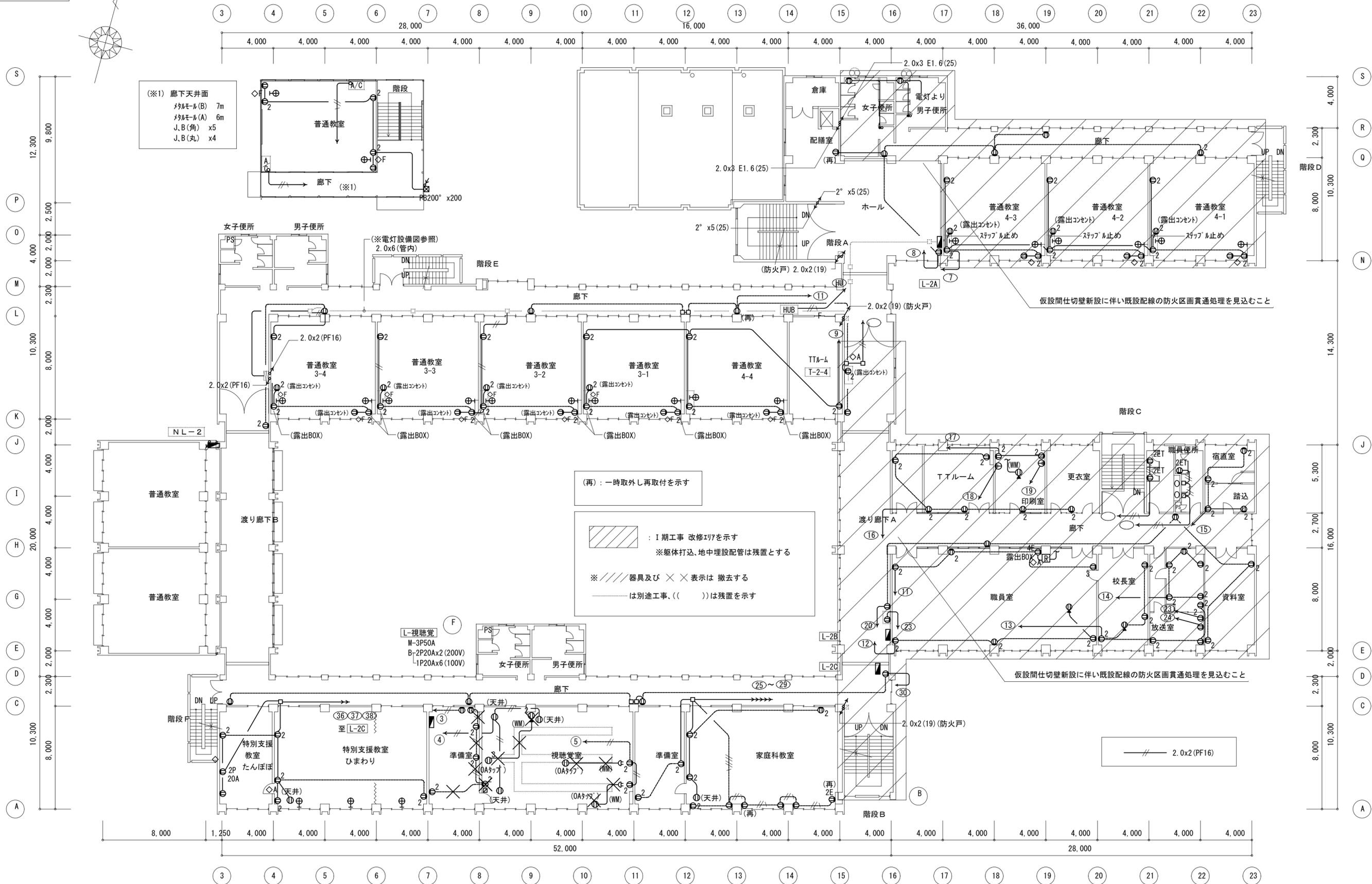
器具及び 表示は 撤去する
 —— は別途工事、() は残置を示す

	壁掛扇(機械設備工事)
	2.0x2 (PF16)
	2.0x3 E2.0 (25)
	2.0x4 (25)
	VF2.0-30 (10, E)
	CV38° x3 E14° (51)

(※1) 新設盤に於いて電源遮断

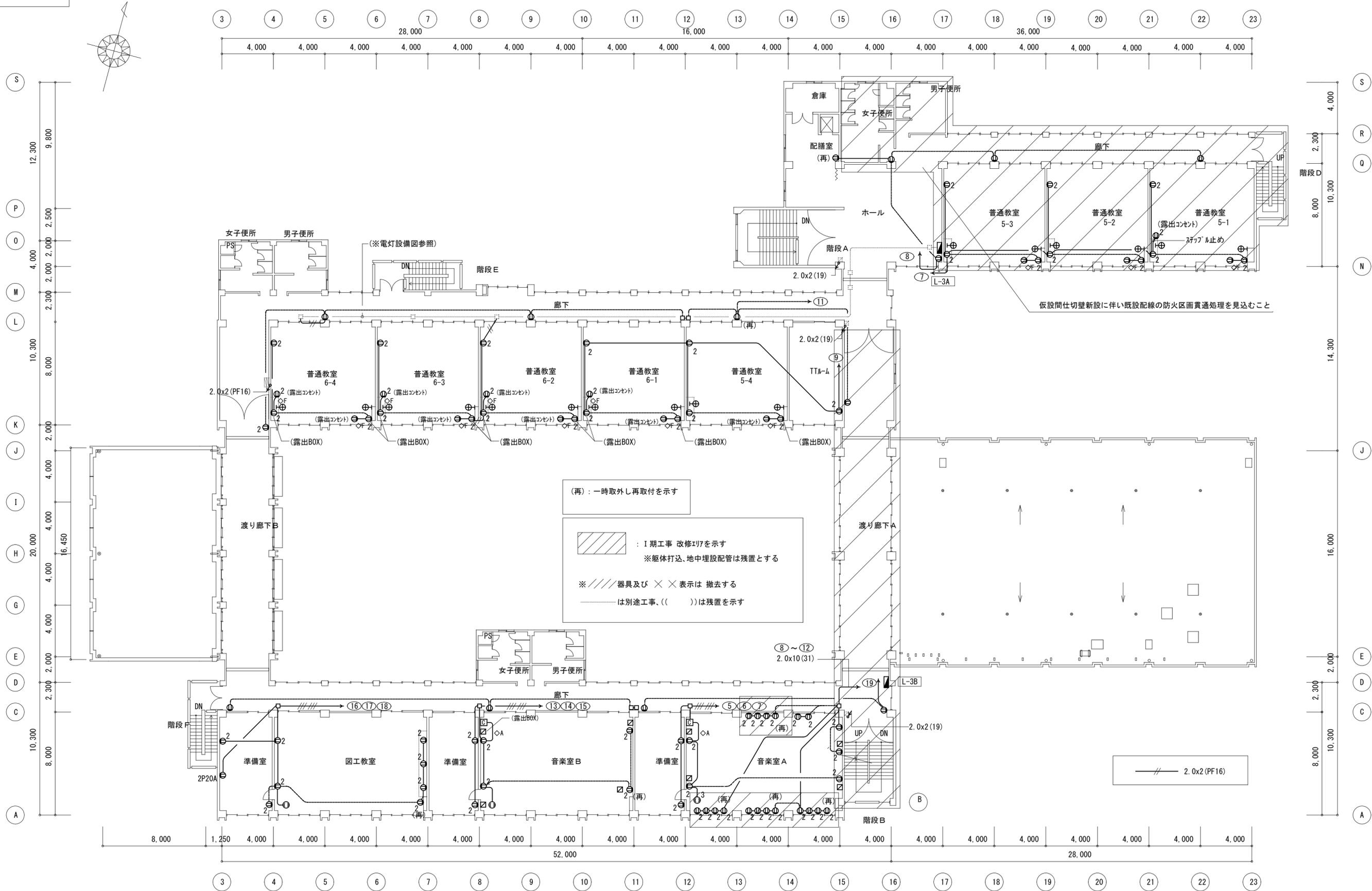
1階平面図 S: 1/200

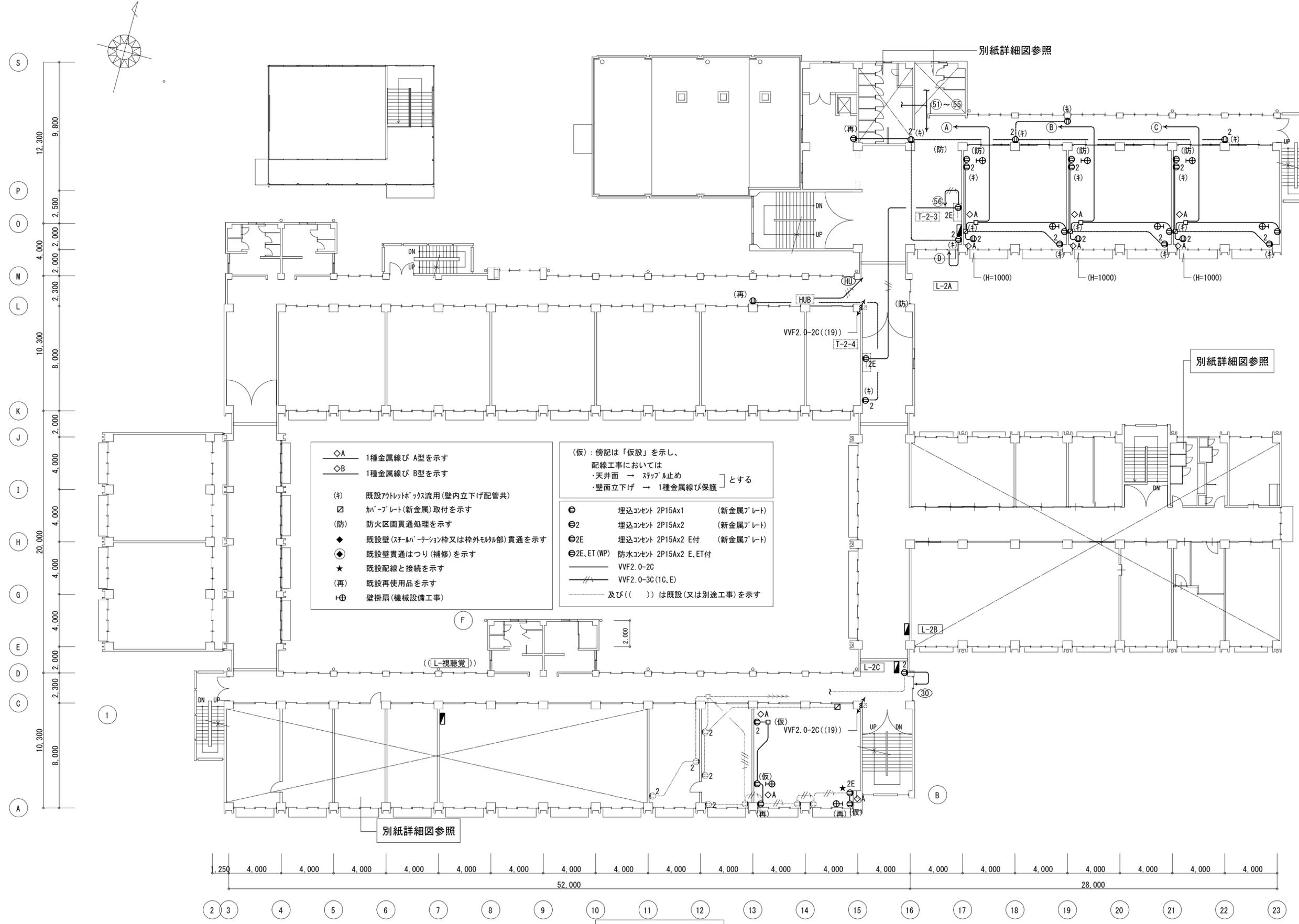
撤去図



2階平面図 S: 1/200

撤去図





- | | | | |
|-----|----------------------------|------------|--|
| ◇A | 1種金属線び A型を示す | (仮) | 傍記は「仮設」を示し、配線工事においては「天井面 → ストップ止め・壁面立下げ → 1種金属線び保護」とする |
| ◇B | 1種金属線び B型を示す | Ⓜ | 埋込コンセント 2P15Ax1 (新金属プレート) |
| (再) | 既設70mm径のガス流用(壁内立下げ配管共) | Ⓜ2 | 埋込コンセント 2P15Ax2 (新金属プレート) |
| Ⓜ | カバープレート(新金属)取付を示す | Ⓜ2E | 埋込コンセント 2P15Ax2 E付 (新金属プレート) |
| (防) | 防火区画貫通処理を示す | Ⓜ2E.ET(WP) | 防水コンセント 2P15Ax2 E.ET付 |
| ◆ | 既設壁(スチールメッシュ)又は枠外(外部)貫通を示す | — | VVF2.0-2C |
| ◆ | 既設壁貫通はつり(補修)を示す | — | VVF2.0-3C(1C,E) |
| ★ | 既設配線と接続を示す | — | 及び(())は既設(又は別途工事)を示す |
| (再) | 既設再使用品を示す | | |
| Ⓜ | 壁掛扇(機械設備工事) | | |

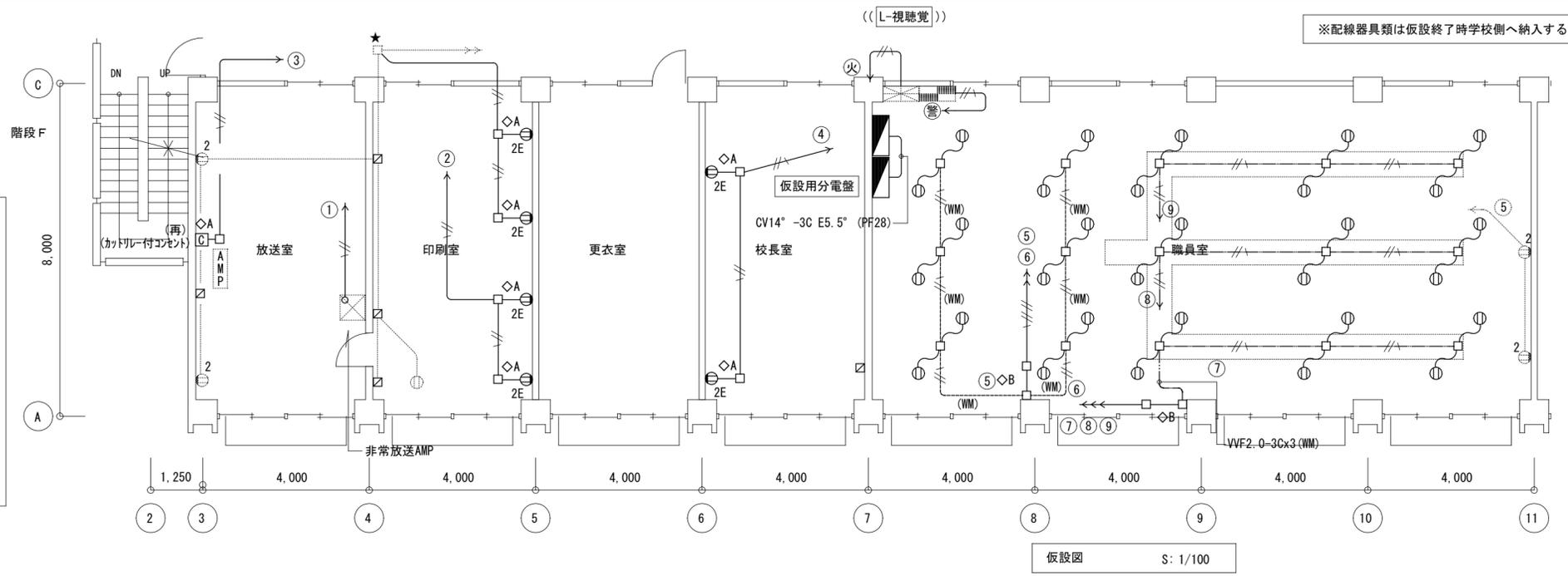
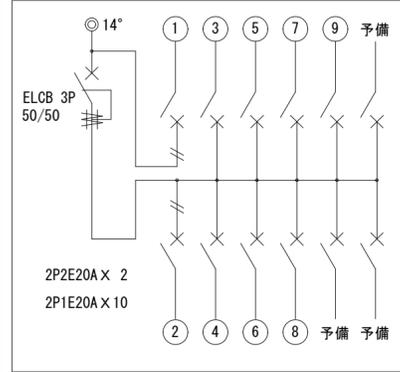
2階平面図(改修後) S: 1/200

改修図

(※表示 新設は全て 仮設)

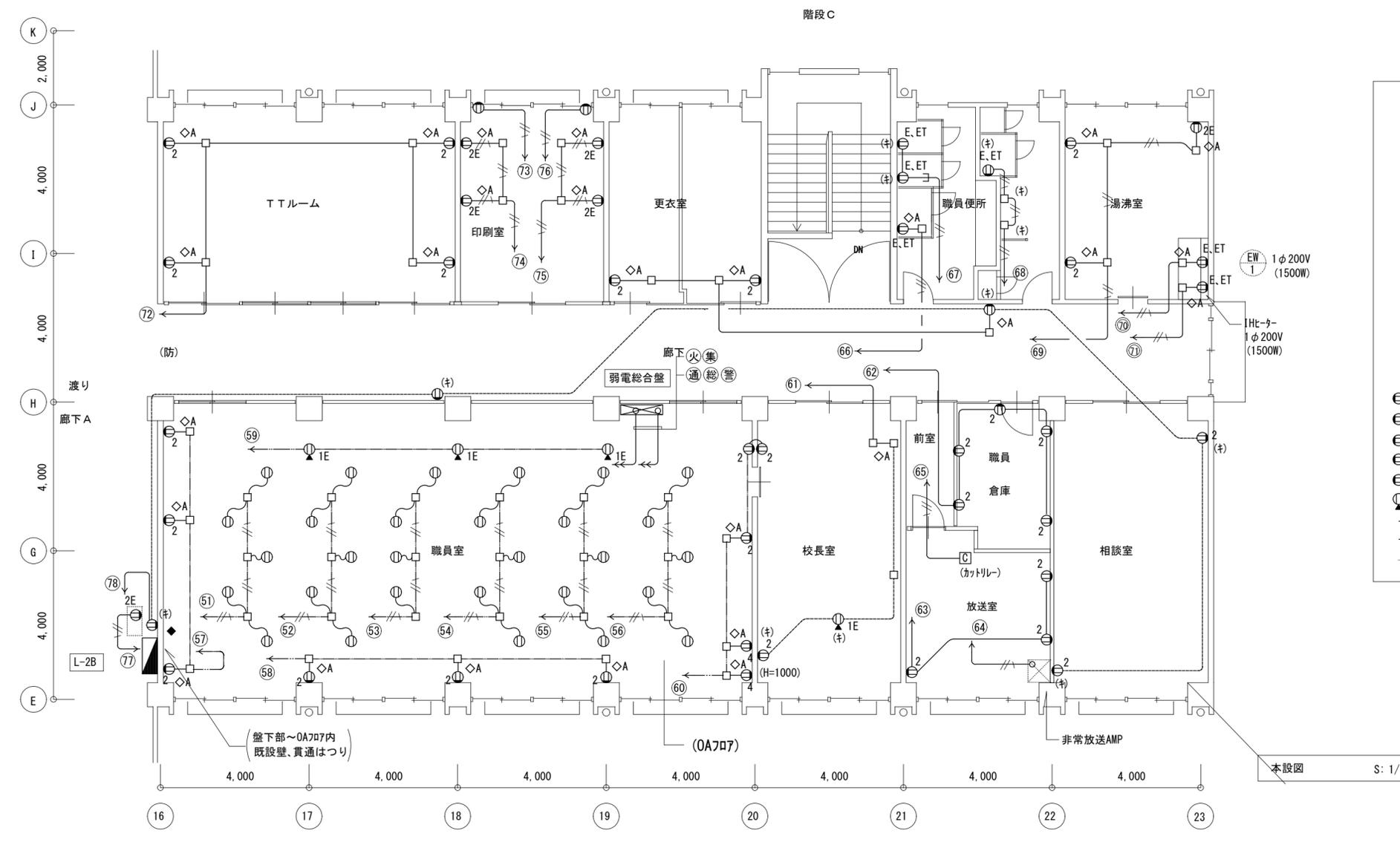


仮設分電盤 (参考型番 H5B3E5-120)

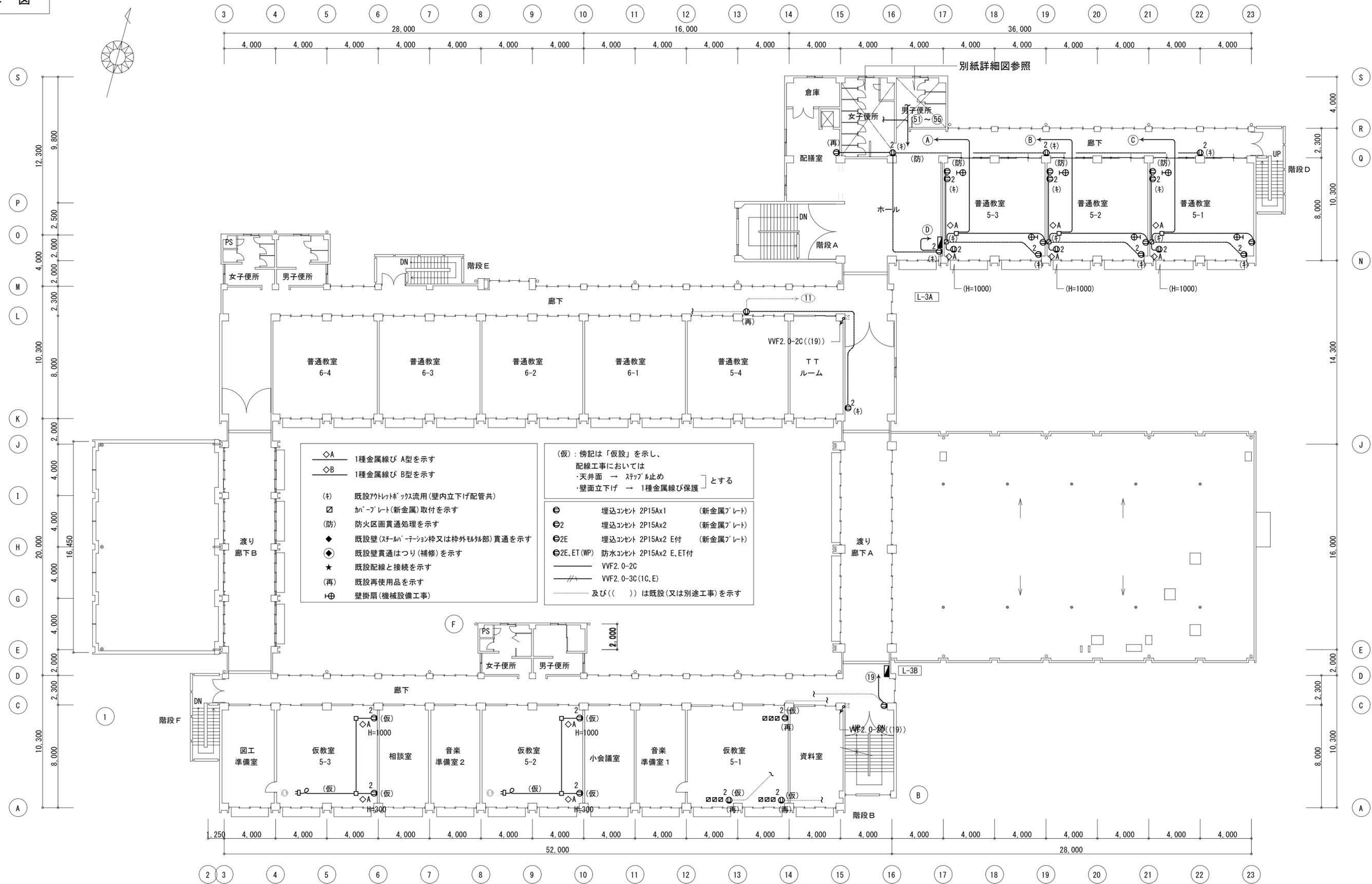


- OAケーブル+ハネジジョイントボックス (WFA6634HGx2+WJ5495Jx1)
- ビッド内配線を示す VVF2.0-3C
- (WM) ワンモール保護を示す
- ◇A 1種金属線び A型を示す
- ◇B 1種金属線び B型を示す
- (*) 既設70mm径ケーブル流用(壁内立下げ配管共)
- ガラスプレート(新金属)取付を示す
- (防) 防火区画貫通処理を示す
- ◆ 既設壁貫通はつり(補修)を示す
- ★ 既設配線と接続を示す
- (再) 既設再使用品を示す
- ⊕ 壁掛扇(機械設備工事)
- ⊖ 埋込コンセント 2P15Ax1 (新金属プレート)
- ⊖ 2 埋込コンセント 2P15Ax2 (新金属プレート)
- ⊖ 2E 埋込コンセント 2P15Ax2 E付 (新金属プレート)
- ⊖ 2E, ET (WP) 防水コンセント 2P15Ax2 E, ET付
- VVF2.0-2C
- VVF2.0-3C(1C, E)
- 及び() は既設(又は別途工事)を示す

改修図

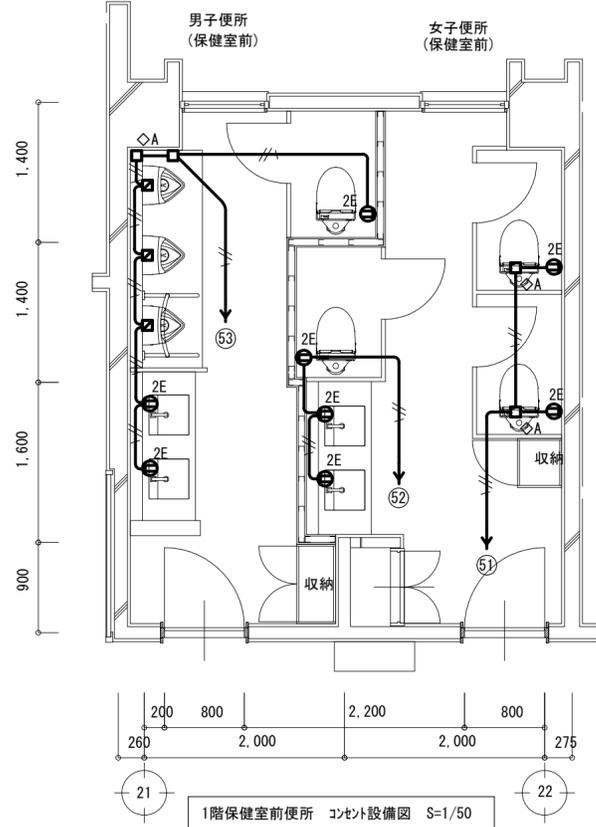


- OAケーブル+ハネジジョイントボックス (WFA6634HGx2+WJ5495Jx1)
- VVF2.0-3C(OA707内ころがし)
- ◇A 1種金属線び A型を示す
- ◇B 1種金属線び B型を示す
- (*) 既設70mm径ケーブル流用(壁内立下げ配管共)
- ガラスプレート(新金属)取付を示す
- (防) 防火区画貫通処理を示す
- ◆ 既設壁貫通はつり(補修)を示す
- ★ 既設配線と接続を示す
- (再) 既設再使用品を示す
- ⊖ 埋込コンセント 2P15Ax1 (新金属プレート)
- ⊖ 2 埋込コンセント 2P15Ax2 (新金属プレート)
- ⊖ 2E 埋込コンセント 2P15Ax2 E付 (新金属プレート)
- ⊖ 2E, ET (WP) 防水コンセント 2P15Ax2 E, ET付
- ⊖ 4 埋込コンセント 2P15Ax4 (新金属プレート)
- ⊖ 1E フロアコンセント 2P15Ax1 E付
- VVF2.0-2C
- VVF2.0-3C(1C, E)
- 及び() は既設(又は別途工事)を示す

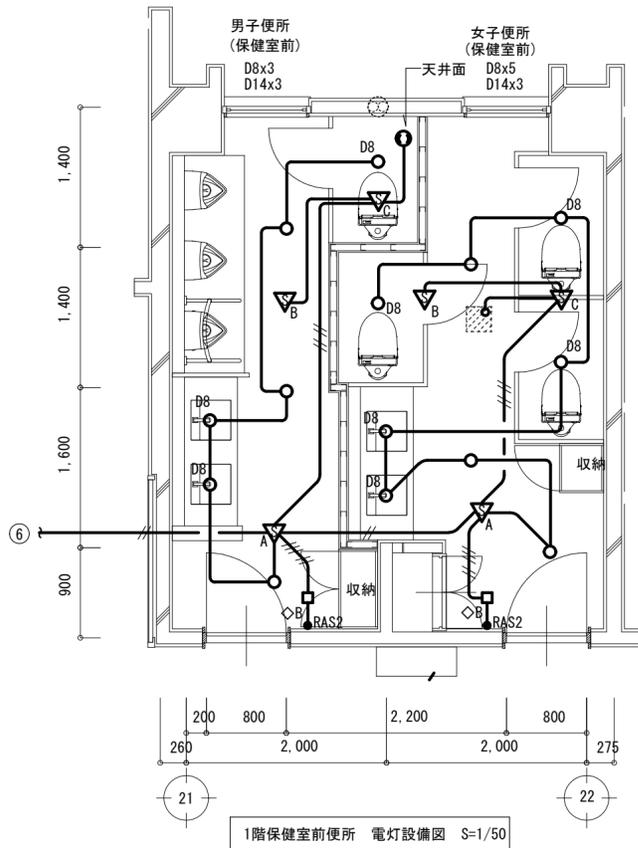
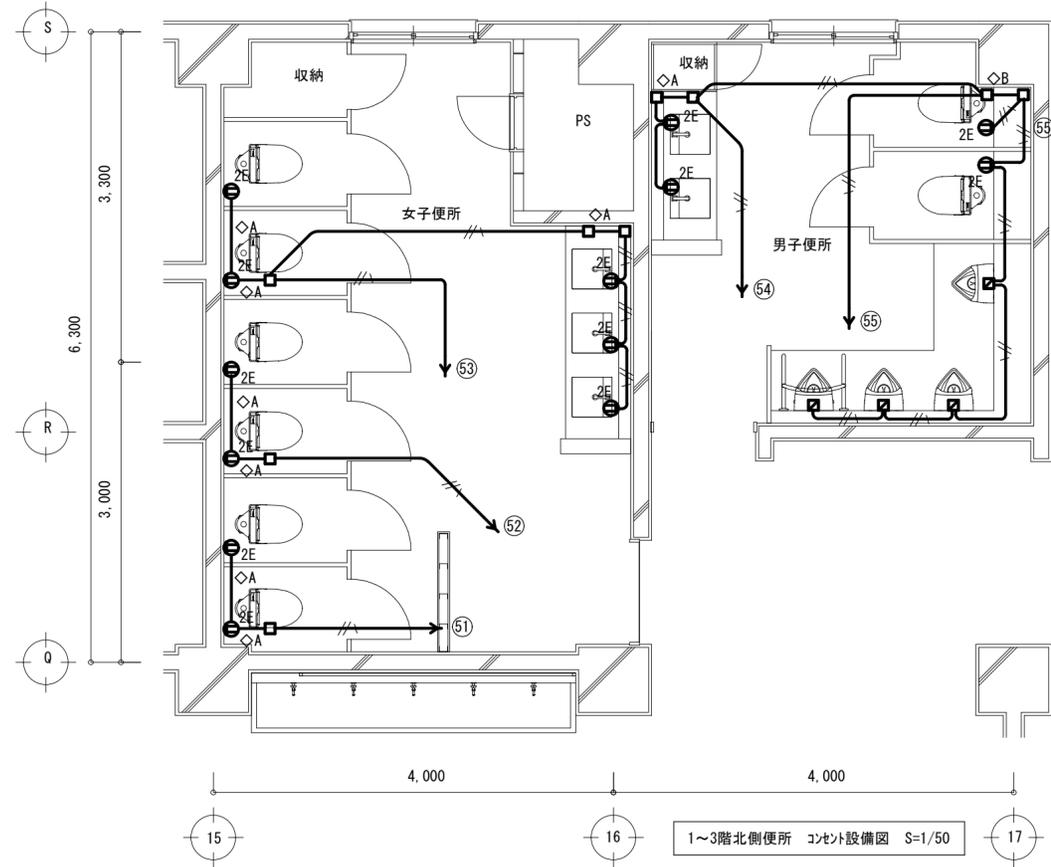


◇A	1種金属線び A型を示す	(仮)	既設アトレットボックス流用(壁内立下げ配管共)	⊖	埋込コンセント 2P15Ax1 (新金属プレート)
◇B	1種金属線び B型を示す	⊠	カバープレート(新金属)取付を示す	⊖2	埋込コンセント 2P15Ax2 (新金属プレート)
(+)	既設アトレットボックス流用(壁内立下げ配管共)	(防)	防火区画貫通処理を示す	⊖2E	埋込コンセント 2P15Ax2 E付 (新金属プレート)
◆	既設壁(スチールハネーション枠又は枠外外部部)貫通を示す	◆	既設壁貫通はつり(補修)を示す	⊖2E、ET(WP)	防水コンセント 2P15Ax2 E、ET付
◆	既設壁貫通はつり(補修)を示す	★	既設配線と接続を示す	VVF2.0-2C	
★	既設配線と接続を示す	(再)	既設再使用品を示す	VVF2.0-3C(10、E)	
(再)	既設再使用品を示す	⊕	壁掛扇(機械設備工事)	— 及び ()	は既設(又は別途工事)を示す
⊕	壁掛扇(機械設備工事)				

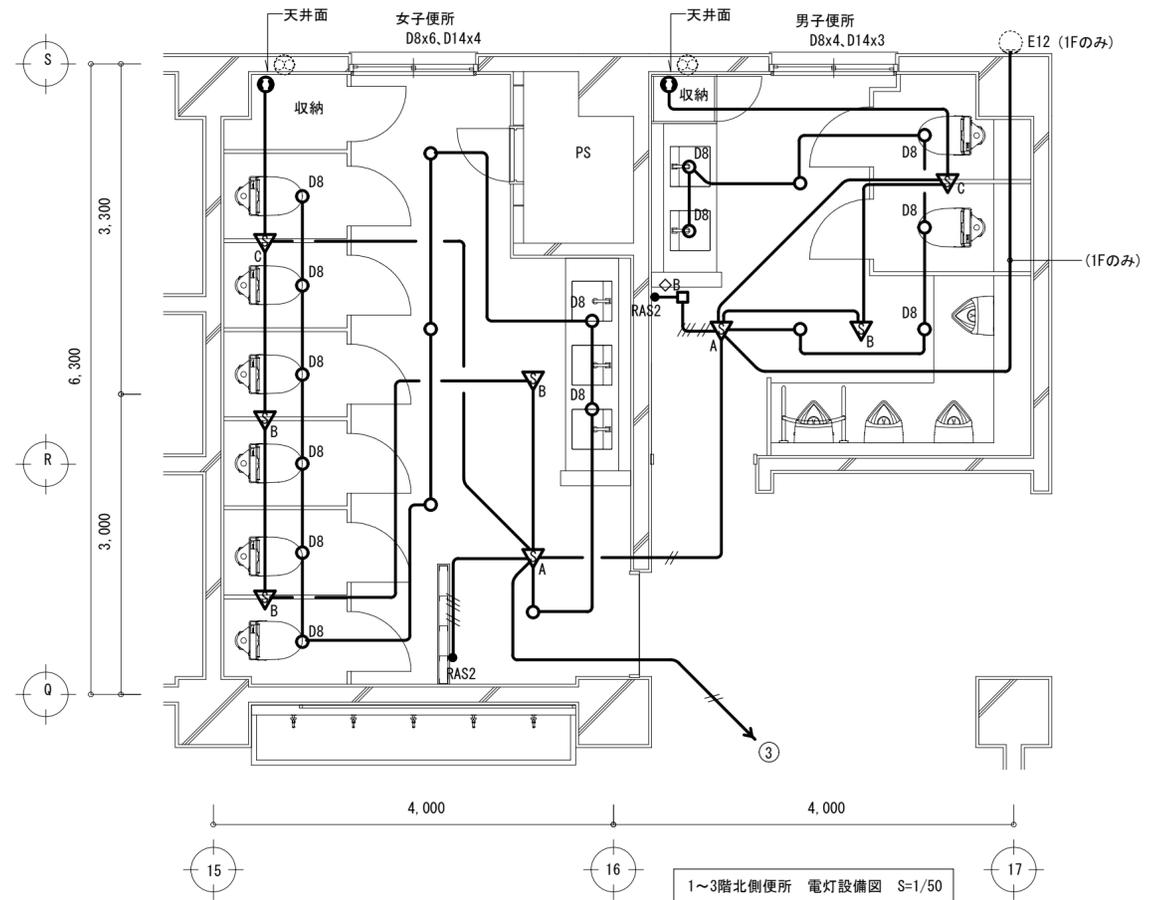
3階平面図(改修後) S: 1/200



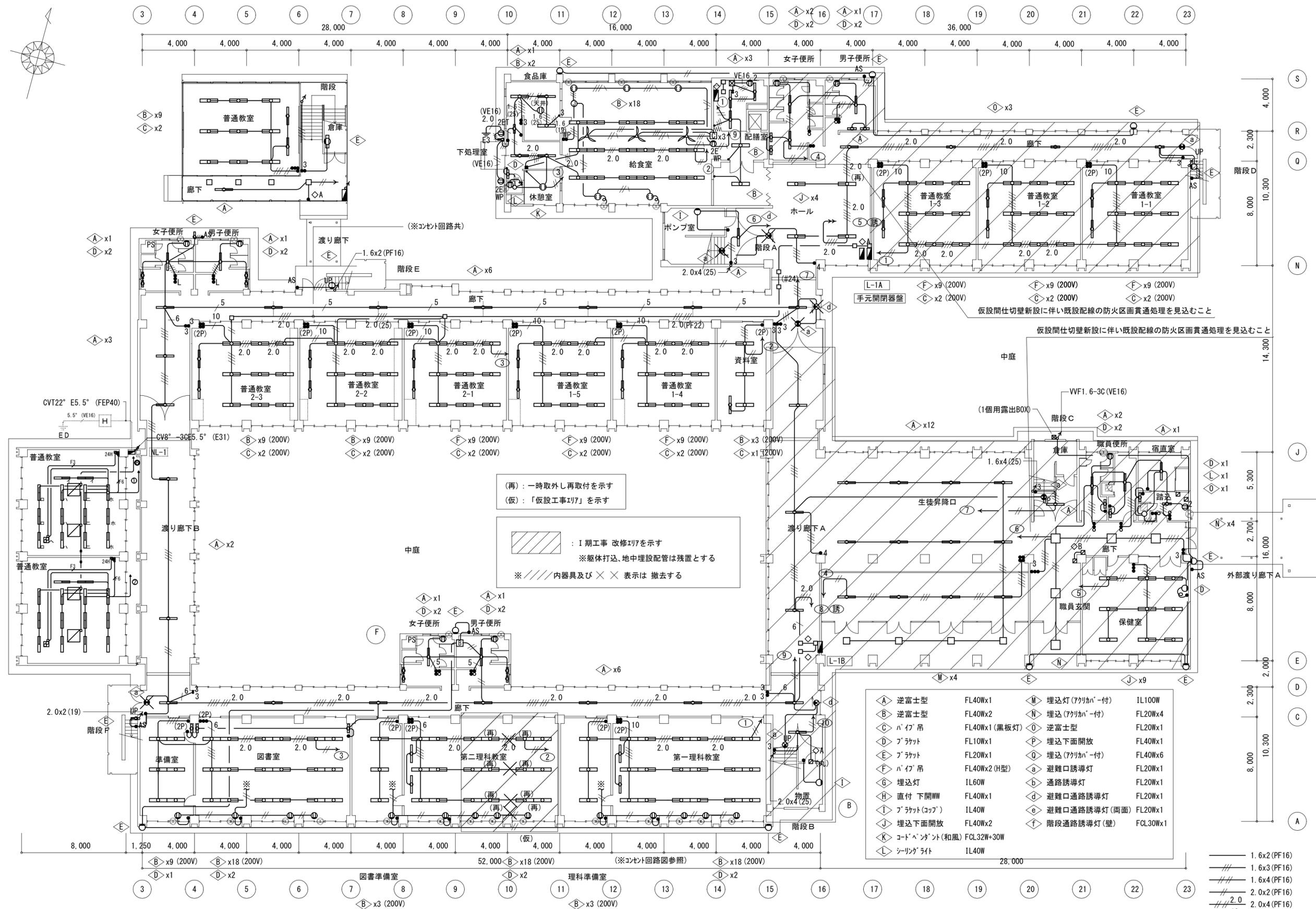
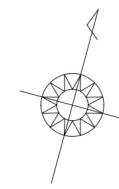
- 2E 2P15A×2 E付
- ◻ 1種金属線び保護を示す
- WF2. 0-3C(1C, E) (PF22)
- ※2重天井内はケーブルころがしとする



- △ A 熱線センサースイッチ(親器) WTK24818 相当品
- △ B 熱線センサースイッチ(子器) WTK2910K 相当品
- △ C 熱線センサースイッチ(子器) WTK29318 相当品 (FAN接続用)
- RAS2 同上操作ユニット(H=1800) WTC5822W 相当品 (2回路型)
- ◻ かべプレート(新金属)を示す
- ◻ 1種金属線び保護を示す
- WF2. 0-2C(PF16)
- WF1. 6-2C(PF16)
- WF1. 6-2C×2(PF16)
- WF1. 6-2C+3C(PF22)
- ※2重天井内はケーブルころがしとする



撤去図



普通教室 1
LSS9-4900LM 12
LSR12-4500LM 2

普通教室 1
LSS9-4900LM 12
LSR12-4500LM 2

(再) : 一時取外し再取付を示す
(仮) : 「仮設工事」を示す

1期工事 改修工を示す
※躯体打込、地中埋設配管は残置とする

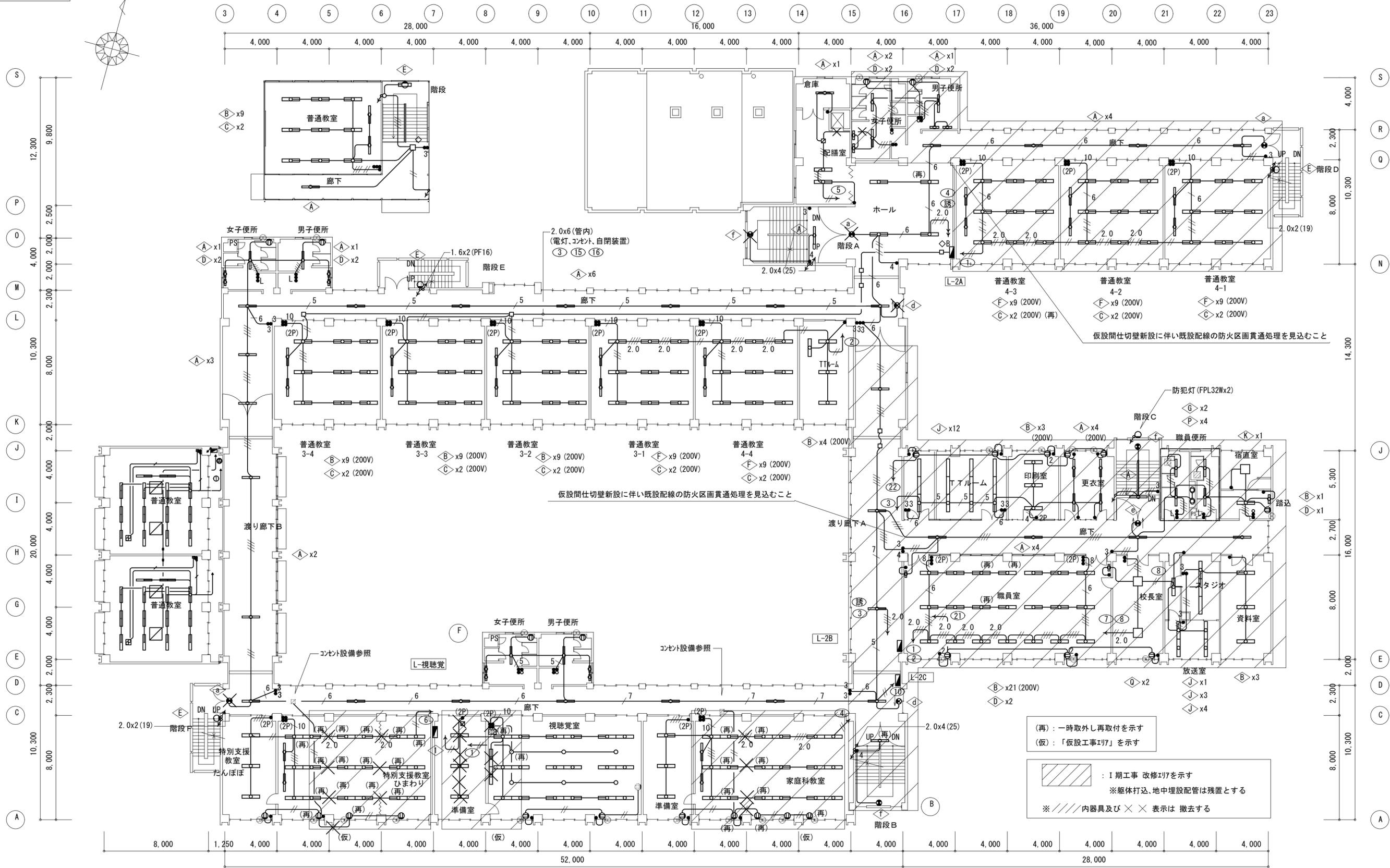
※ // 内器具及び × × 表示は撤去する

△ 逆富士型	FL40Wx1	△ 埋込灯 (7ヶリカバー付)	IL100W
△ 逆富士型	FL40Wx2	△ 埋込灯 (7ヶリカバー付)	FL20Wx4
△ ハイ吊	FL40Wx1 (黒板灯)	△ 逆富士型	FL20Wx1
△ ブラケット	FL10Wx1	△ 埋込下面開放	FL40Wx1
△ ブラケット	FL20Wx1	△ 埋込 (7ヶリカバー付)	FL40Wx6
△ 埋込灯	FL40Wx2 (H型)	△ 避難口誘導灯	FL20Wx1
△ 直付 下開WW	IL60W	△ 通路誘導灯	FL20Wx1
△ ブラケット (コップ)	FL40Wx1	△ 避難口通路誘導灯	FL20Wx1
△ 埋込下面開放	IL40W	△ 避難口通路誘導灯 (両面)	FL20Wx1
△ コードペンダント (和風)	FL40Wx2	△ 階段通路誘導灯 (壁)	FCL30Wx1
△ シリングライト	FCL32W+30W		
	IL40W		

- 1.6x2 (PF16)
- 1.6x3 (PF16)
- 1.6x4 (PF16)
- 2.0x2 (PF16)
- 2.0x4 (PF16)
- 2.0 10 1.6x10 (PF22)
- 6 1.6x6 (PF16)
- 5 1.6x5 (PF16)

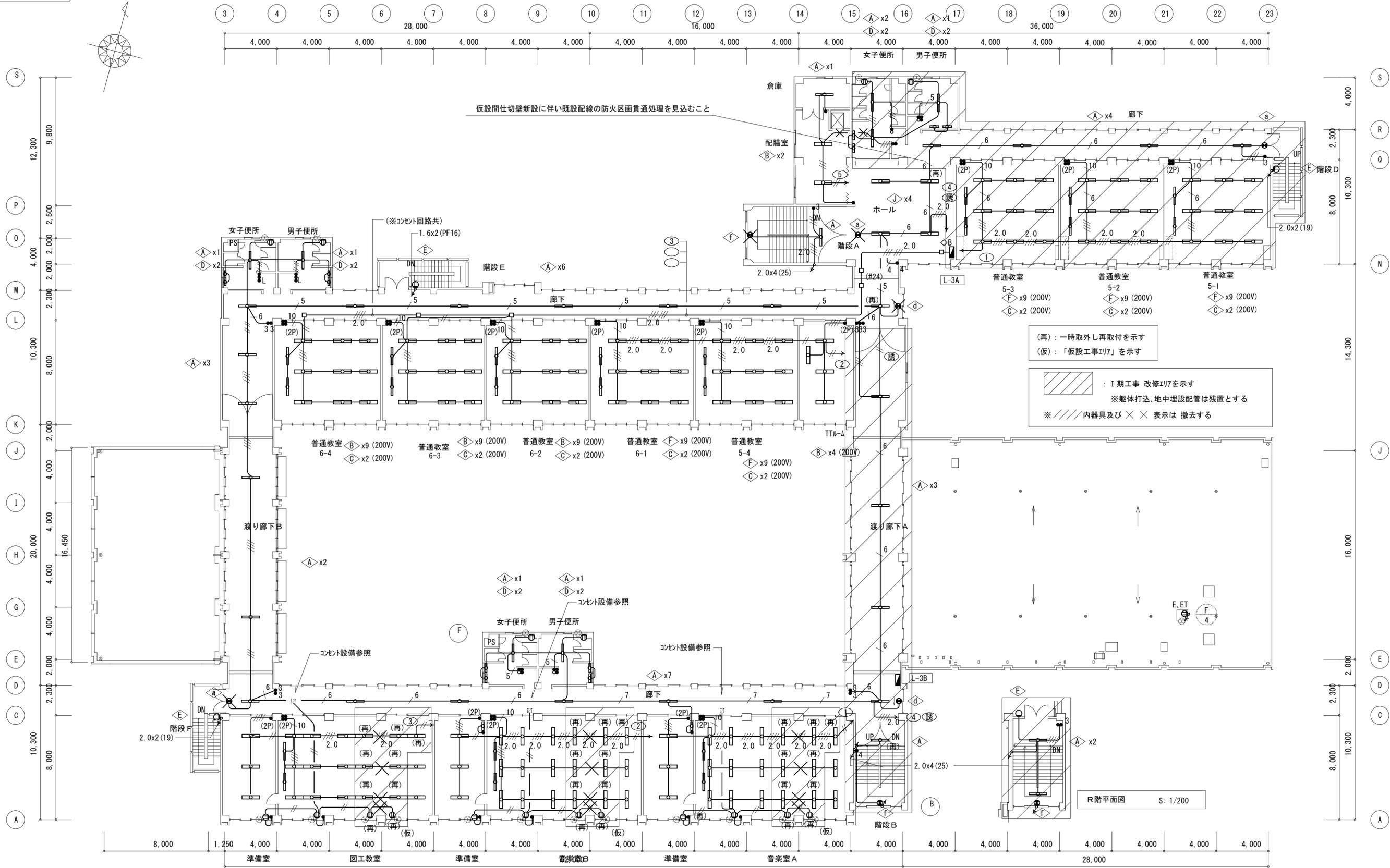
1階平面図 S: 1/200

撤去図



2階平面図 S: 1/200

撤去図



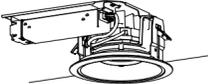
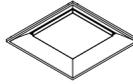
(再) : 一時取外し再取付を示す
 (仮) : 「仮設工事」を示す

: I期工事 改修工を示す
 ※躯体打込、地中埋設配管は残置とする
 ※ // 内器具及び X 表示は 撤去する

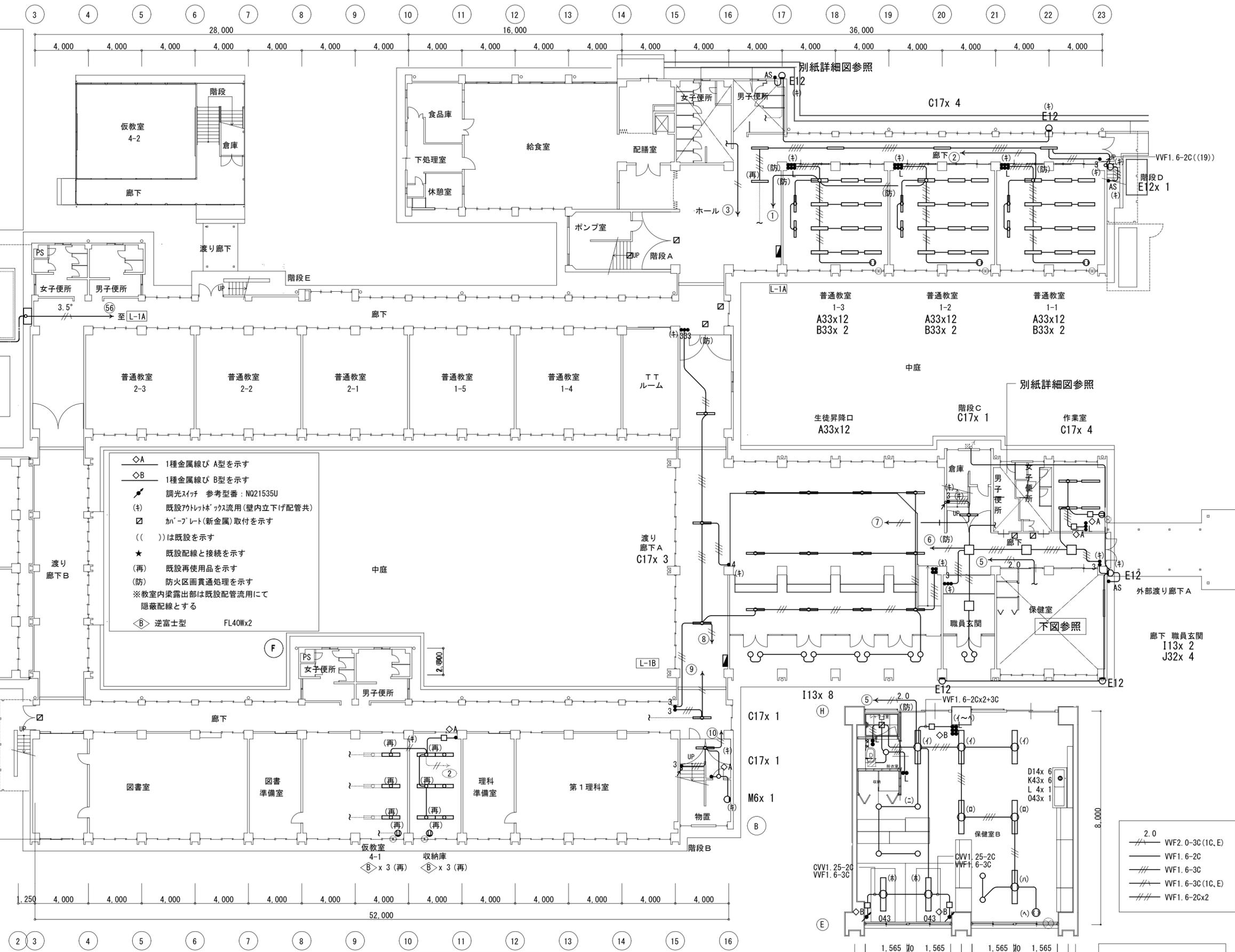
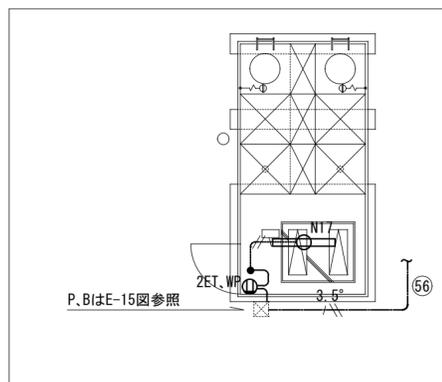
3階平面図 S: 1/200

R階平面図 S: 1/200

照明器具姿図

A33	LEDライトハット - 32.5W (5000K)	B33	LEDライトハット - 32.5W (5000K)	C17	LEDライトハット - 16.3W (5000K)	D 8	LED 7.9W (5000K)	E12	LED 12.0W (5000K)	F43	LEDライトハット - 43.1W (5000K)
											
公共型番 LSS9-4900LM		公共型番 LSR12-4500LM		公共型番 LSS9-2350LM		公共型番 LRS1-850LM 公共型番 LRS1-1300LM-1		参考型番 NFW21800LE9		公共型番 LSS9-6800LM	
G113	LED 113W (5000K)	H28	LEDライトハット - 27.3W (5000K) (防湿・防雨型)	I13	LED 13.0W (5000K) (防湿・防雨型)	J32	LED 31.9W (5000K)	K43	LEDライトハット - 43.1W (5000K)	L 4	LED 3.4W (2700K)
											
参考型番 NNF45660		参考型番 XLW443AENK		公共型番 LRS1RP-1300LM		参考型番 XLX140UEN		公共型番 LRS3-6300LM		参考型番 LGW85015WK	
M 6	LED 5.9W (5000K)	N17	LEDライトハット - 16.3W (5000K)	O43	LEDライトハット - 43.1W (5000K) 調光可能器具	P17	LEDライトハット - 16.3W (5000K)				
											
参考型番 LGB51650		参考型番 XLX420KENZLE9		公共型番 LRS3-4700LM		公共型番 LSS1-2350LM					

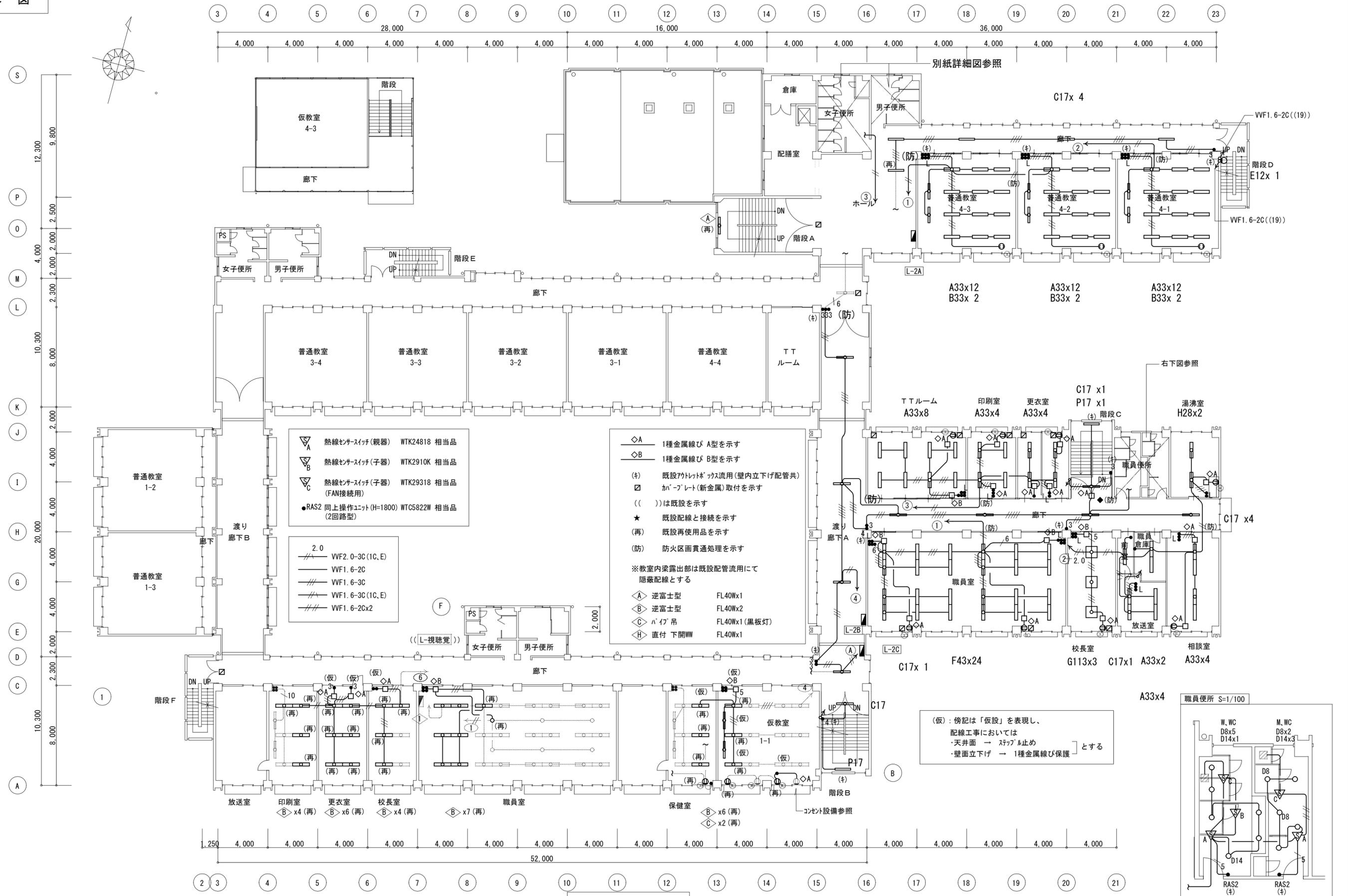
受水槽廻り平面図 S=1/100

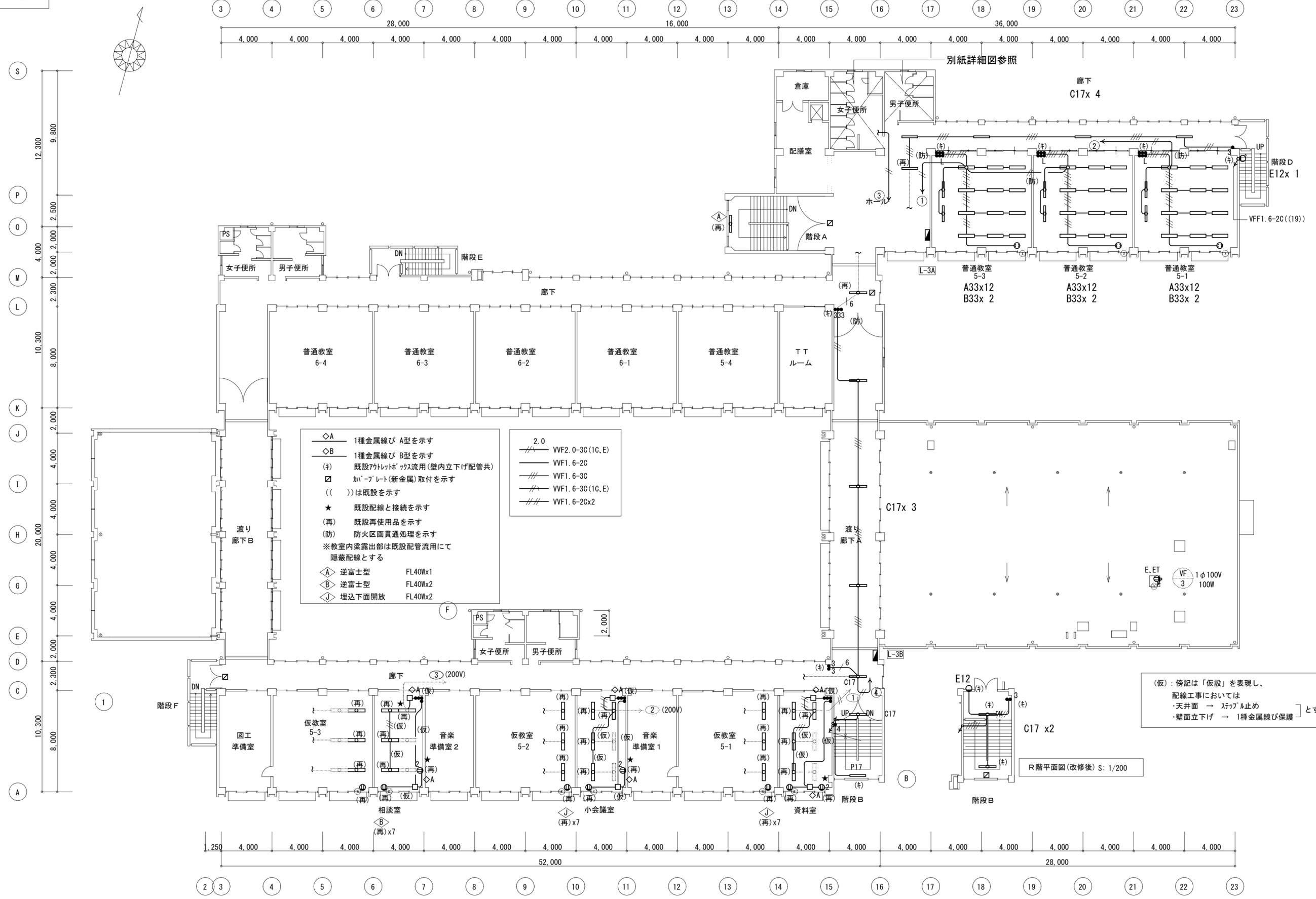


(仮)：傍記は「仮設」を表現し、配線工事においては
・天井面 → ステップ止め
・壁面立下げ → 1種金属線び保護 とする

1階平面図(改修後) S: 1/200

保健室詳細図 S=1/100

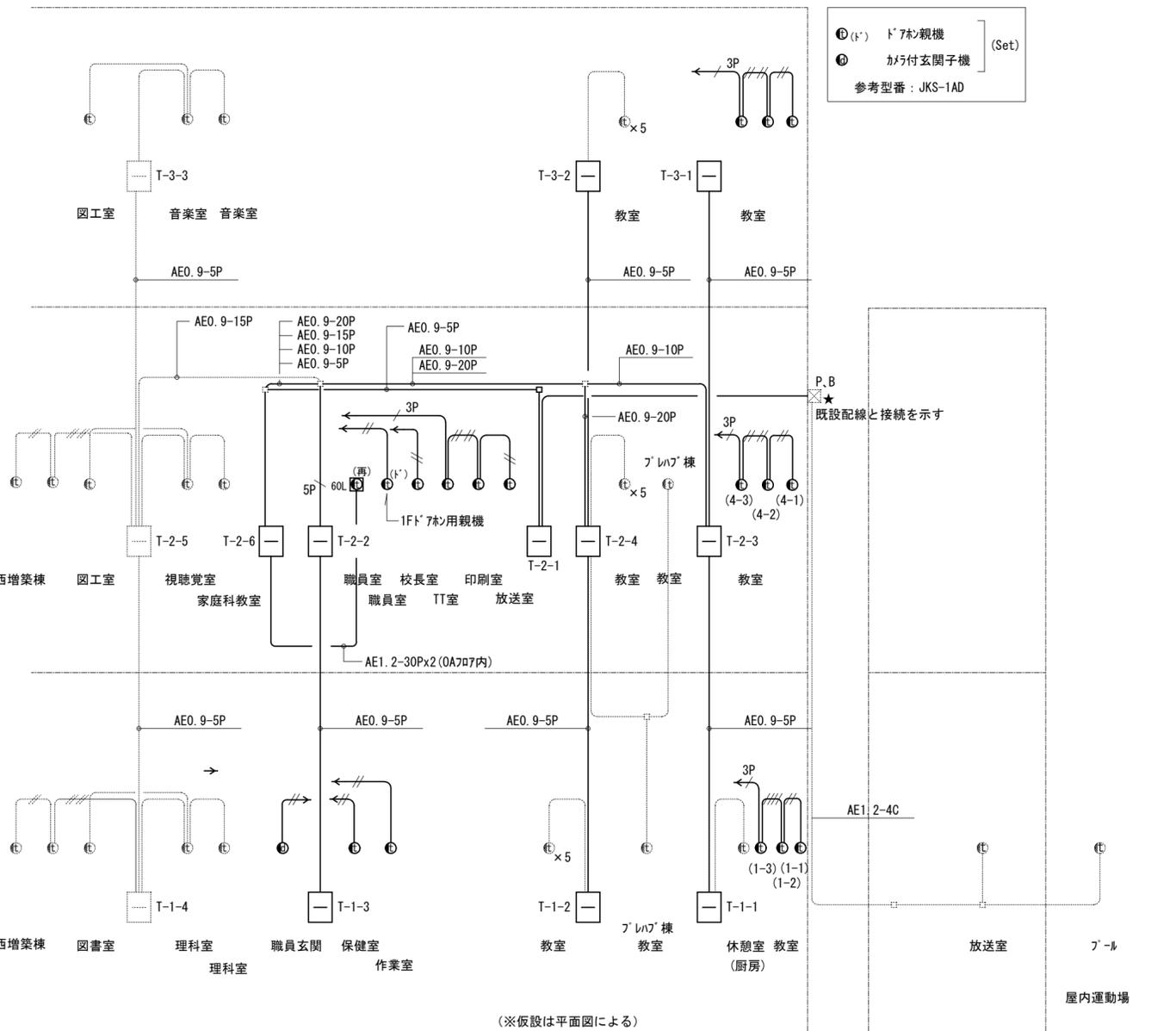
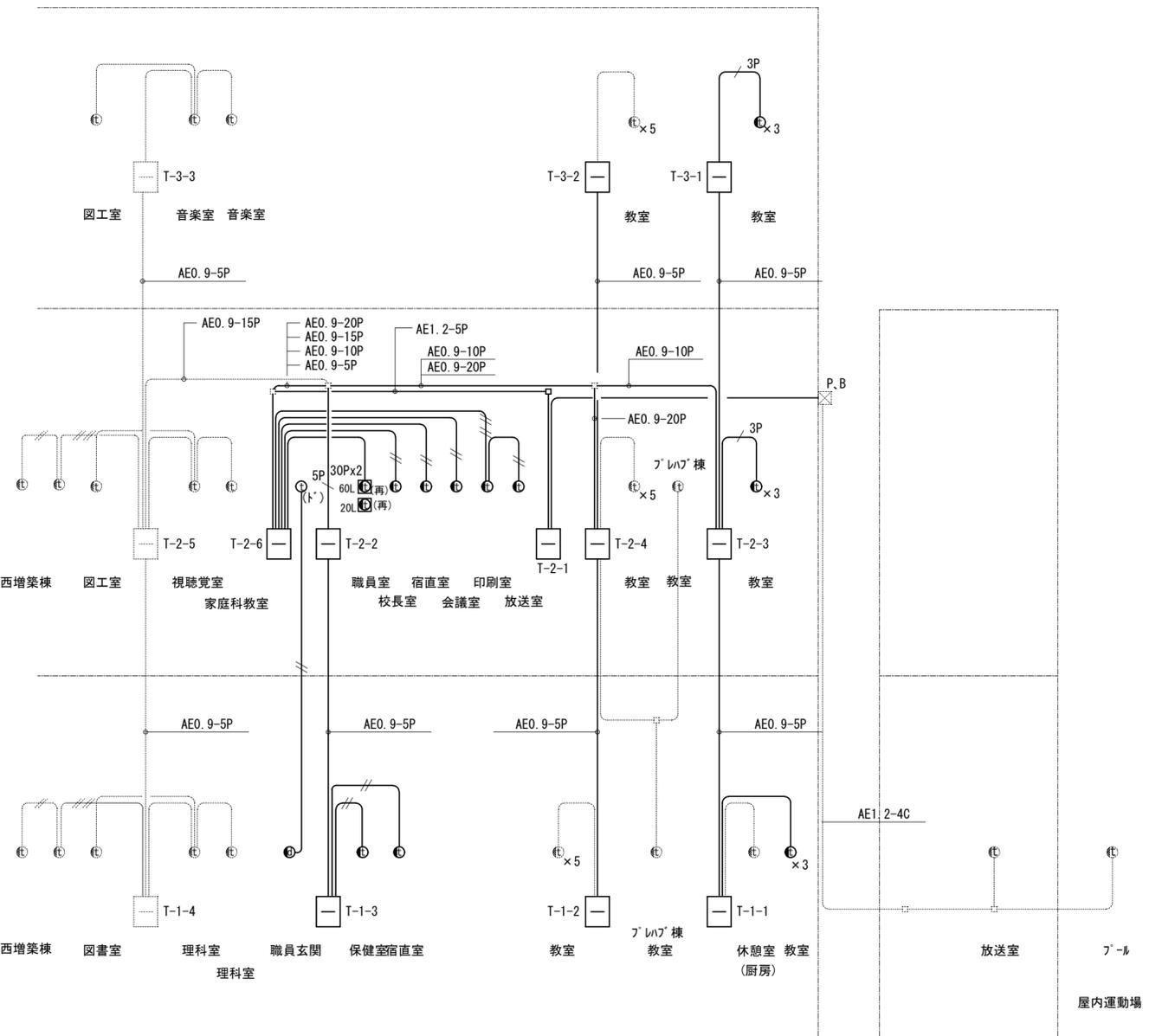




改修図

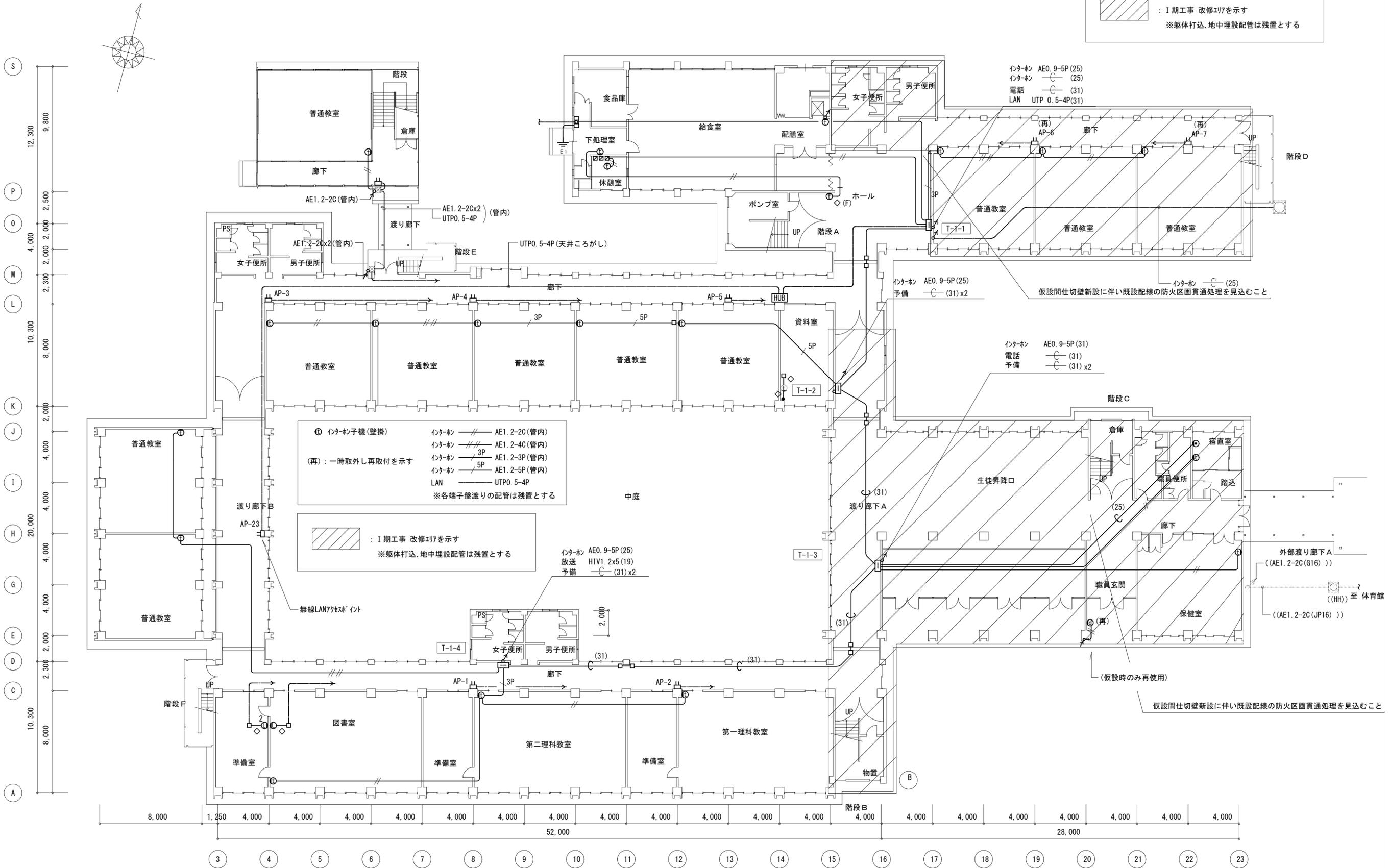
<p>① カラーモニター付親機</p> <p>参考型番：JQ-1ME-T</p> <table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>AC100V 50/60Hz</td></tr> <tr><td>形状</td><td>壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>本体:自己消火性樹脂 パネル部:難燃性樹脂</td></tr> <tr><td>通話方式</td><td>拡声自動交互通話/プレストーク通話</td></tr> <tr><td>モニター</td><td>3.5型TFTカラー液晶</td></tr> </table>	電源電圧	AC100V 50/60Hz	形状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス)	材質	本体:自己消火性樹脂 パネル部:難燃性樹脂	通話方式	拡声自動交互通話/プレストーク通話	モニター	3.5型TFTカラー液晶	<p>② カメラ付玄関子機</p> <p>参考型番：JQ-DA</p> <table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>モニター付親機または中継子機から供給</td></tr> <tr><td>形状</td><td>壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>自己消火性樹脂</td></tr> <tr><td>通話方式</td><td>自動交互通話</td></tr> <tr><td>カメラ</td><td>1/4型カラー-CMOS</td></tr> </table>	電源電圧	モニター付親機または中継子機から供給	形状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス)	材質	自己消火性樹脂	通話方式	自動交互通話	カメラ	1/4型カラー-CMOS	<p>③ 壁掛形子機</p> <p>参考型番：TB-SE</p> <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁掛形 (JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>樹脂</td></tr> </table>	形状	壁掛形 (JIS1個用スイッチボックス)	材質	樹脂
電源電圧	AC100V 50/60Hz																									
形状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス)																									
材質	本体:自己消火性樹脂 パネル部:難燃性樹脂																									
通話方式	拡声自動交互通話/プレストーク通話																									
モニター	3.5型TFTカラー液晶																									
電源電圧	モニター付親機または中継子機から供給																									
形状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス)																									
材質	自己消火性樹脂																									
通話方式	自動交互通話																									
カメラ	1/4型カラー-CMOS																									
形状	壁掛形 (JIS1個用スイッチボックス)																									
材質	樹脂																									

撤去図

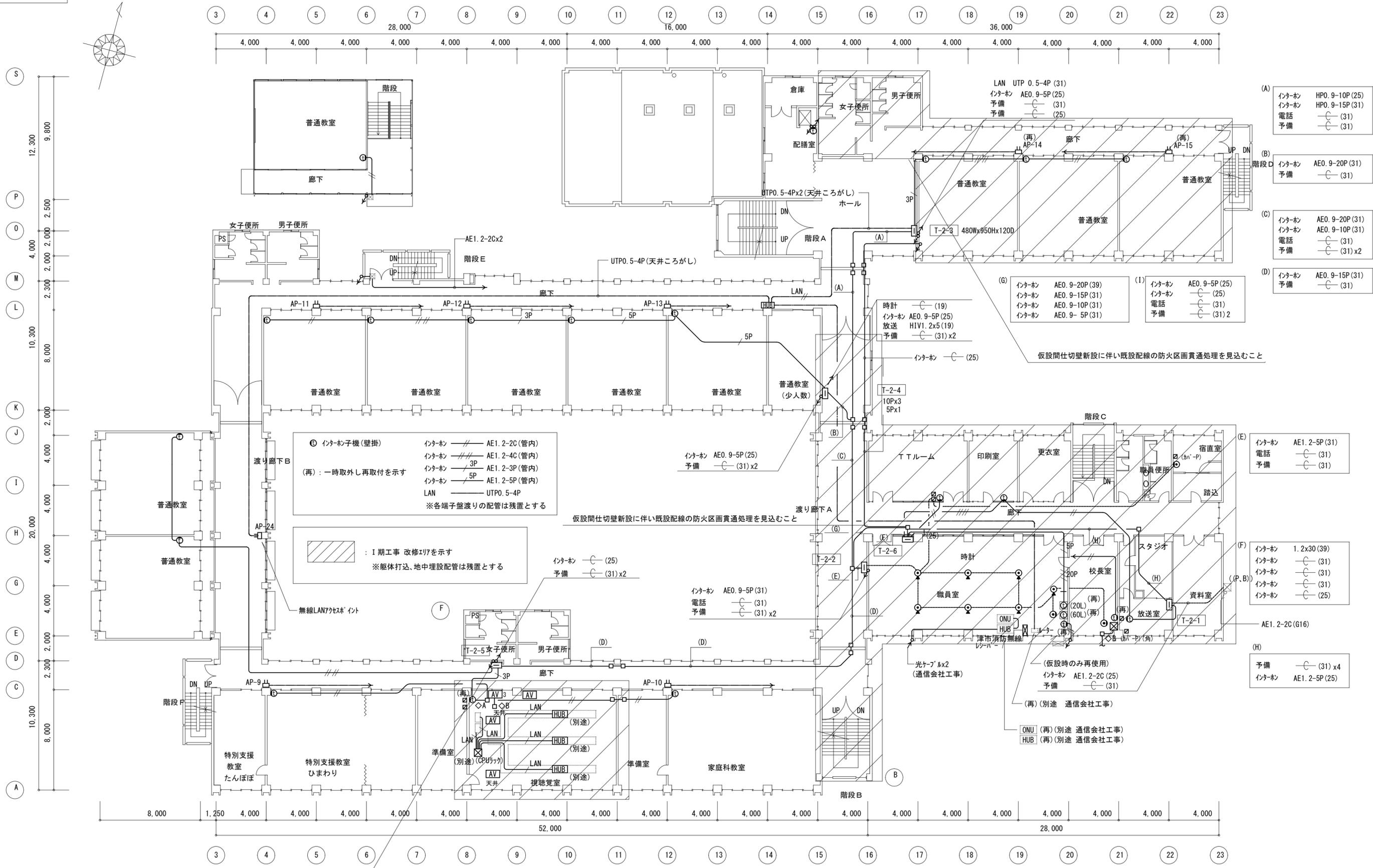


系統図(改修図)

系統図(撤去図)



撤去図

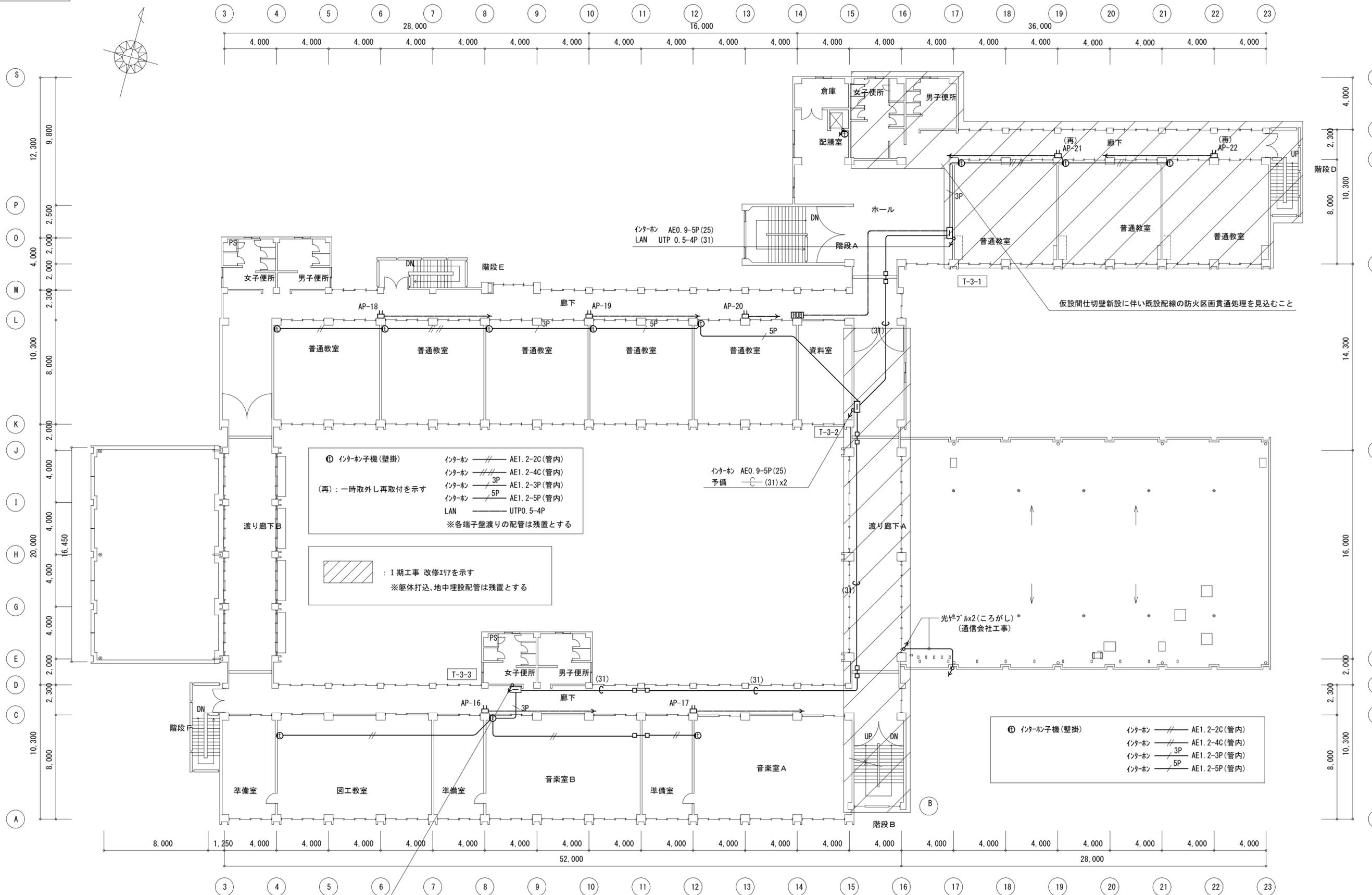


① インターホンを機(壁掛)
 インターホンを機(壁掛)
 インターホンを機(壁掛)
 インターホンを機(壁掛)
 LAN UTPO. 5-4P

：I期工事 改修工を示す
 ※躯体打込、地中埋設配管は残置とする

2階平面図 S: 1/200

撤去図



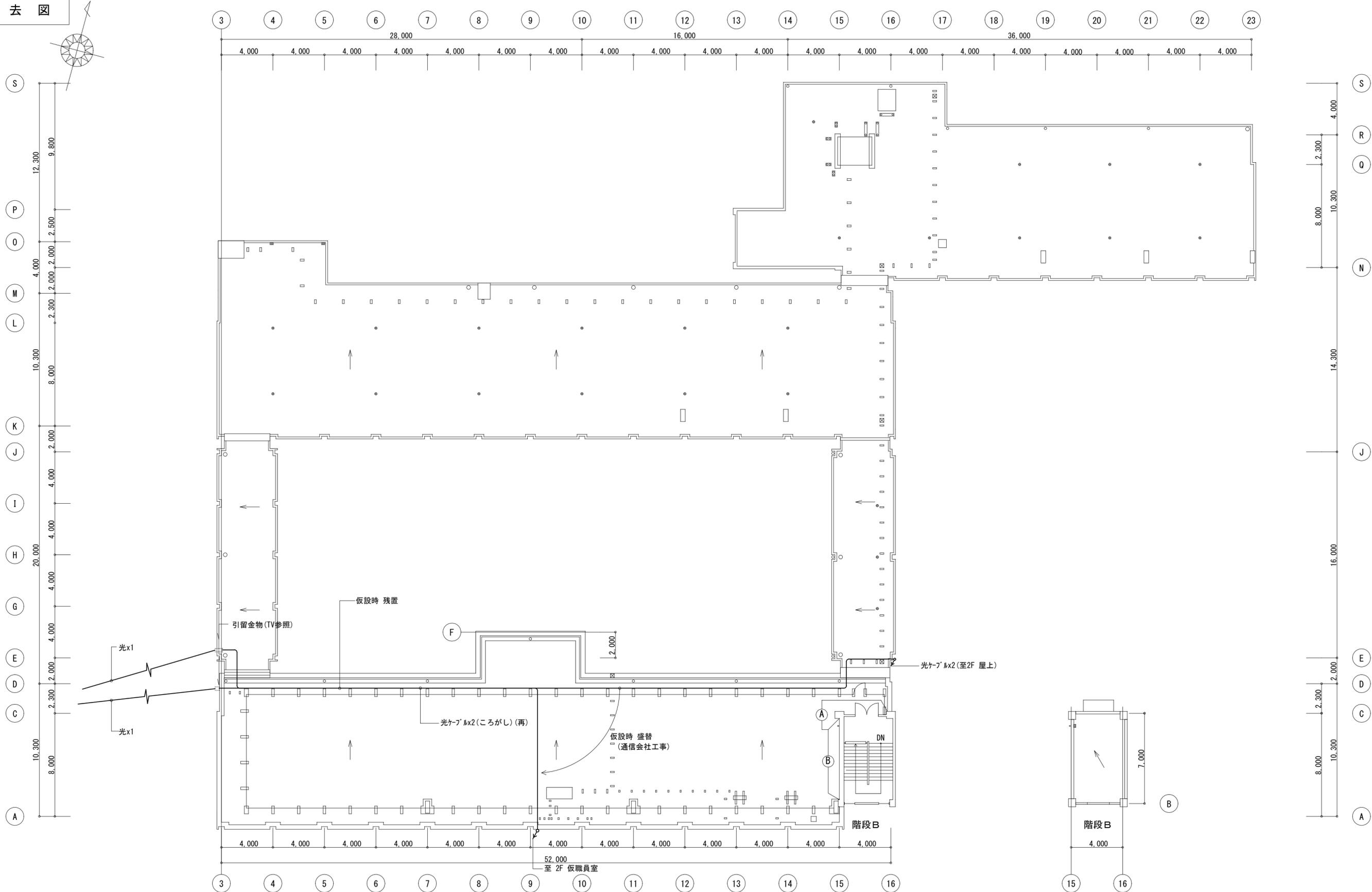
① インターホ子機 (壁掛)
 (再) : 一時取外し再取付を示す
 ※各端子盤渡りの配管は残置とする

// : I 期工事 改修工7を示す
 ※躯体打込、地中埋設配管は残置とする

① インターホ子機 (壁掛)
 インターネット // AE1. 2-2C (管内)
 インターネット // AE1. 2-4C (管内)
 インターネット 3P AE1. 2-3P (管内)
 インターネット 5P AE1. 2-5P (管内)

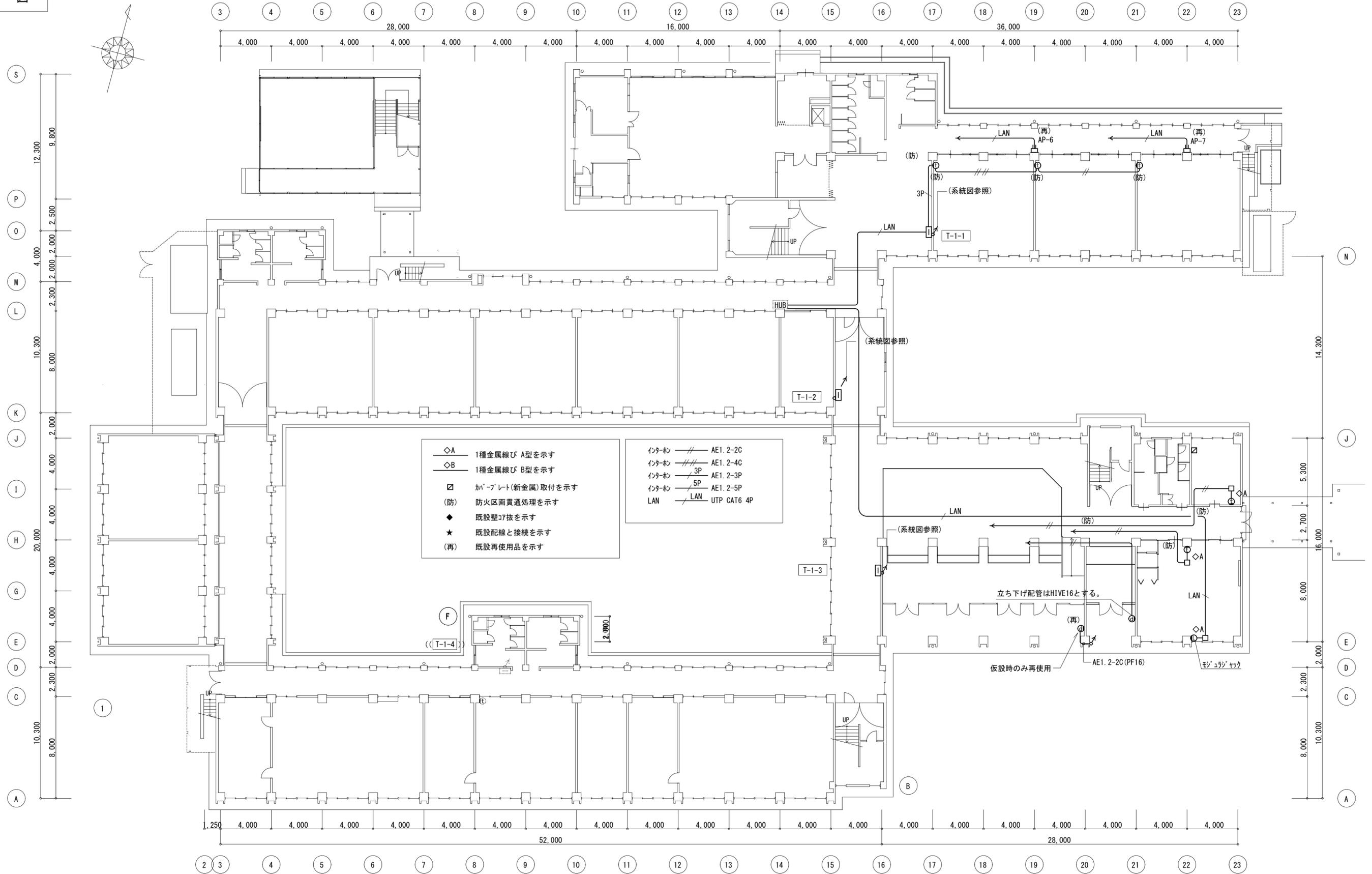
インターネット AE0. 9-5P (25)
 予備 (31)

3階平面図 S: 1/200

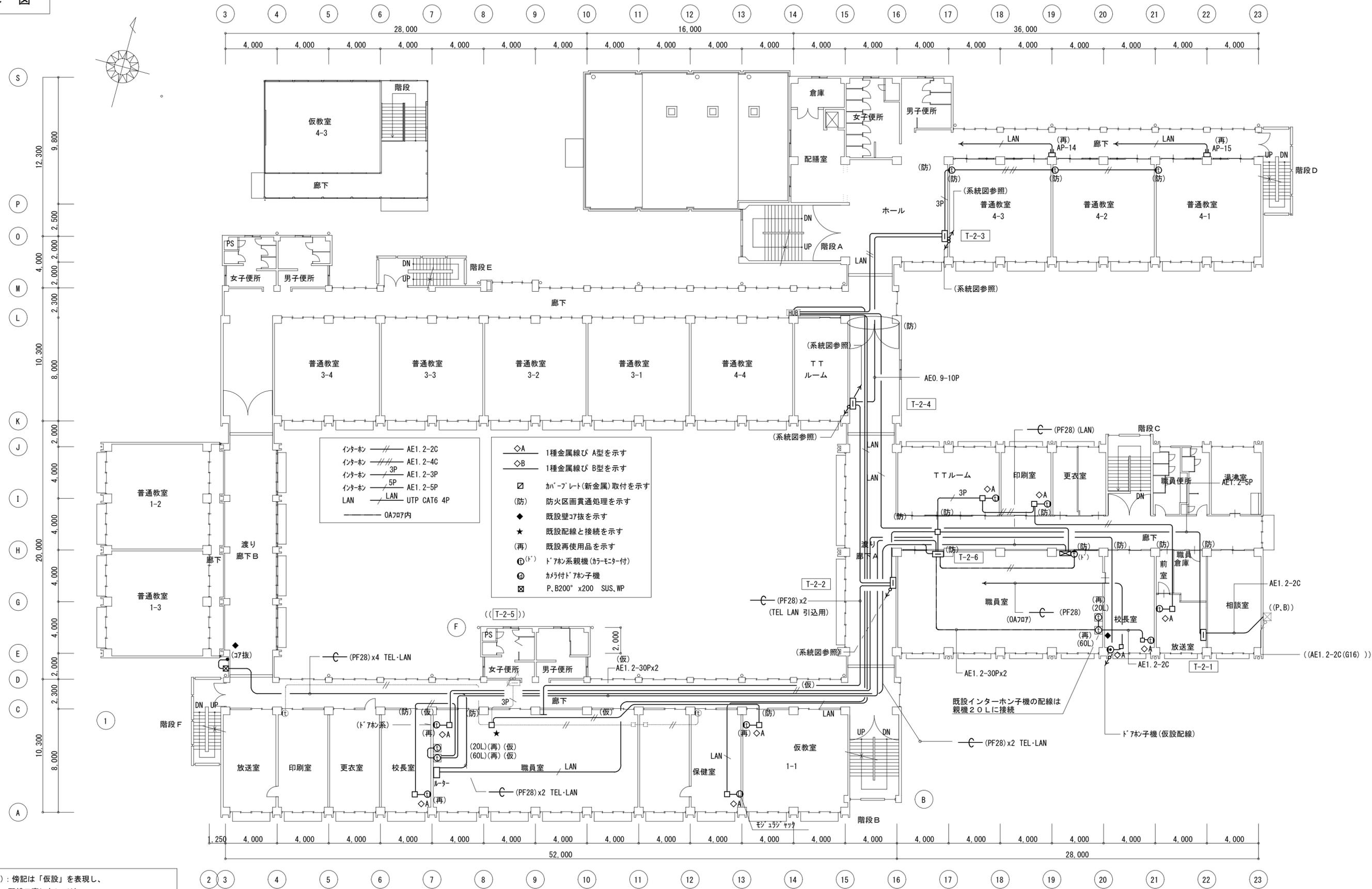


屋根伏図 S: 1/200

PH屋根伏図 S: 1/200



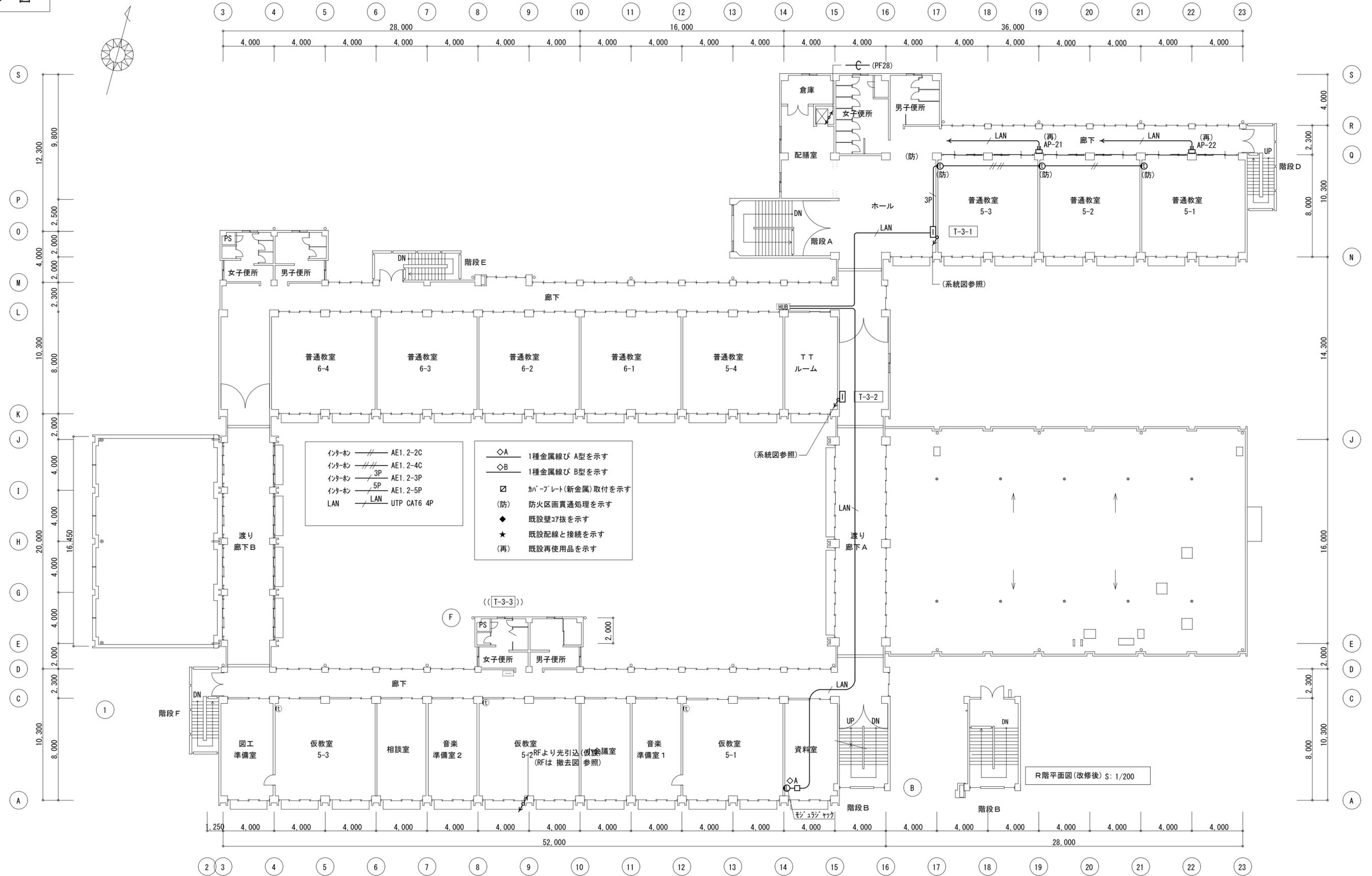
1階平面図(改修後) S: 1/200



(仮)：傍記は「仮設」を表現し、配線工事においては
 ・天井面 → ストップ止め
 ・壁面立下げ → 1種金属線び保護]とする

2階平面図(改修後) S: 1/200

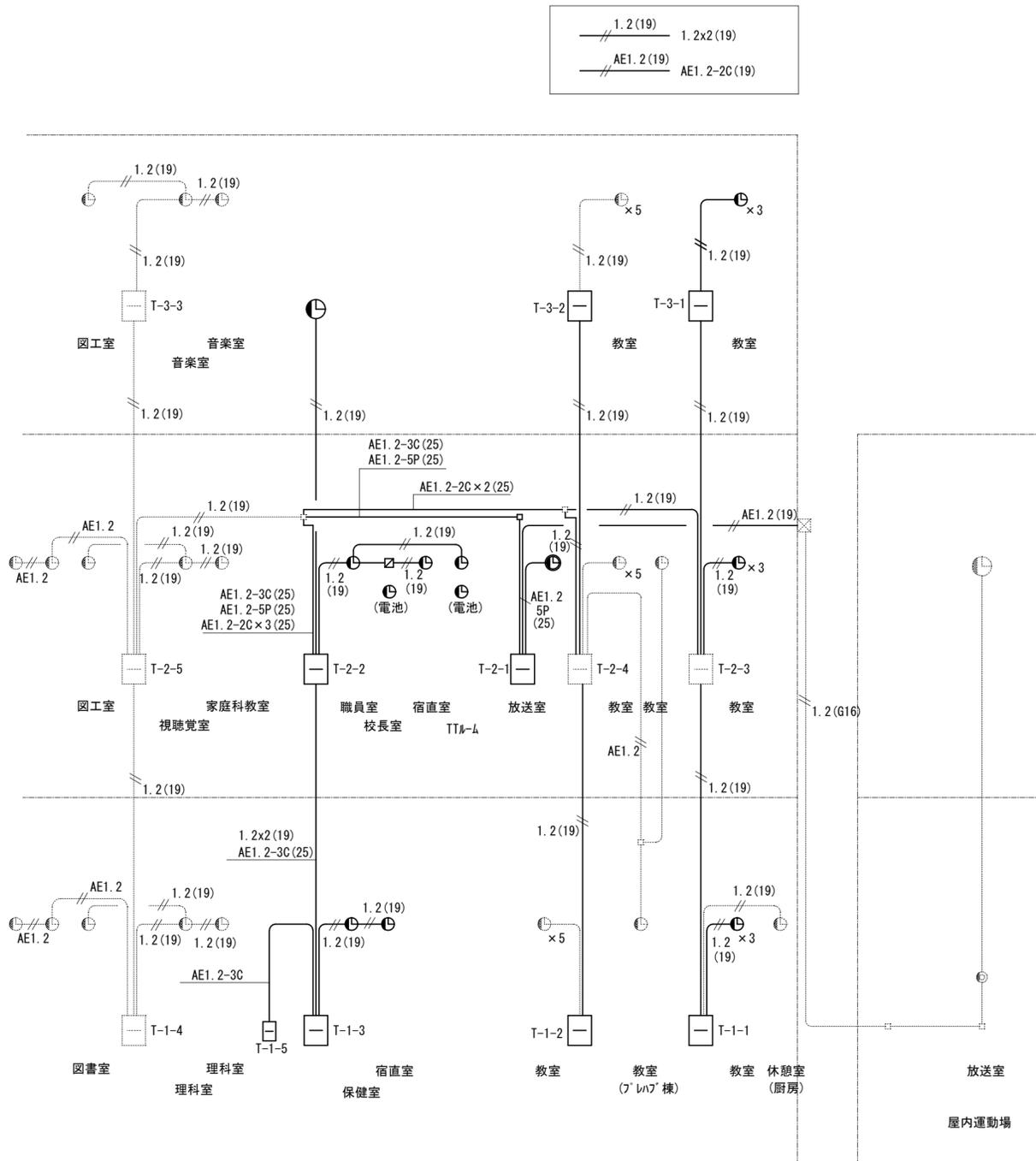
改修図



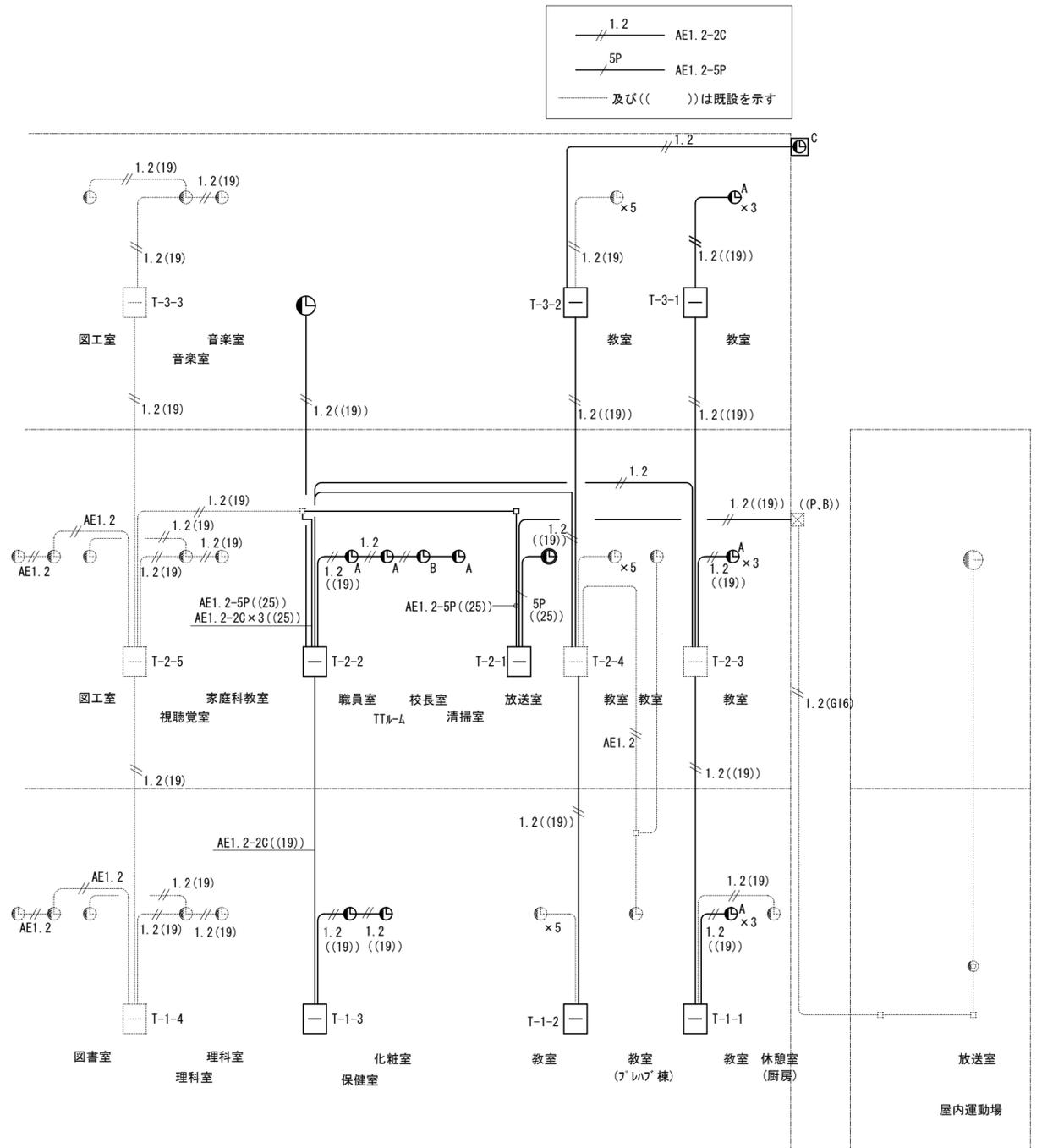
3階平面図(改修後) S: 1/200

撤去図

改修図



系統図(撤去図)



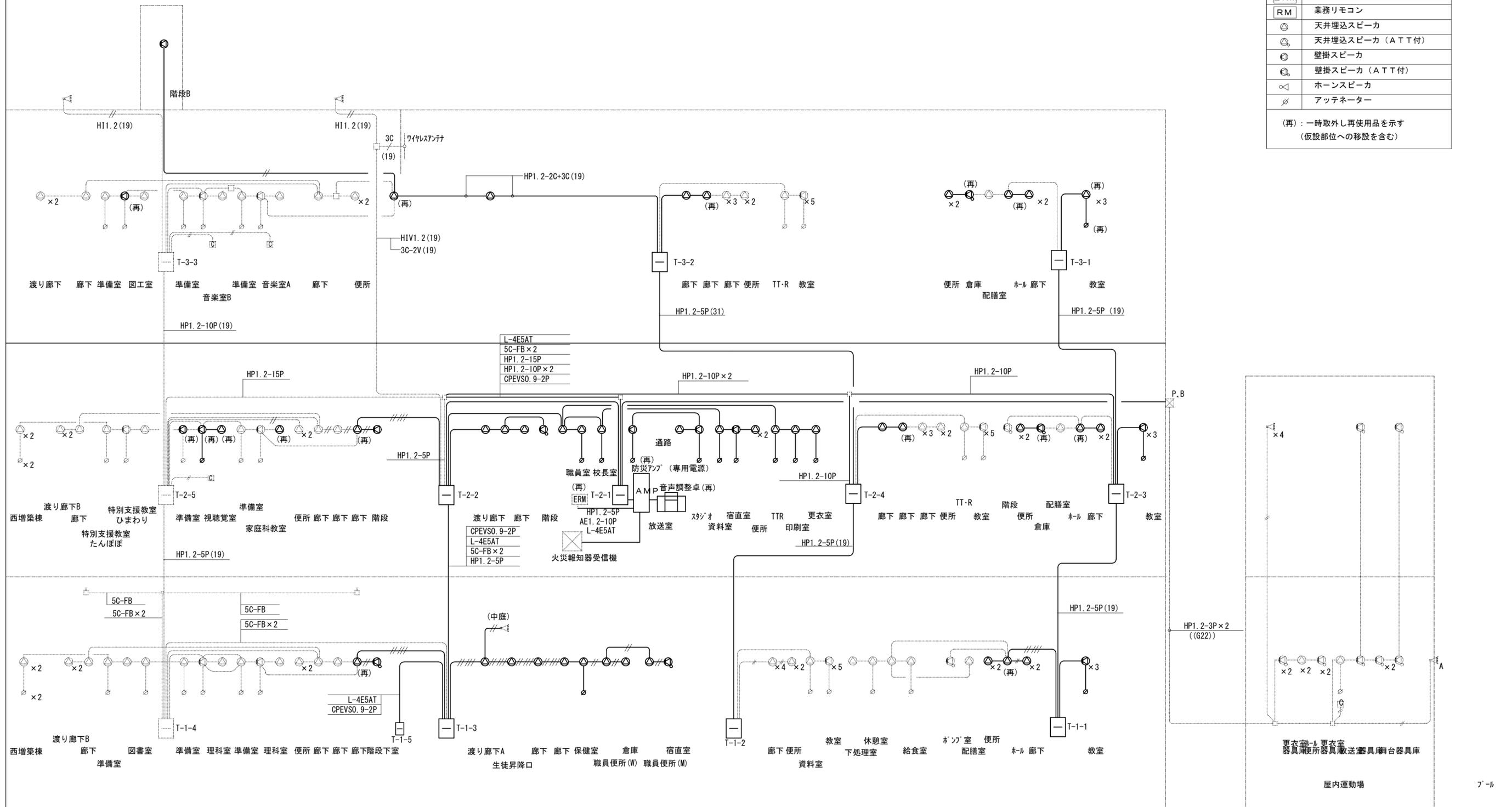
系統図(改修図)

撤去図

凡例

AMP	防災アンプ
ERM	非常用リモコン
RM	業務リモコン
⊙	天井埋込スピーカ
⊙	天井埋込スピーカ (A T T付)
⊙	壁掛スピーカ
⊙	壁掛スピーカ (A T T付)
⊙	ホーンスピーカ
⊙	アッテネーター

(再) : 一時取外し再使用品を示す
(仮設部位への移設を含む)



改修図

スピーカー容量表

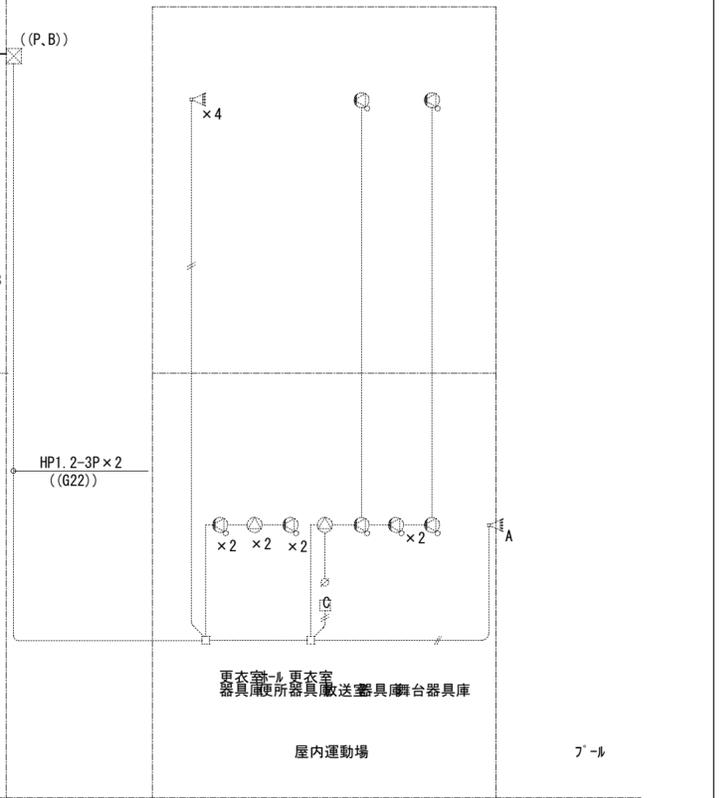
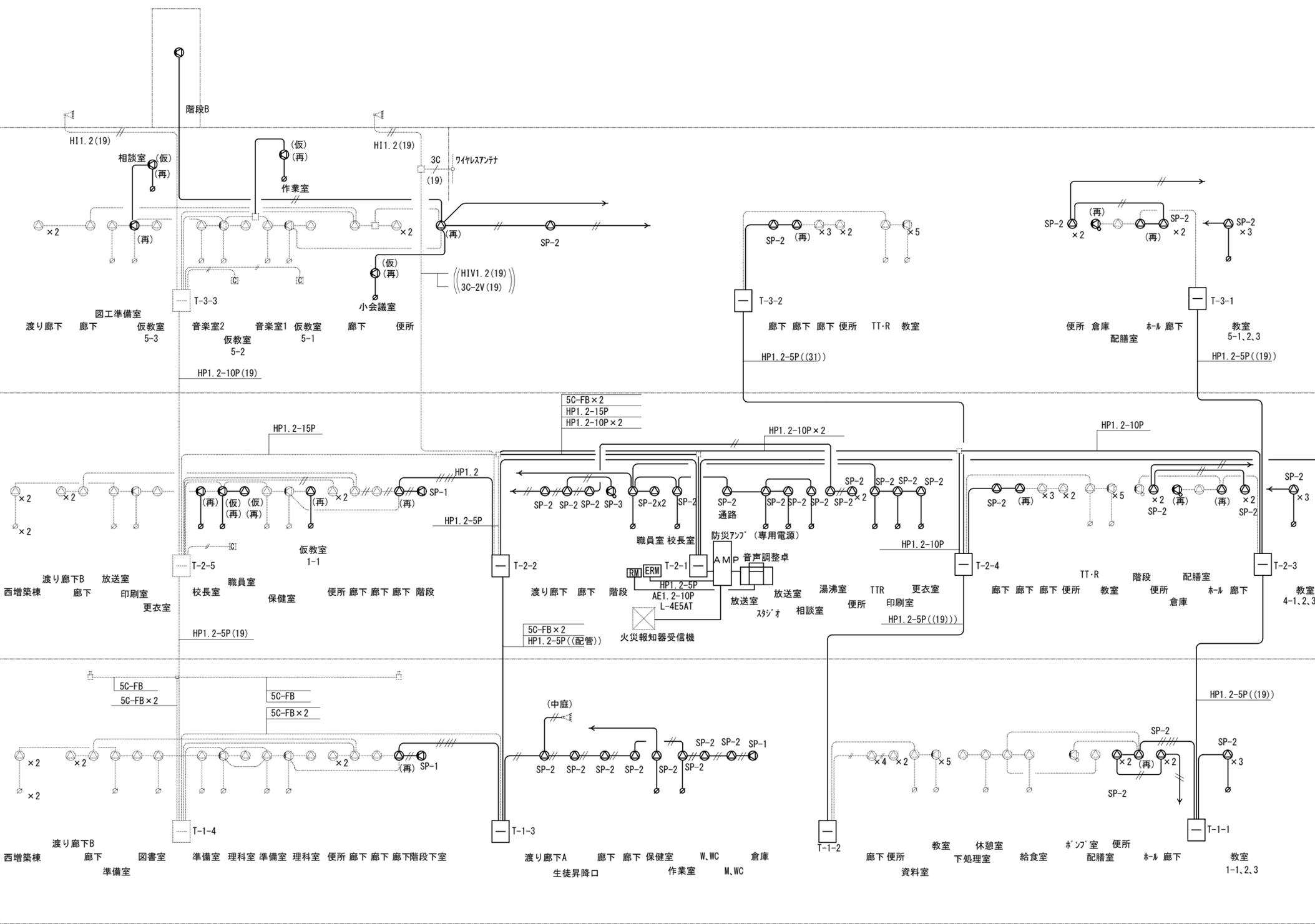
	SP-1 1W	SP-2 3W	SP-3 3W	SP-1-M 3W	SP-4 10W	SP-5 20W	既設 1W	既設 3W	既設 3W 仮	既設 3W	既設 10W	既設 20W
RF												2
3F		9					2	8	3		1	
2F	1	2	1				2	2	9		2	
1F	2	1					2	7	7		1	
外部												3
屋内運動場								3			1	4
合計	3	4	1				4	7	2		1	2

スピーカーの合計W数は、
 $(3 \times 3W + 49 \times 3W + 1 \times 3W + 4 \times 1W + 74 \times 3W + 27 \times 3W + 14 \times 3W + 7 \times 10W + 2 \times 20W) = 618W$
 618W < 既設アンプ容量720W : OK

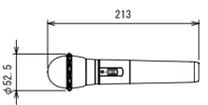
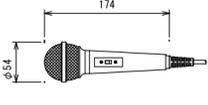
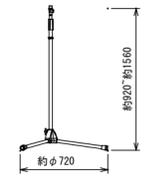
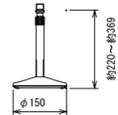
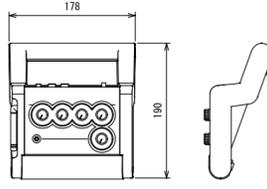
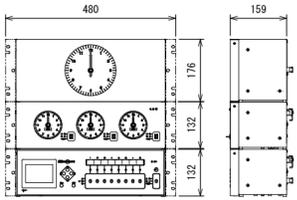
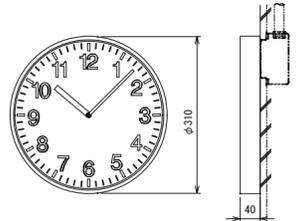
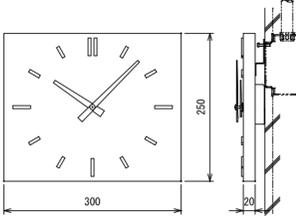
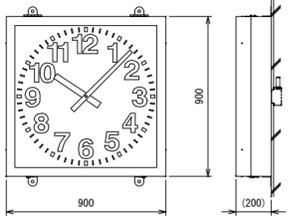
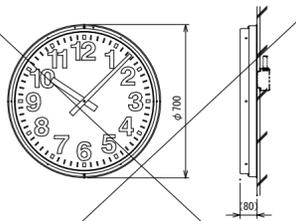
凡例

AMP	防災アンプ
ERM	非常用リモコン
RM	業務リモコン
⊙	天井埋込スピーカ
⊙	天井埋込スピーカ (ATT付)
⊙	壁掛スピーカ
⊙	壁掛スピーカ (ATT付)
⊙	ホーンスピーカ
∞	アッテネーター

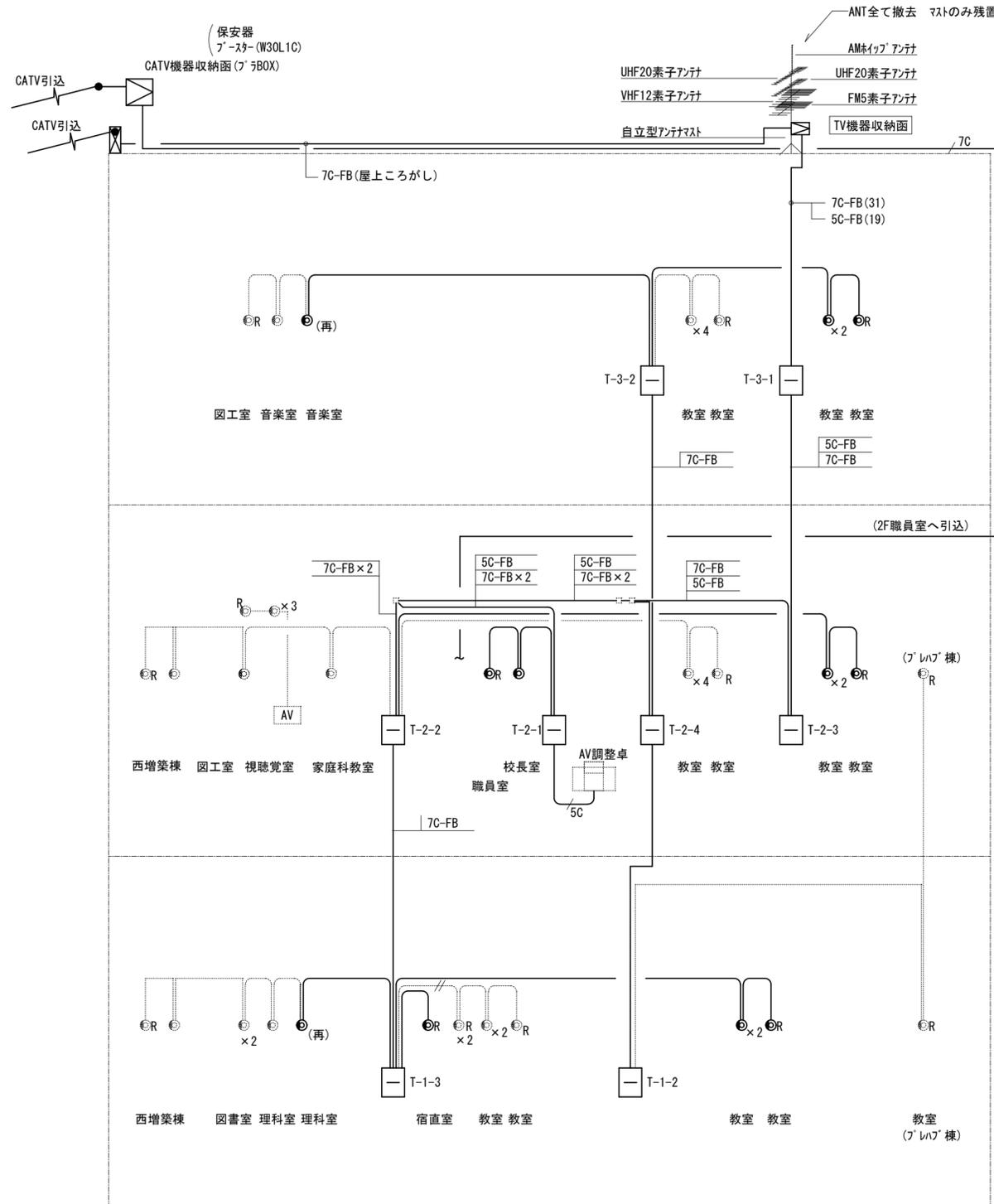
(再) : 再用品を示す
 (仮設部位への移設を含む)



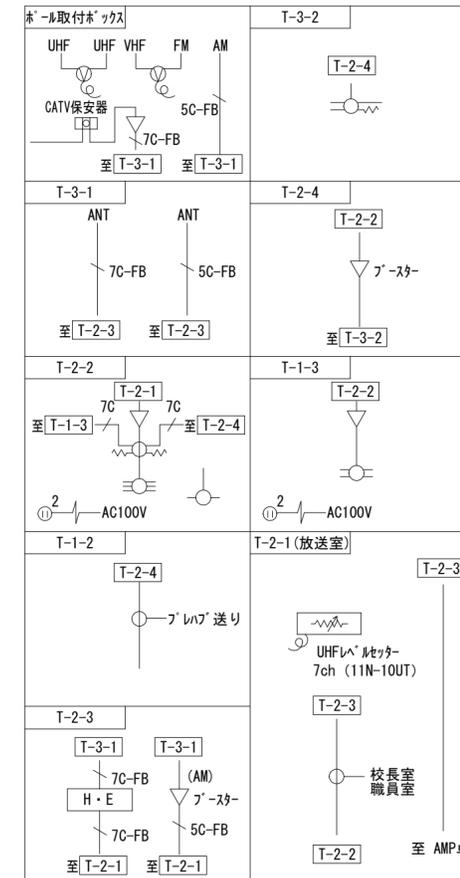
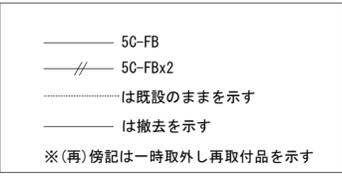
※ AMP 専用電源
 ※ 自動火災報知設備は運動なし
 ※ 自動火災報知設備はベルカット機能付き

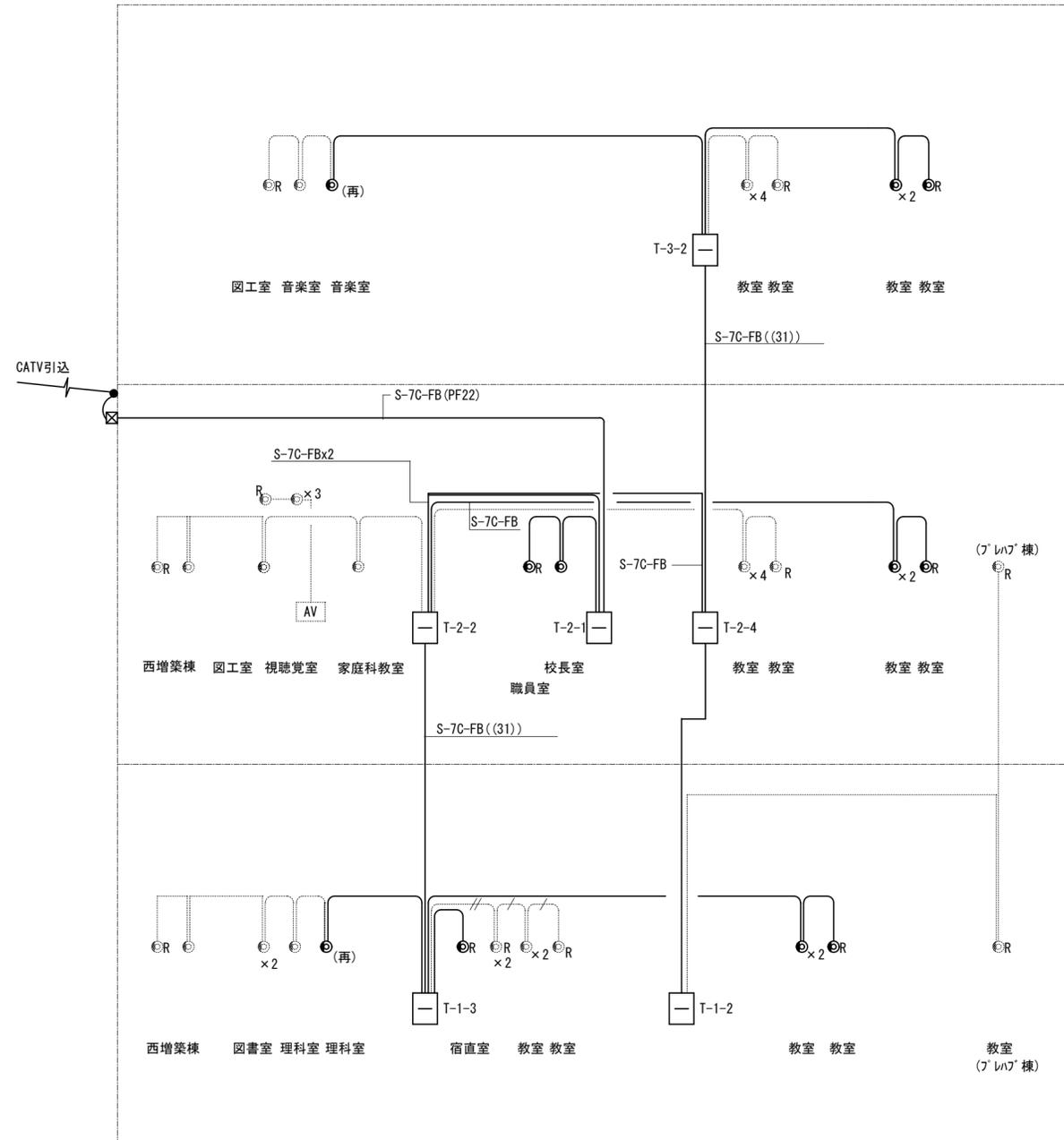
<p>ワイヤレスマイクロホン (ハンド型) (2本)</p>  <table border="1"> <tr><td>電波形式</td><td>F3E</td></tr> <tr><td>受信方式</td><td>水晶制御PLLシンセサイザ方式</td></tr> <tr><td>変調方式</td><td>リアクタンス変調方式</td></tr> <tr><td>周波数特性</td><td>100Hz~10kHz (1kHz基準、50μsエンファシス)</td></tr> <tr><td>使用マイク</td><td>単一指向性エレクトレットコンデンサマイク</td></tr> <tr><td>制御信号</td><td>電池残量用: 3種類</td></tr> </table>	電波形式	F3E	受信方式	水晶制御PLLシンセサイザ方式	変調方式	リアクタンス変調方式	周波数特性	100Hz~10kHz (1kHz基準、50μsエンファシス)	使用マイク	単一指向性エレクトレットコンデンサマイク	制御信号	電池残量用: 3種類	<p>ダイナミックマイクロホン</p>  <table border="1"> <tr><td>形式</td><td>ダイナミック型</td></tr> <tr><td>感度</td><td>-53dB</td></tr> <tr><td>周波数特性</td><td>70Hz~12kHz</td></tr> <tr><td>指向特性</td><td>カーディオイド</td></tr> <tr><td>出カインピーダンス</td><td>500Ω (不平衡型)</td></tr> </table>	形式	ダイナミック型	感度	-53dB	周波数特性	70Hz~12kHz	指向特性	カーディオイド	出カインピーダンス	500Ω (不平衡型)	<p>マイクロホンスタンド (床型) (2本)</p>  <table border="1"> <tr><td>スタンドねじ</td><td>3/8-16UNC PF1/2x14 (交換ねじ使用時)</td></tr> </table>	スタンドねじ	3/8-16UNC PF1/2x14 (交換ねじ使用時)	<p>マイクロホンスタンド (卓上型) (2本)</p>  <table border="1"> <tr><td>スタンドねじ</td><td>PF1/2x14</td></tr> </table>	スタンドねじ	PF1/2x14	<p>ポータブルワイヤレス送信機</p>  <table border="1"> <tr><td>電波形式</td><td>F3E</td></tr> <tr><td>受信方式</td><td>水晶制御PLLシンセサイザ方式</td></tr> <tr><td>変調方式</td><td>リアクタンス変調方式</td></tr> <tr><td>制御方式</td><td>トランスケル手信号によるASK</td></tr> <tr><td>周波数特性</td><td>100Hz~10kHz (1kHz基準、50μsエンファシス)</td></tr> <tr><td>自動ミュート</td><td>ミュート重切換: 切/小/ス、入力検出感度切換: 低/中/高</td></tr> </table>	電波形式	F3E	受信方式	水晶制御PLLシンセサイザ方式	変調方式	リアクタンス変調方式	制御方式	トランスケル手信号によるASK	周波数特性	100Hz~10kHz (1kHz基準、50μsエンファシス)	自動ミュート	ミュート重切換: 切/小/ス、入力検出感度切換: 低/中/高												
電波形式	F3E																																																					
受信方式	水晶制御PLLシンセサイザ方式																																																					
変調方式	リアクタンス変調方式																																																					
周波数特性	100Hz~10kHz (1kHz基準、50μsエンファシス)																																																					
使用マイク	単一指向性エレクトレットコンデンサマイク																																																					
制御信号	電池残量用: 3種類																																																					
形式	ダイナミック型																																																					
感度	-53dB																																																					
周波数特性	70Hz~12kHz																																																					
指向特性	カーディオイド																																																					
出カインピーダンス	500Ω (不平衡型)																																																					
スタンドねじ	3/8-16UNC PF1/2x14 (交換ねじ使用時)																																																					
スタンドねじ	PF1/2x14																																																					
電波形式	F3E																																																					
受信方式	水晶制御PLLシンセサイザ方式																																																					
変調方式	リアクタンス変調方式																																																					
制御方式	トランスケル手信号によるASK																																																					
周波数特性	100Hz~10kHz (1kHz基準、50μsエンファシス)																																																					
自動ミュート	ミュート重切換: 切/小/ス、入力検出感度切換: 低/中/高																																																					
<p>3回路ロックマウント型 親時計</p>  <table border="1"> <tr><td>入力電源電圧・周波数</td><td>AC100V±10% 50Hz/60Hz</td></tr> <tr><td>時間精度</td><td>±0.7秒/週 (25℃)、電波受信機能により誤差0秒</td></tr> <tr><td>時刻修正</td><td>長波JJY (標準電波) 又はNHK-FM放送受信による</td></tr> <tr><td>停電補償時間</td><td>モニター子時計駆動: 30時間以上</td></tr> <tr><td>プログラムタイマ</td><td>30時間を越える停電時は、停電復帰時自動時計</td></tr> <tr><td>表示</td><td>8部独立、サマータイム機能付、連発・年間プログラムの設定が可能 白色LEDバックライト付液晶</td></tr> </table> <p>※防災アンブランク部へ組込</p>	入力電源電圧・周波数	AC100V±10% 50Hz/60Hz	時間精度	±0.7秒/週 (25℃)、電波受信機能により誤差0秒	時刻修正	長波JJY (標準電波) 又はNHK-FM放送受信による	停電補償時間	モニター子時計駆動: 30時間以上	プログラムタイマ	30時間を越える停電時は、停電復帰時自動時計	表示	8部独立、サマータイム機能付、連発・年間プログラムの設定が可能 白色LEDバックライト付液晶	<p>壁掛子時計A SWR30-GpB1</p>  <table border="1"> <tr><td>定格</td><td>DC24V有極30秒パルス 消費電流12mA</td></tr> <tr><td>指針</td><td>アルミ 黒色塗装</td></tr> <tr><td>文字板</td><td>銅板 白色塗装 文字黒色印刷</td></tr> <tr><td>表ガラス</td><td>ガラス 透明 t=2</td></tr> <tr><td>ケース</td><td>銅板</td></tr> </table>	定格	DC24V有極30秒パルス 消費電流12mA	指針	アルミ 黒色塗装	文字板	銅板 白色塗装 文字黒色印刷	表ガラス	ガラス 透明 t=2	ケース	銅板	<p>壁掛子時計B</p>  <table border="1"> <tr><td>定格</td><td>DC24V有極30秒パルス 消費電流12mA</td></tr> <tr><td>指針</td><td>黄銅 ホワイトブロンズヘアライン仕上</td></tr> <tr><td>文字板</td><td>合板 ウォールナット縦木目</td></tr> <tr><td>文字</td><td>黄銅 ホワイトブロンズヘアライン t=3 貼付</td></tr> </table>	定格	DC24V有極30秒パルス 消費電流12mA	指針	黄銅 ホワイトブロンズヘアライン仕上	文字板	合板 ウォールナット縦木目	文字	黄銅 ホワイトブロンズヘアライン t=3 貼付	<p>壁掛子時計C (塔時計)</p>  <table border="1"> <tr><td>定格</td><td>DC24V有極30秒運針 消費電流20mA</td></tr> <tr><td>指針</td><td>アルミ 黒色塗装</td></tr> <tr><td>文字板</td><td>銅板 白色塗装 文字黒色印刷</td></tr> <tr><td>表ガラス</td><td>強化ガラス 透明 t=5</td></tr> <tr><td>ケース</td><td>銅板 クリームホワイト色塗装</td></tr> </table>	定格	DC24V有極30秒運針 消費電流20mA	指針	アルミ 黒色塗装	文字板	銅板 白色塗装 文字黒色印刷	表ガラス	強化ガラス 透明 t=5	ケース	銅板 クリームホワイト色塗装	<p>壁掛子時計D</p>  <table border="1"> <tr><td>定格</td><td>DC24V有極30秒運針 消費電流16mA</td></tr> <tr><td>指針</td><td>アルミ 黒色塗装</td></tr> <tr><td>文字板</td><td>銅板 白色塗装 文字黒色印刷</td></tr> <tr><td>表ガラス</td><td>強化ガラス 透明 t=3</td></tr> <tr><td>ケース</td><td>銅板 クリームホワイト色塗装</td></tr> </table> <p>※ガード付</p>	定格	DC24V有極30秒運針 消費電流16mA	指針	アルミ 黒色塗装	文字板	銅板 白色塗装 文字黒色印刷	表ガラス	強化ガラス 透明 t=3	ケース	銅板 クリームホワイト色塗装
入力電源電圧・周波数	AC100V±10% 50Hz/60Hz																																																					
時間精度	±0.7秒/週 (25℃)、電波受信機能により誤差0秒																																																					
時刻修正	長波JJY (標準電波) 又はNHK-FM放送受信による																																																					
停電補償時間	モニター子時計駆動: 30時間以上																																																					
プログラムタイマ	30時間を越える停電時は、停電復帰時自動時計																																																					
表示	8部独立、サマータイム機能付、連発・年間プログラムの設定が可能 白色LEDバックライト付液晶																																																					
定格	DC24V有極30秒パルス 消費電流12mA																																																					
指針	アルミ 黒色塗装																																																					
文字板	銅板 白色塗装 文字黒色印刷																																																					
表ガラス	ガラス 透明 t=2																																																					
ケース	銅板																																																					
定格	DC24V有極30秒パルス 消費電流12mA																																																					
指針	黄銅 ホワイトブロンズヘアライン仕上																																																					
文字板	合板 ウォールナット縦木目																																																					
文字	黄銅 ホワイトブロンズヘアライン t=3 貼付																																																					
定格	DC24V有極30秒運針 消費電流20mA																																																					
指針	アルミ 黒色塗装																																																					
文字板	銅板 白色塗装 文字黒色印刷																																																					
表ガラス	強化ガラス 透明 t=5																																																					
ケース	銅板 クリームホワイト色塗装																																																					
定格	DC24V有極30秒運針 消費電流16mA																																																					
指針	アルミ 黒色塗装																																																					
文字板	銅板 白色塗装 文字黒色印刷																																																					
表ガラス	強化ガラス 透明 t=3																																																					
ケース	銅板 クリームホワイト色塗装																																																					

撤去図



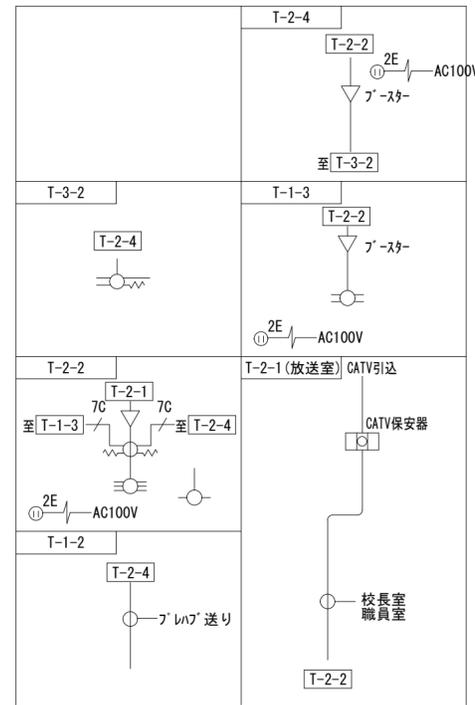
系統図(撤去図)



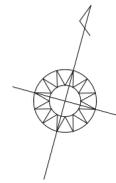


系統図(改修図)

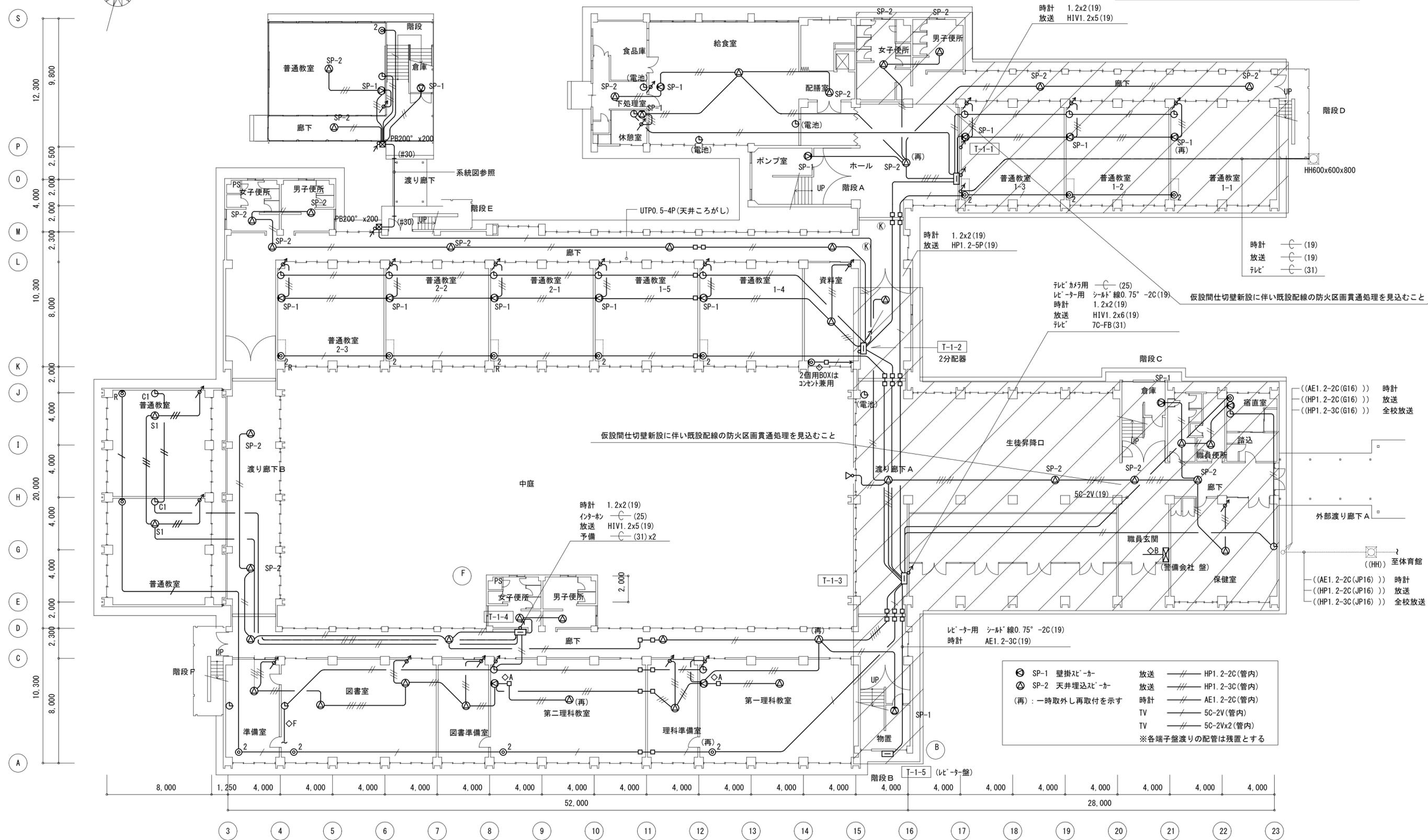
- 5C-FB
- //— 5C-FBx2
- は既設を示す
- は今回更新を示す
- ※(再)傍記は既設品再取付品を示す



撤去図

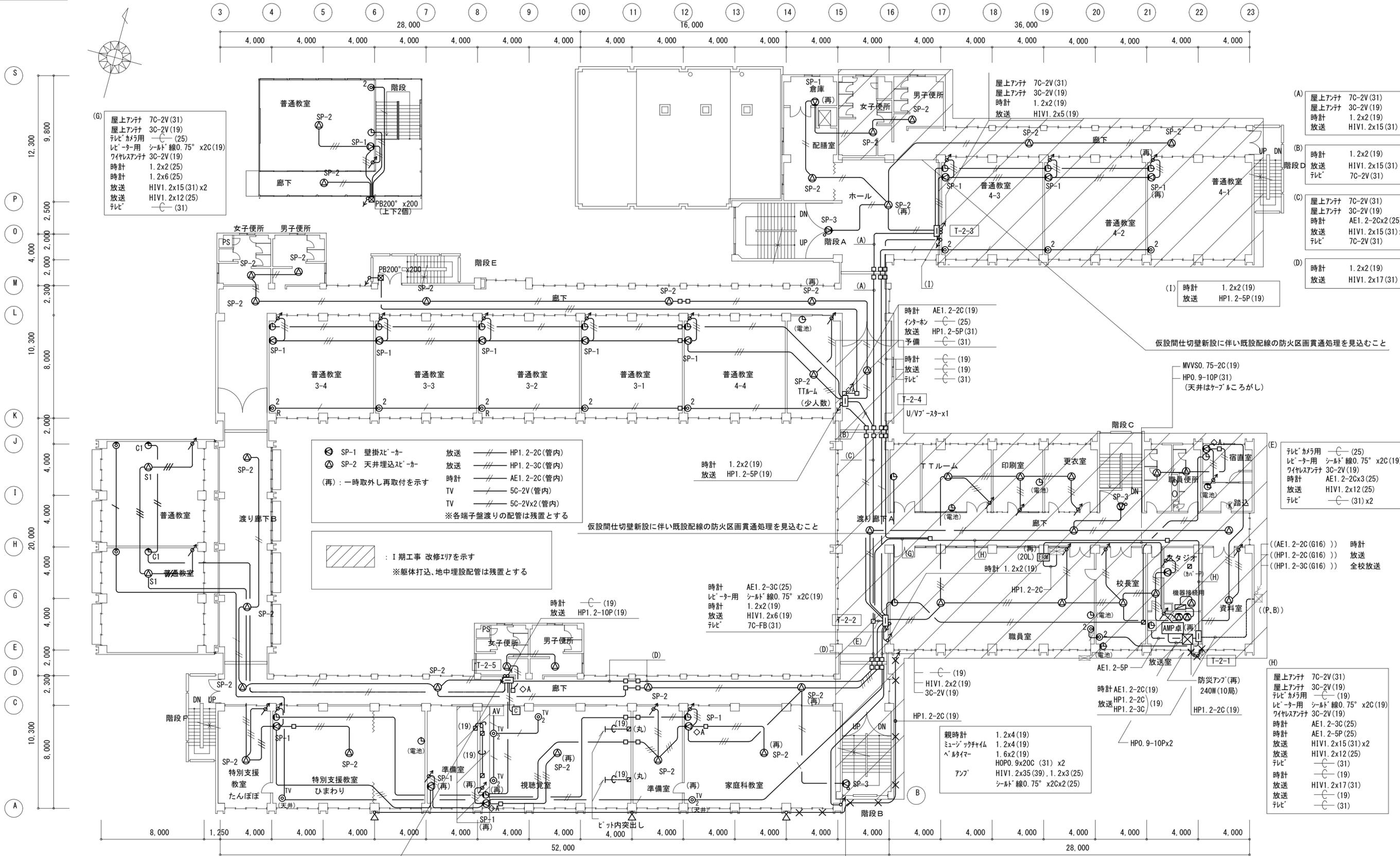


1期工事 改修工7を示す
※躯体打込、地中埋設配管は残置とする



1階平面図 S: 1/200

撤去図



- (G) 屋上アンテナ 7C-2V (31)
 屋上アンテナ 3C-2V (19)
 テレビカメラ用 (25)
 テレビカメラ用 シールド線0.75" x2C (19)
 ワイヤレスアンテナ 3C-2V (19)
 時計 1.2x2 (25)
 時計 1.2x6 (25)
 放送 HIV1. 2x15 (31) x2
 放送 HIV1. 2x12 (25)
 テレビ (31)

- SP-1 壁掛スピーカー
 ○ SP-2 天井埋込スピーカー
 (再) : 一時取外し再取付を示す
- 放送 HP1. 2-2C (管内)
 放送 HP1. 2-3C (管内)
 時計 AE1. 2-2C (管内)
 TV 5C-2V (管内)
 TV 5C-2Vx2 (管内)
 ※各端子盤渡りの配管は残置とする

■ : I 期工事 改修工を示す
 ※躯体打込、地中埋設配管は残置とする

- (A) 屋上アンテナ 7C-2V (31)
 屋上アンテナ 3C-2V (19)
 時計 1.2x2 (19)
 放送 HIV1. 2x15 (31)

- (B) 時計 1.2x2 (19)
 放送 HIV1. 2x15 (31)
 テレビ 7C-2V (31)

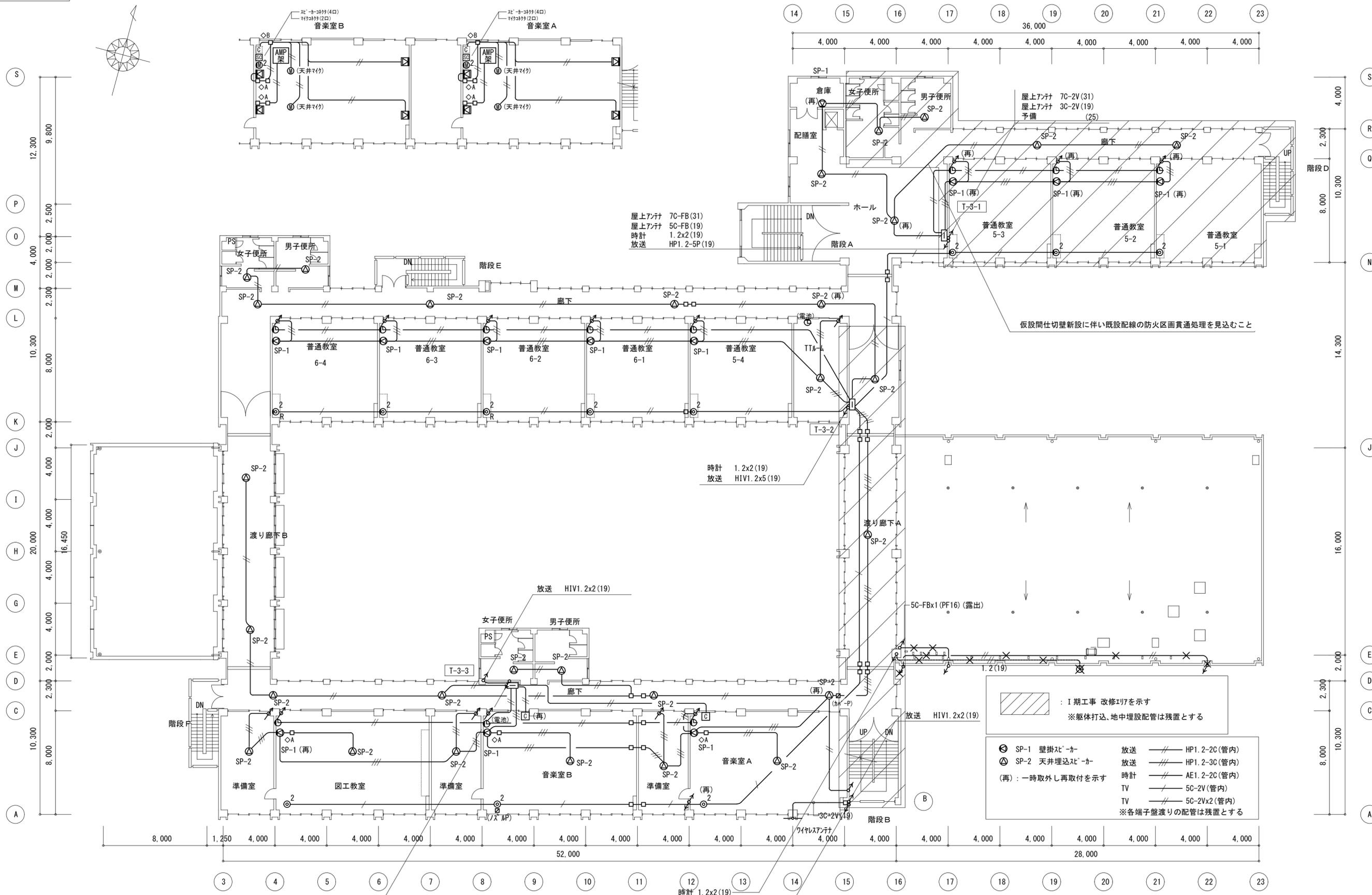
- (C) 屋上アンテナ 7C-2V (31)
 屋上アンテナ 3C-2V (19)
 時計 AE1. 2-2Cx2 (25)
 放送 HIV1. 2x15 (31) x2
 テレビ 7C-2V (31)

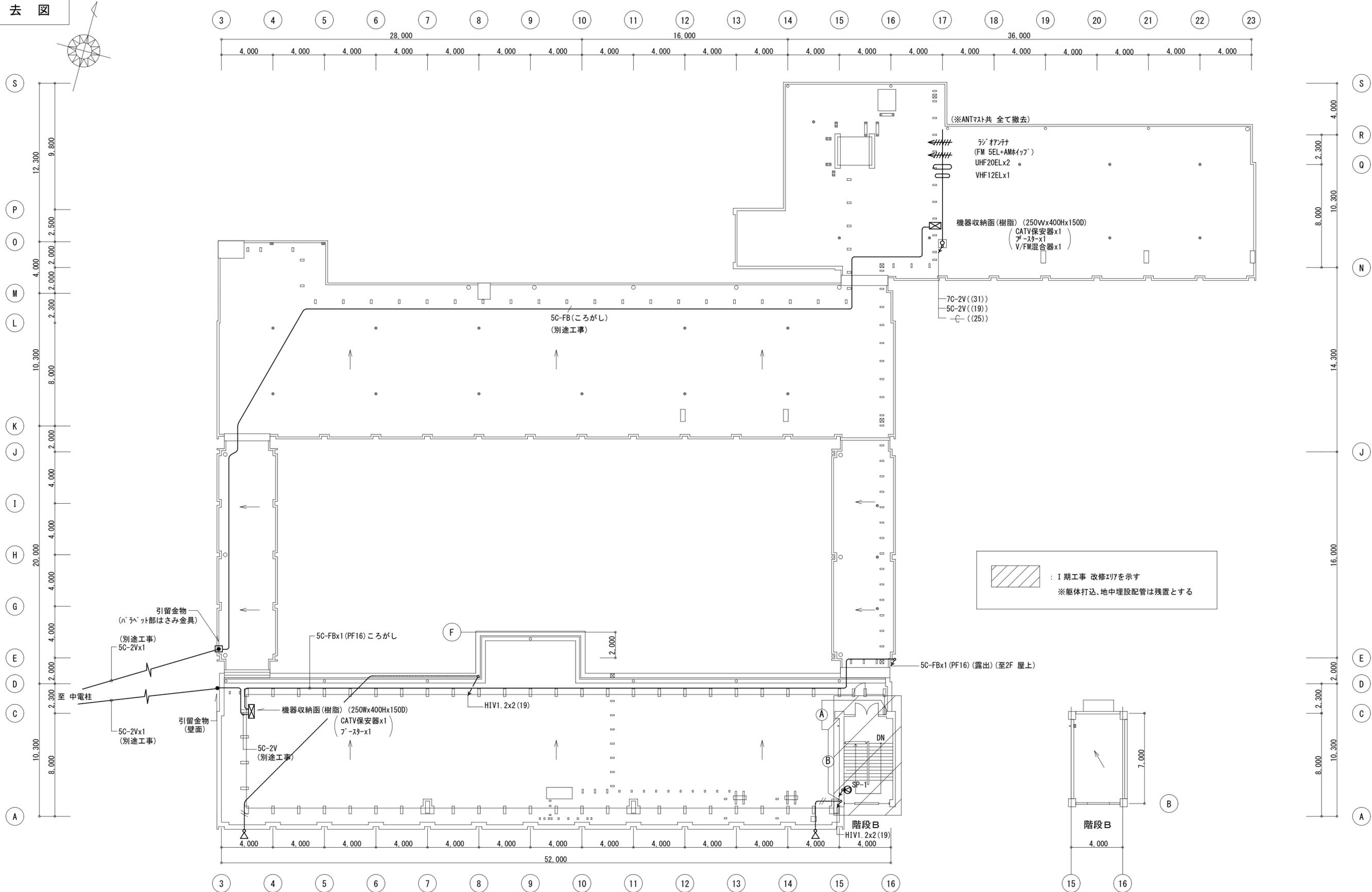
- (D) 時計 1.2x2 (19)
 放送 HIV1. 2x17 (31)

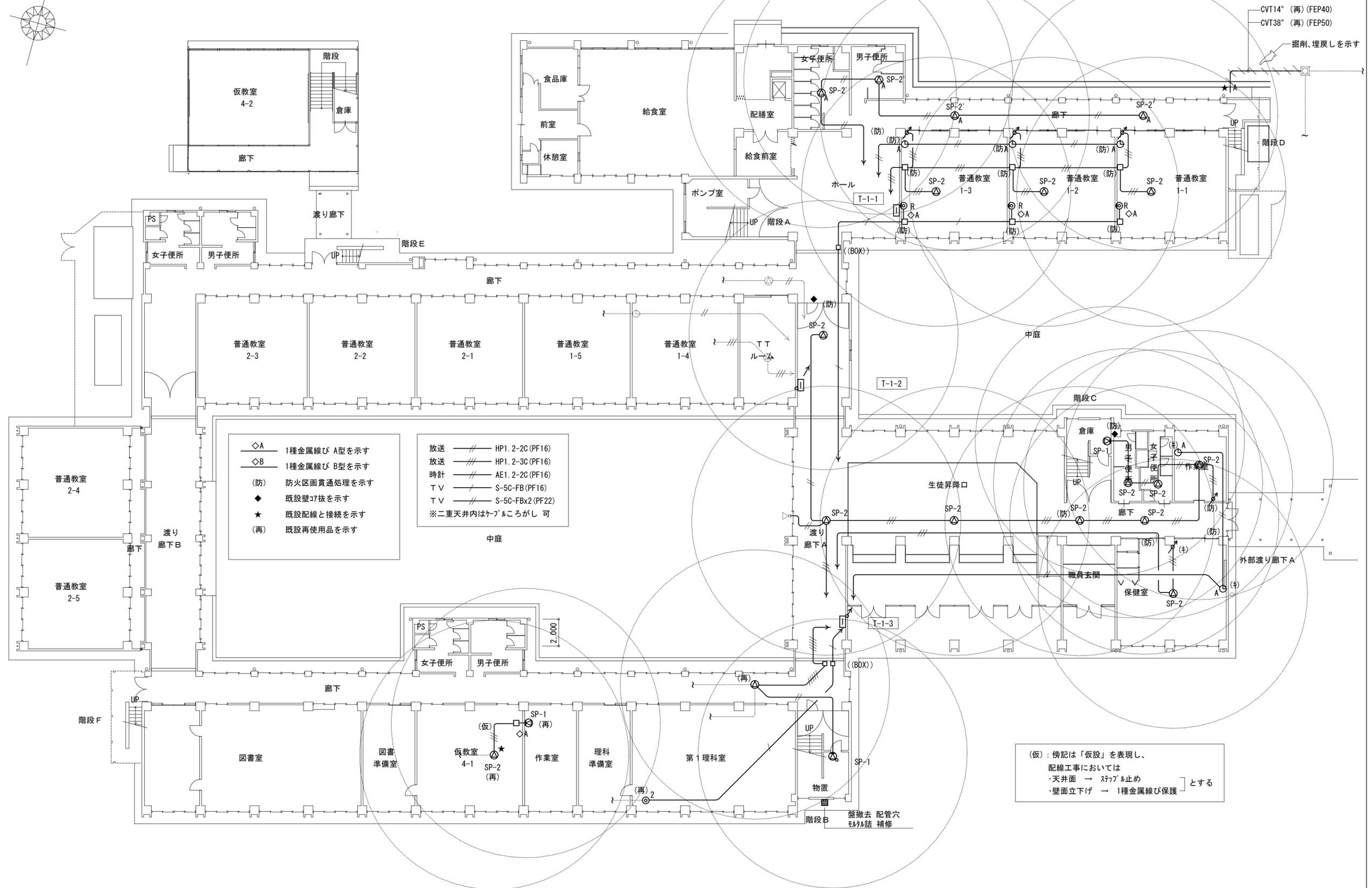
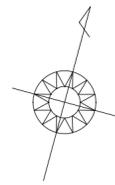
- (E) テレビカメラ用 (25)
 テレビカメラ用 シールド線0.75" x2C (19)
 ワイヤレスアンテナ 3C-2V (19)
 時計 AE1. 2-2Cx3 (25)
 放送 HIV1. 2x12 (25)
 テレビ (31) x2

- ((AE1. 2-2C (G16))) 時計
 ((HP1. 2-2C (G16))) 放送
 ((HP1. 2-3C (G16))) 全校放送

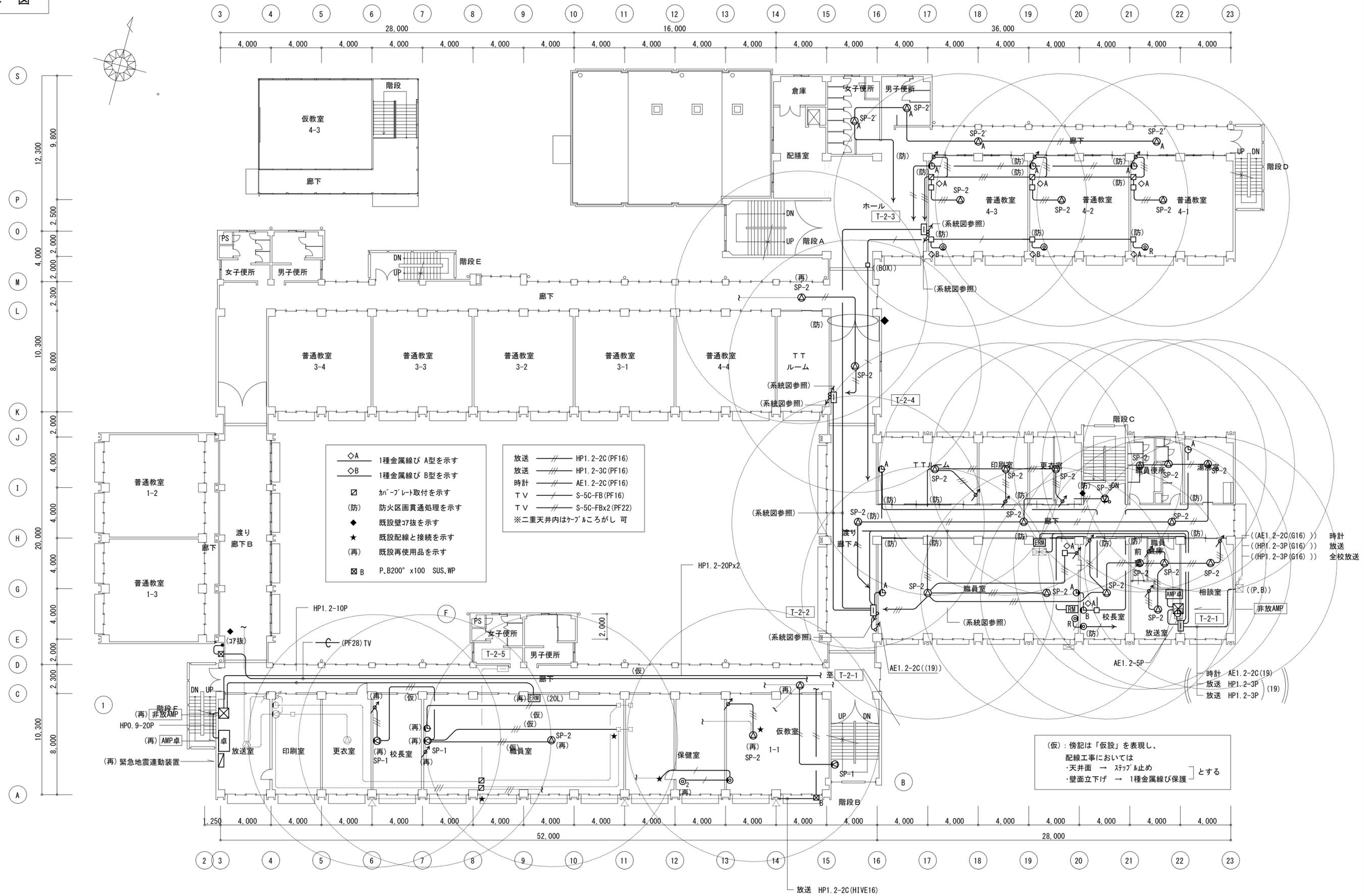
- (H) 屋上アンテナ 7C-2V (31)
 屋上アンテナ 3C-2V (19)
 テレビカメラ用 (19)
 テレビカメラ用 シールド線0.75" x2C (19)
 ワイヤレスアンテナ 3C-2V (19)
 時計 AE1. 2-3C (25)
 時計 AE1. 2-5P (25)
 放送 HIV1. 2x15 (31) x2
 放送 HIV1. 2x12 (25)
 テレビ (31)
 時計 (19)
 放送 HIV1. 2x17 (31)
 放送 (19)
 テレビ (31)





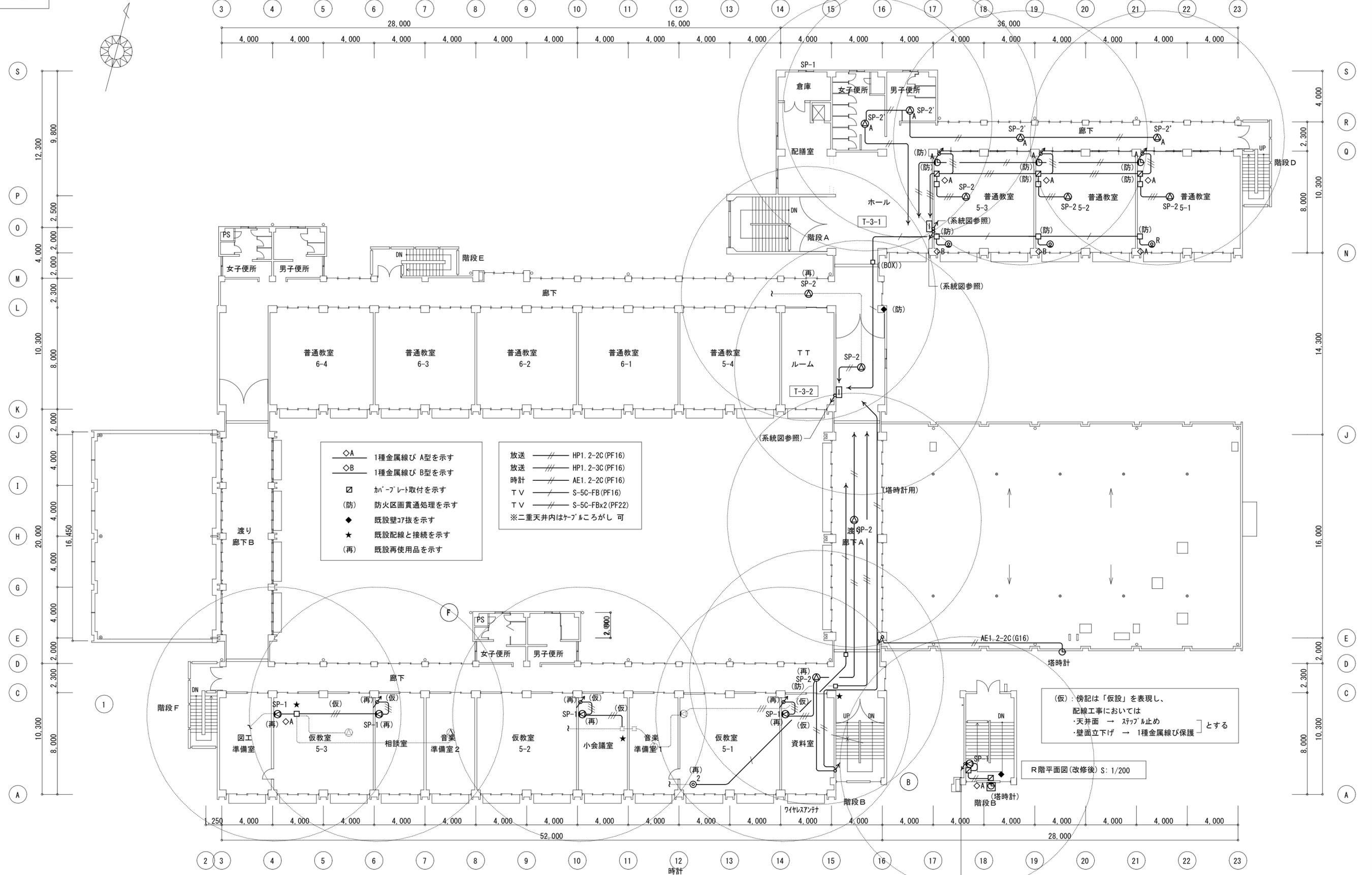


1階平面図(改修後) S: 1/200



- | | | | |
|-----|---------------------|------------------|------------------|
| ◇A | 1種金属線び A型を示す | 放送 | HP1. 2-2C (PF16) |
| ◇B | 1種金属線び B型を示す | 放送 | HP1. 2-3C (PF16) |
| □ | カバープレート取付を示す | 時計 | AE1. 2-2C (PF16) |
| (防) | 防火区画貫通処理を示す | T V | S-5C-FB (PF16) |
| ◆ | 既設壁コブ抜を示す | T V | S-5C-FBx2 (PF22) |
| ★ | 既設配線と接続を示す | ※二重天井内はケーブルルゴがし可 | |
| (再) | 既設再使用品を示す | | |
| 図B | P、B200° x100 SUS、WP | | |

(仮)：傍記は「仮設」を表現し、
配線工事においては
・天井面 → ストップ止め
・壁面立上げ → 1種金属線び保護」とする



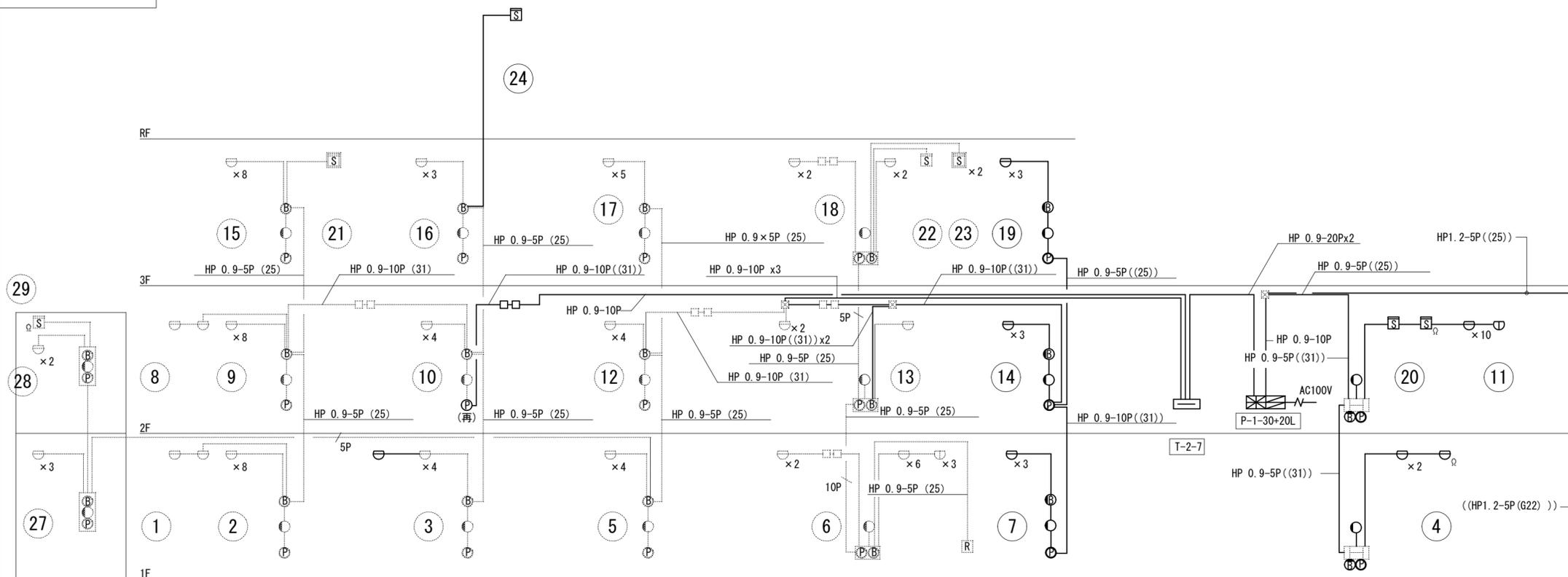
- | | | | |
|-----|--------------|------------------|------------------|
| ◇A | 1種金属線び A型を示す | 放送 | HP1. 2-2C (PF16) |
| ◇B | 1種金属線び B型を示す | 放送 | HP1. 2-3C (PF16) |
| □ | カバープレート取付を示す | 時計 | AE1. 2-2C (PF16) |
| (防) | 防火区画貫通処理を示す | T V | S-5C-FB (PF16) |
| ◆ | 既設壁コバを示す | T V | S-5C-FBx2 (PF22) |
| ★ | 既設配線と接続を示す | ※二重天井内はケーブルルンがし可 | |
| (再) | 既設再用品を示す | | |

(仮)：傍記は「仮設」を表現し、配線工事においては
 ・天井面 → ステップ止め
 ・壁面立上げ → 1種金属線び保護
 とする

3階平面図(改修後) S: 1/200

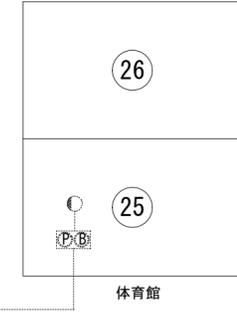
R階平面図(改修後) S: 1/200

改修図



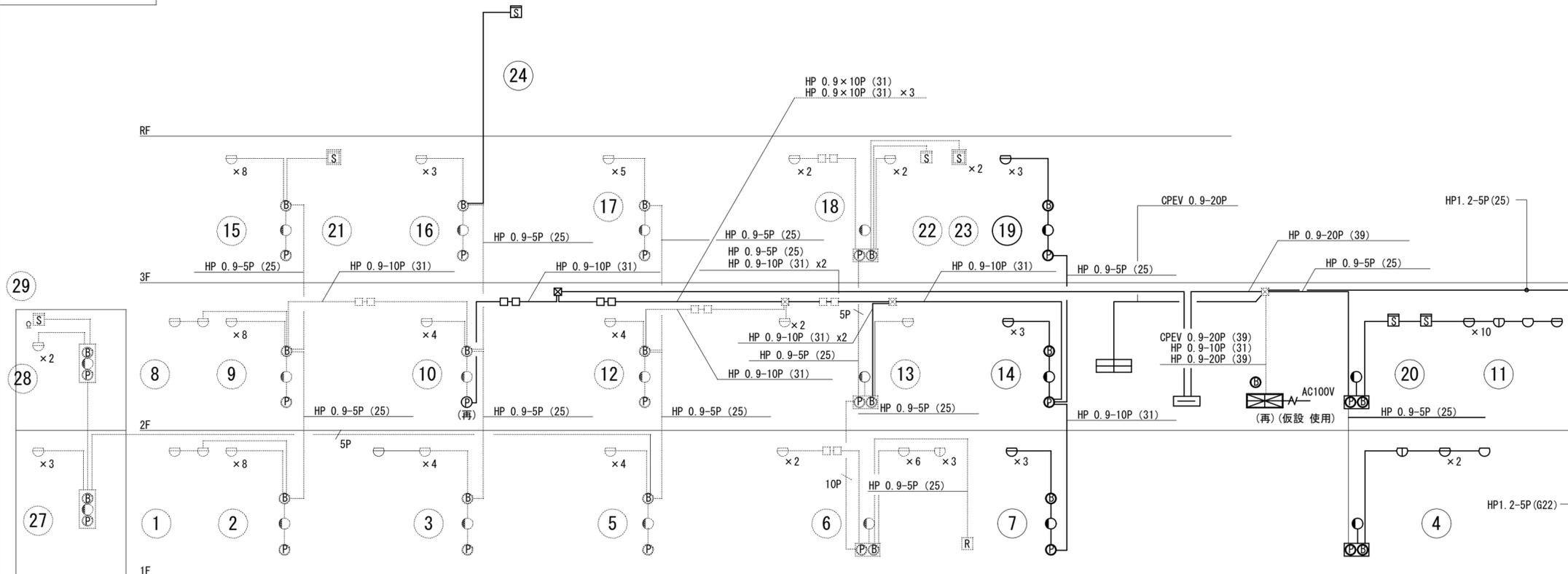
系統図(改修図)

凡例		
記号	名称	備考
	P型1級 複合型受信機 30L+20L (※^補助機能付)	(弱電総合盤組込)
	(消火栓BOX組込)	
	P型1級 発信器	
	表示灯	LED
	電鈴	150φ
	配線 (配管) を示す	
	立上り引下げ	
	警戒区域線	
	警戒区域番号	
(())は既設を示す		
★既設配線と接続を示す		
(防): 防火区画貫通処理を示す		
(再): 既設器具一時取外し、再取付を示す		



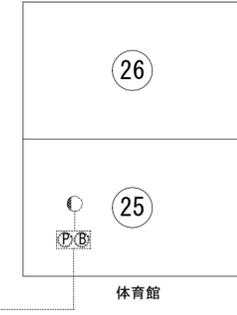
体育館

撤去図



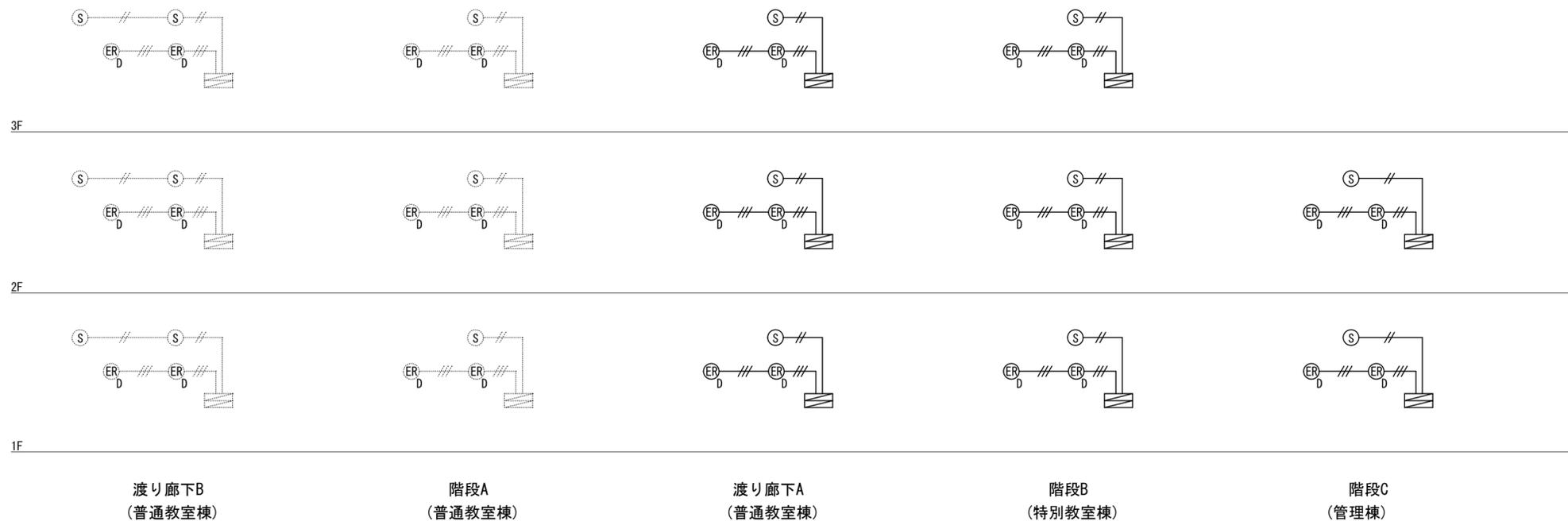
系統図(撤去図)

凡例		
記号	名称	備考
	P型1級 30回線 受信機	壁掛型
	P型 30窓 副受信機	"
	P型1級 発信器	
	表示灯	AC30V 2W
	150φm/ml ^	DC24V
	総合盤	消火栓箱組込
	定温式^型 感知器	1種
	差動式^型 感知器	" 防水型
	差動式^型 感知器	2種
	イオン化式煙感知器	"
	"	" 点検口
	消火栓^ツブ 起動リ-	
	配線 (配管)	
	立上り引下げ	
	警戒区域線	
	警戒区域番号	
※受信盤は仮設職員室にて再使用する		



体育館

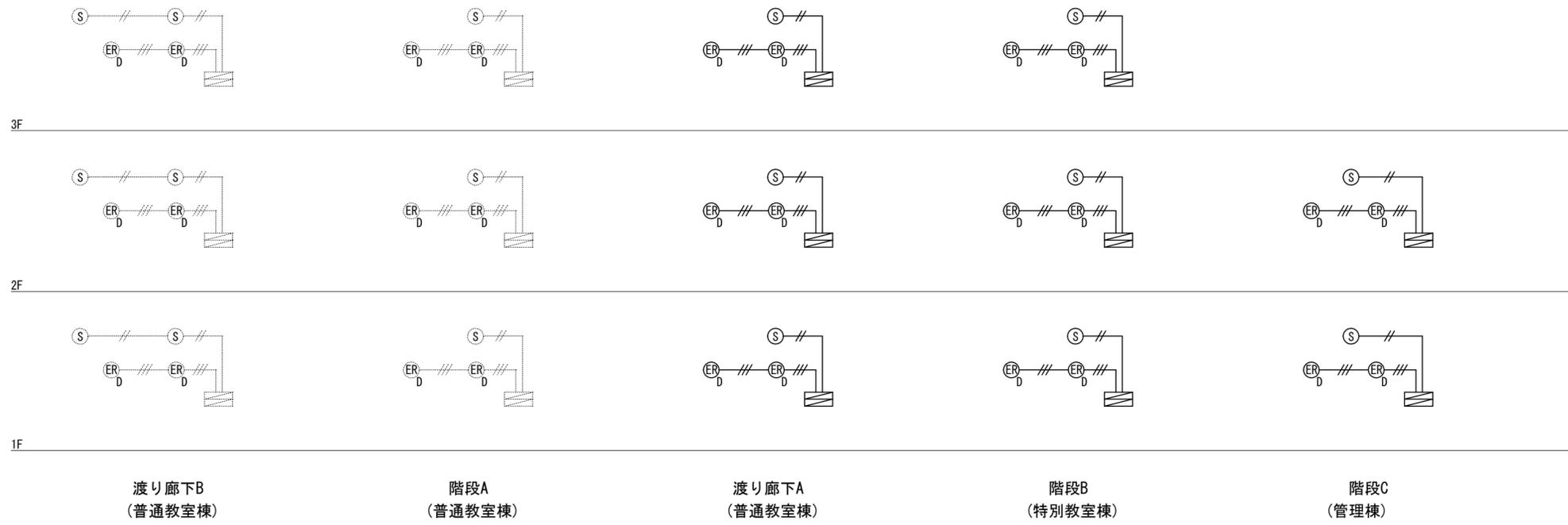
撤去図



凡例		
記号	名称	備考
	連動制御盤(1L)	露出、壁掛型
	光電式煙感知器	(3種)
	自動閉鎖装置	(タッチ式)
<p>——//—— AE0.9-2C ——///—— HP0.9-3C は既設のままを示し、—— は撤去を示す</p>		

系統図(撤去図)

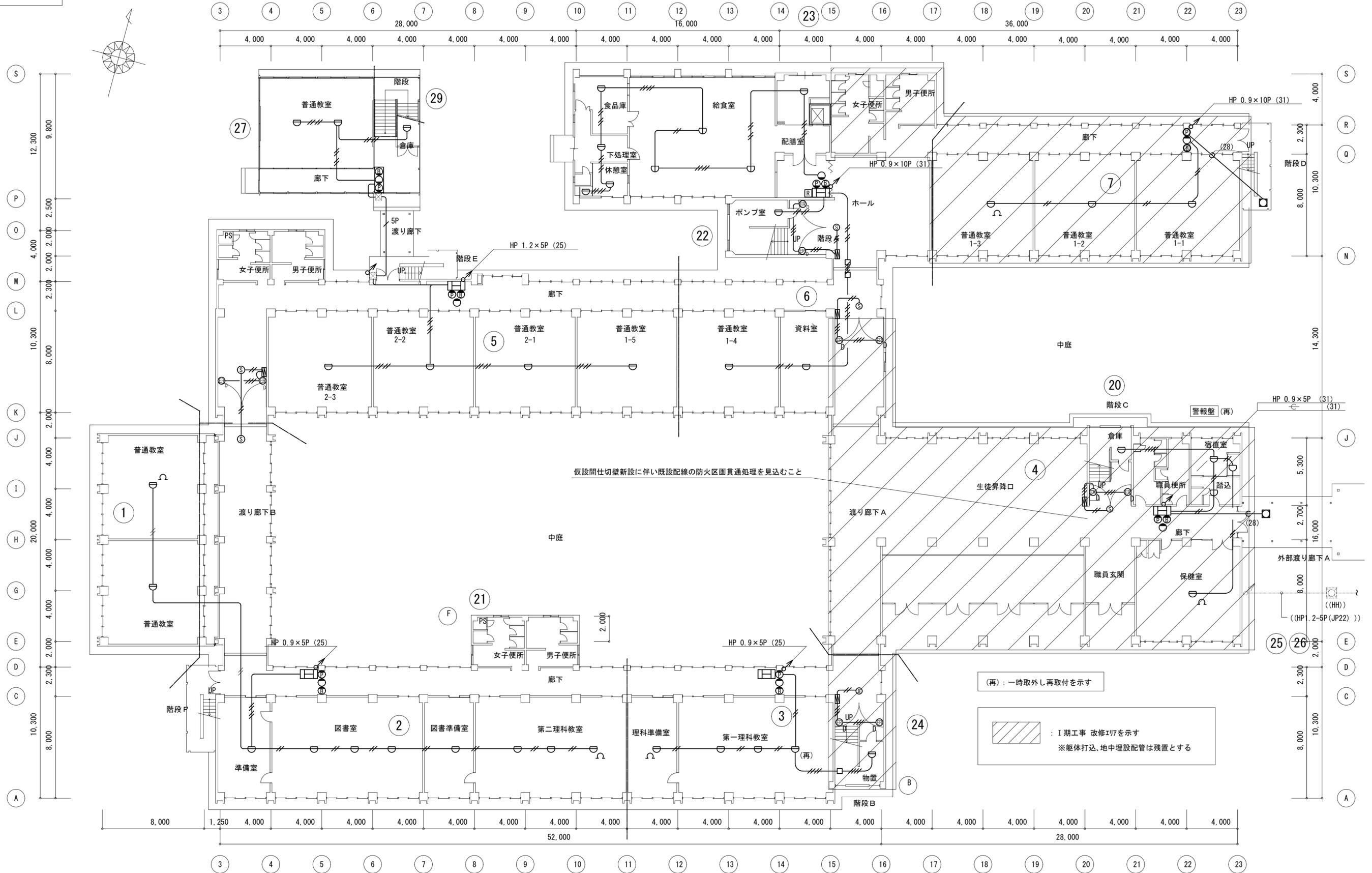
改修図



凡例		
記号	名称	備考
	連動制御盤(1L)	露出、壁掛型
	光電式煙感知器	(3種)
	自動閉鎖装置	(タッチ式)
<p>——//—— AE0.9-2C ——///—— HP0.9-3C</p> <p>※管路は既設流用 ※..... は今回既設のままを示し、—— のみ取替</p>		

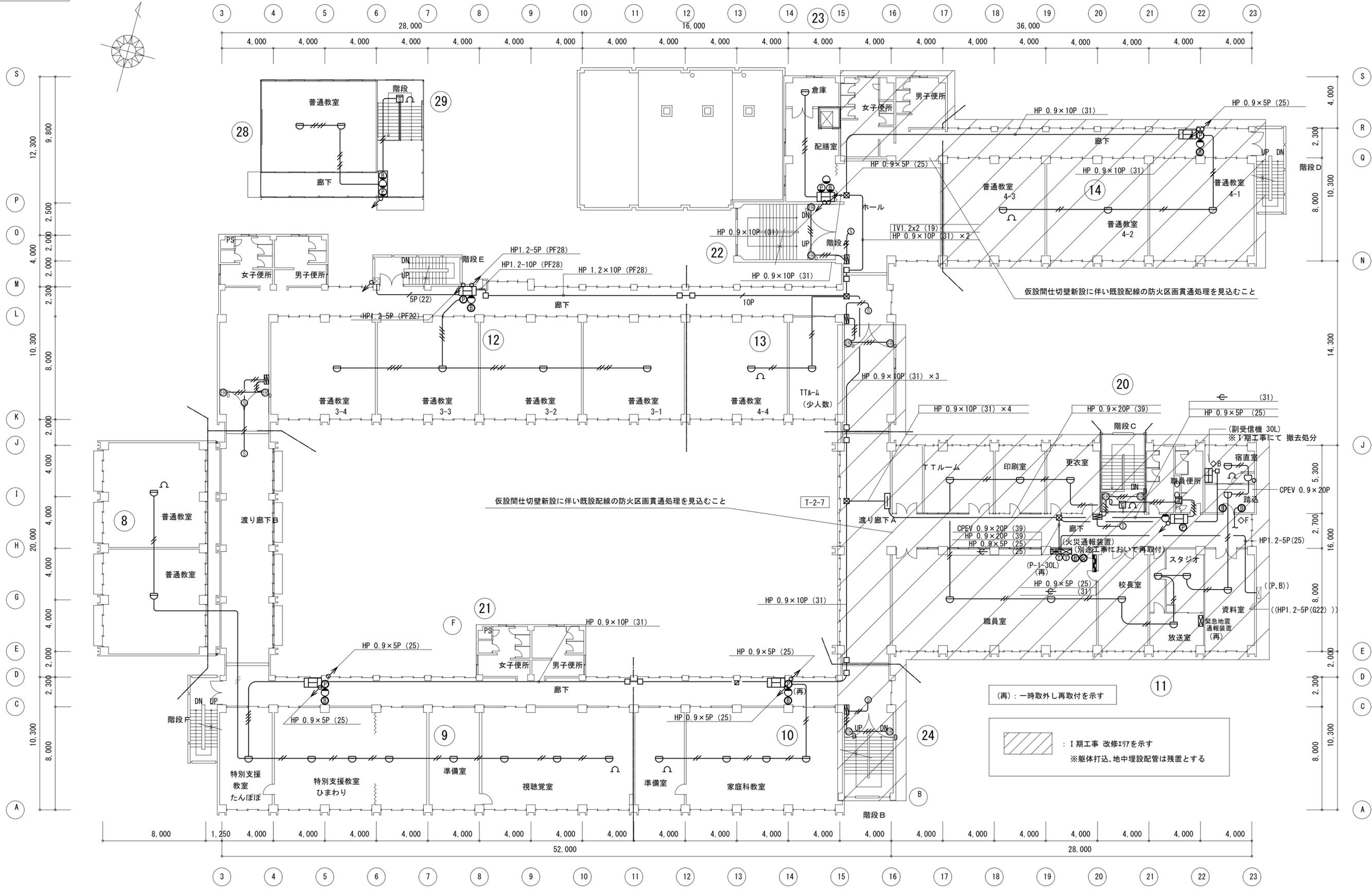
系統図(改修図)

撤去図



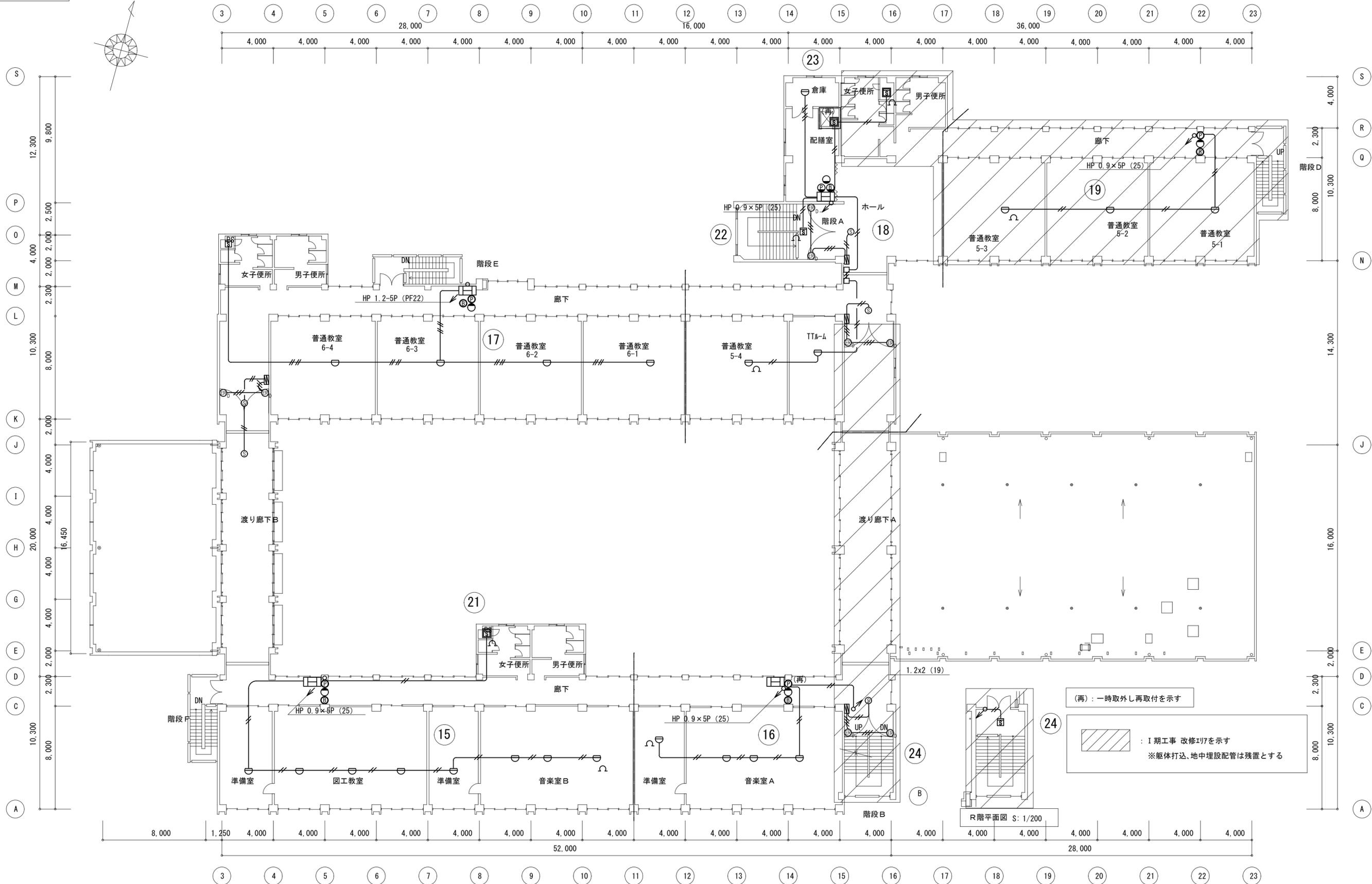
1階平面図 S: 1/200

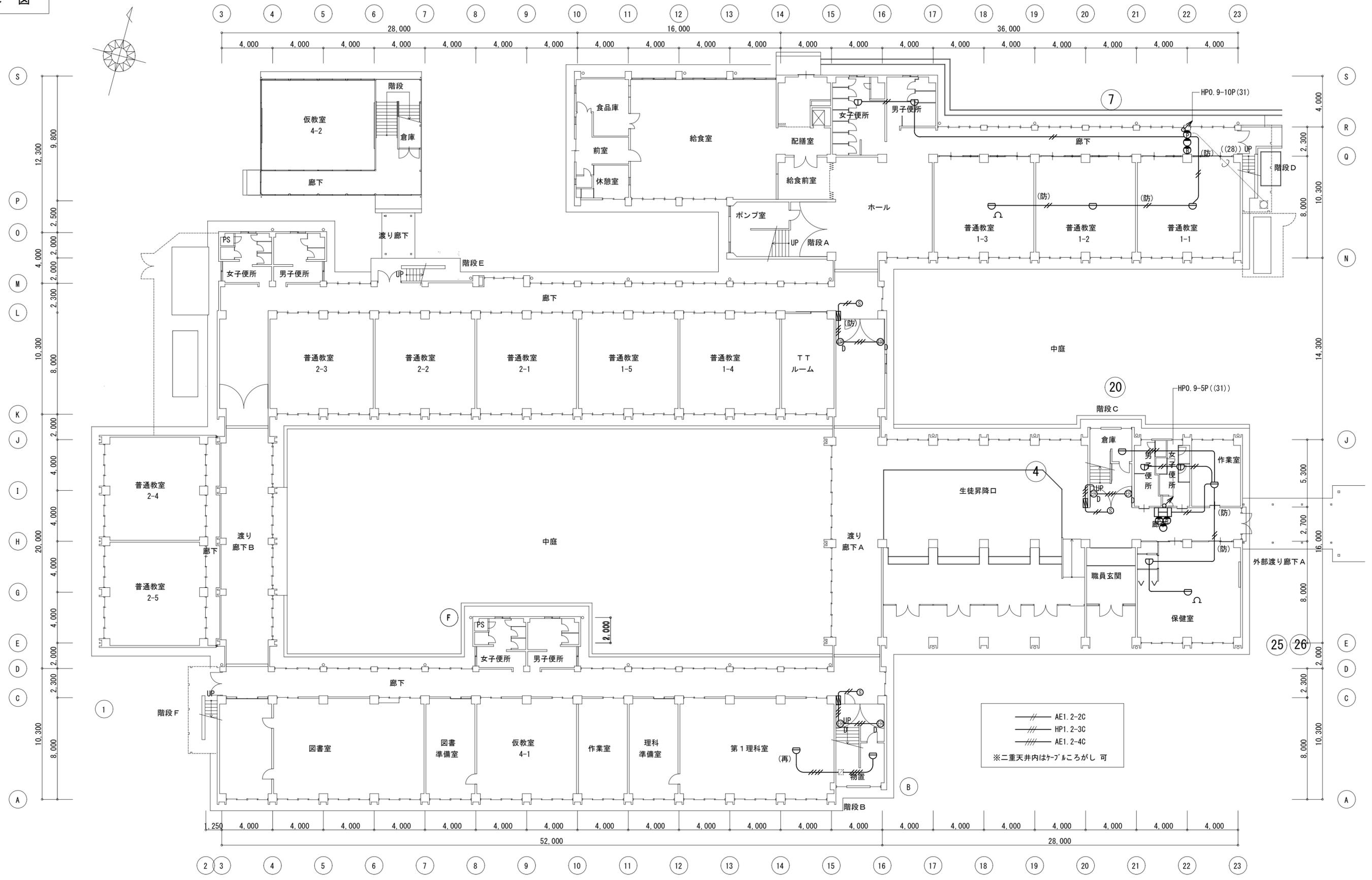
撤去図



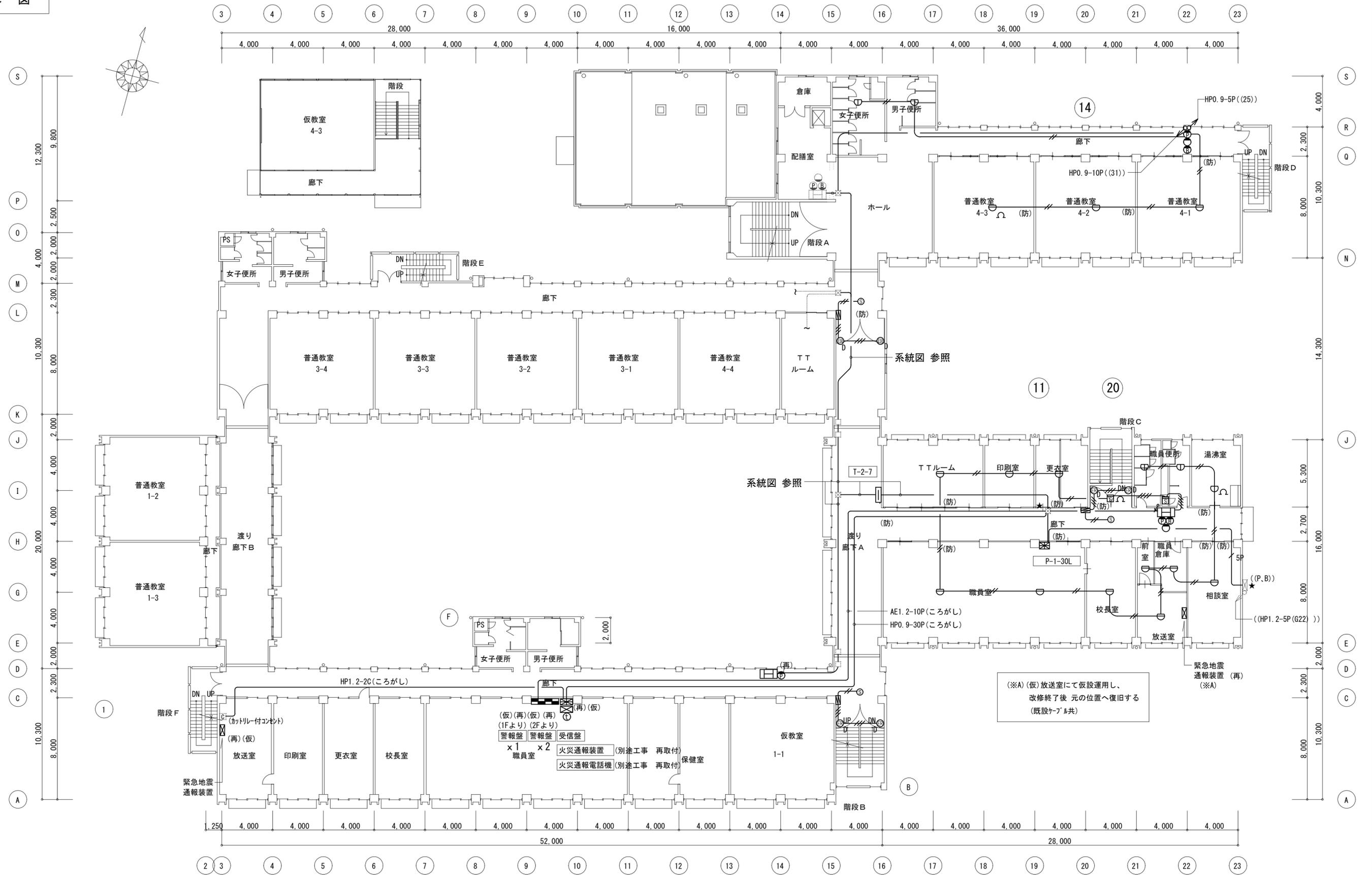
2階平面図 S: 1/200

撤去図





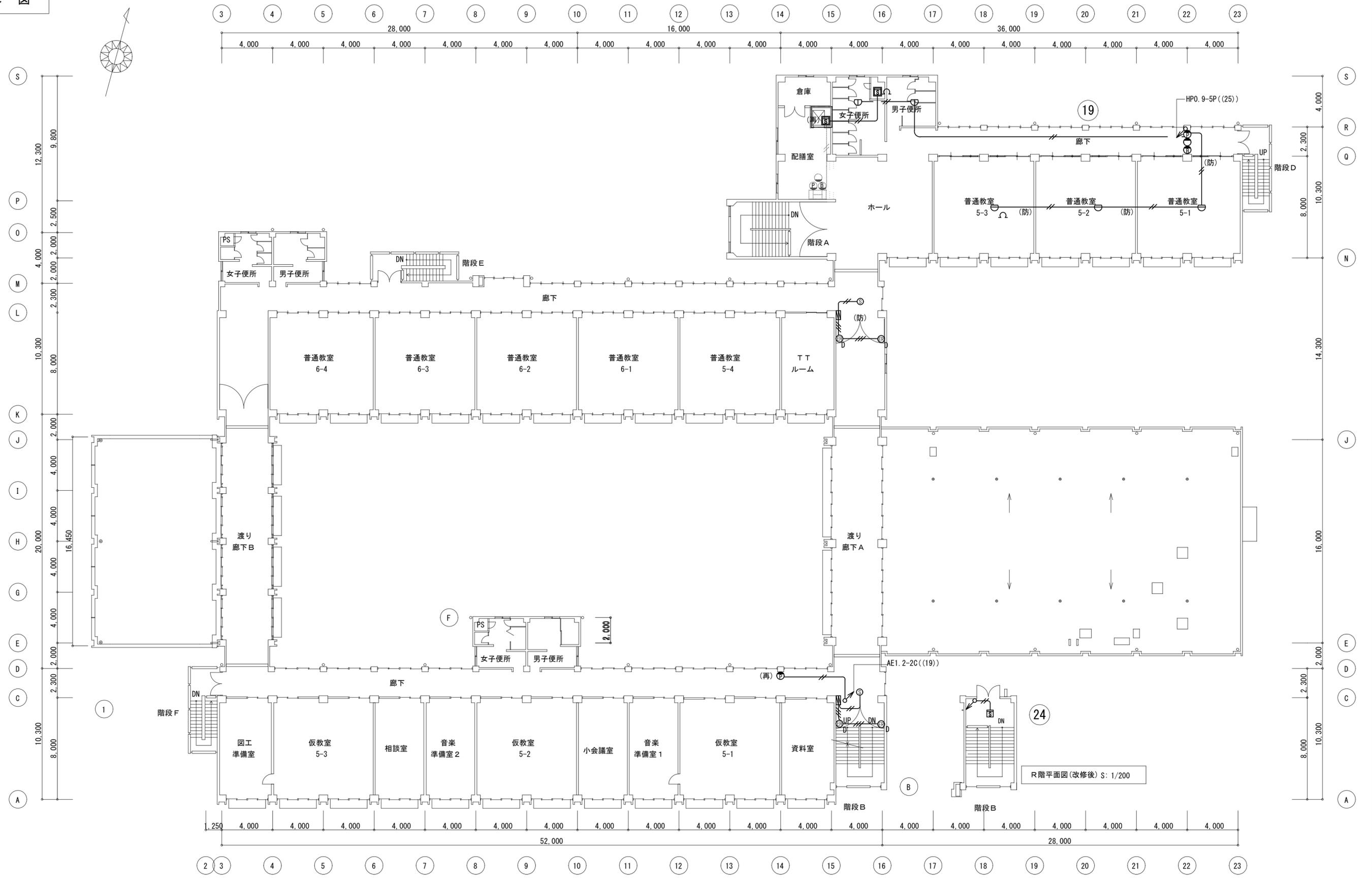
1階平面図(改修後) S: 1/200



(※A) 飯放送室にて仮設運用し、
改修終了後 元の位置へ復旧する
(既設ケーブル共)

(仮)(再)(仮)(再)
(1Fより) (2Fより)
警報盤 警報盤 受信盤
×1 ×2
職員室 火災通報装置 (別途工事 再取付)
火災通報電話機 (別途工事 再取付) 保健室

2階平面図(改修後) S: 1/200



3階平面図(改修後) S: 1/200

R階平面図(改修後) S: 1/200